滿洲日報
十一月十五日發行

全權部を大使館に
外務省の勅令案法制局に廻付
構成は何等變りなし

【東京十四日發】駐滿全權部は新京移轉を完了し既に事務を開始したが、外務省は昭和八年度豫算に計上した大使館經費約三十八萬圓の確定を待ち全權部を廢止し正式に帝國大使館に變更するに決し、十四日在外公館經費條例及び定員令改正勅令案を起案、法制局に廻付した、なほ大使館の構成は現在の全權部と變りなく武藤大使が執政に捧呈すべき信任狀は手續き完了次第目下歸朝中の大使館參事官川越茂氏が之を攜行して信任の豫定である

復活要求再査定内容
きのふ大藏省議にて決定

【東京十五日發】陸海軍を除く各省の八年度豫算復活要求再査定に關する大藏省議は十四日午前十時藏相官邸に開會、午後六時半了り直に各省に査定内容を內示した

	(萬圓)
外務	一二六
內務	七六三
大藏	六三
司法	六八
文部	九六
農林	五四四
商工	一八八
遞信	一六一
拓務	二四二
計	二、二五五

右承認の財源中には各省で捻出した財源約二百五十萬圓がある、これで明年度一般會計豫算總額は二十二億三千二百五十五萬圓で空前の大豫算である

一般會計のみでも
二十二億四千萬圓
歳計史上空前の尨大なる豫算

【東京十五日發】明年度豫算の各省復活要求總額は十四日の大藏省豫算省議において陸海軍を除き總額二千二百五十五萬圓と決定されたが、この外陸軍五千萬圓、海軍四千五百萬圓、滿洲事件費豫備金追加額一千萬圓を加ふれば當初の大藏省の査定原案以外追加承認された金額は一億二千七百五十五萬圓となり大藏省當初の査定額二十一億五百萬圓に加算すれば二十二億三千二百五十五萬圓の巨額に達することゝなる、即ち明年度は今後追加すべき公債利子額を加へて一般會計のみで二十二億四千萬圓近くに上る見込みで、本年度豫算に比し更に三億圓程度の激增を示し今や我國歳計史上空前の大膨脹を示すに至つた、なほ陸海軍の九千五百萬圓の各費目別豫算の提出あれば全部出揃ふことゝなるから十八日閣議で各省全部の最後的解決を見ん

外務省の
再査定內容

【東京十五日發】十四日大藏省より廻付された外務省復活要求中承認された新規事項承認總額百二十六萬二千圓にして內譯は左の如し(單位萬圓)

一、敎化に領事分館新設費　三
一、滿洲事件費　四三
一、在滿大使館經費　三五
一、營繕費(主として滿洲官舍用)　八
一、移民獎勵費
一、補助費增(鮮人關係)　六

拓務省の
再査定內容

【東京十五日發】拓務省の明年度豫算復活要求査定額は二百四十二萬餘圓だがその內譯左の通り(單位萬圓)

一、滿洲移民費增　七
一、植民地特別經費補充金　一六〇
一、移植民海外保護獎勵費增　七六

なほ右の中滿洲移民費增額につき拓務省では十四日夜省議の結果更に再復活要求をする事となつた

金福鐵道援助陳情
門野社長けふ滿鐵訪問

金州、城子疃間の金福鐵道は昭和二年營業開始以來成績豫期のごとく擧がらず、五年度よりは赤字を出し六年度には六萬三千圓の缺損を繰越すに至つた、この結果金福鐵道の將來に對し極度の悲觀論現はれ、第五十九議會の問題となり當時の松田拓相より十分考慮すべき旨を答辯し、議會後滿鐵に買收を懇請したが滿鐵は承諾せず悲境を續けながら今日に至つたもので

ある、今年秋よりは銀の昂騰により昨年度より約二倍の收入を得てゐるがなほ經營困難にあるので、これが對策を講ずるため同社々長門野重九郎氏が十四日來連、十五日正午林、八田正副總裁と會見、滿鐵の援助方につき懇請するところがあつた、同氏は十六日さらに旅順に赴き目下內務局長らとも會談の上近く新京に赴き關東長官に陳情する筈

援助請願の理由

金福鐵道側の主張は、同鐵道は滿鐵と關東廳の慫慂によつて內地資本家が投資したもので現在までの總投資額は三百九十萬圓に達してゐる、しかるに事業計畫が杜撰であつたゝめ最大の輸送貨物として豫定してゐた鹽が悉く

海路に奪はれ農産物も孜克の競爭を受け、加ふるに銀の暴落により大打撃を受けた、故に當時事業計畫を立てた滿鐵および關東廳において出來るかぎりの援助をなすべきであるといふにあつた、しかして滿鐵と關東廳においても同鐵道の必要を認めてゐるので前者は五十五萬九千圓を、後者は一萬八千圓補助をなした、しかし同鐵道の收支は補助なしには全然獨立不可能で補助が切れると共に別項のごとく赤字を續けるに至つたので滿鐵買收問題が起つたわけであるが、當時の仙石滿鐵總裁は收益狀態より見て

投資額による買收は不可能なりとして遂に不調に終つたものである、かくて滿鐵はこれ以上の補助は肯んぜざる勢を見せ關東廳も豫算緊縮で事實上補助不可能となり、金福鐵道の前途は暗澹たるものがあつたが、今秋以來の銀の昂騰は孜克の競爭力を減じ、且つ旅客收入を增し一道の光明を認むるに至つた、こゝにおいて同社は將來に對する新計畫を立て、こゝ三四年間を凌げば將來は獨立可能なりとその間だけの補助を滿鐵及び關東廳に仰がんとするもので、先月來內交渉を進めてゐたが、今度門野社長の來滿となり正式の交渉を開始したわけである

滿鐵は此上
援助不能

右に對する滿鐵當局の意見は金福鐵道問題は仙石總裁當時からそのまゝになつて居り全然進捗してゐない、元來植民地鐵道は儲らないのが本統で朝鮮でも私鐵には八分の利益配當を保證してゐる、金福鐵道は關東廳から確實にその保證をさらずに着手したのが第一の間違ひであつた、更に株主があまりに利潤主義で滿鐵からの五十六萬圓の補助も忽ち配當に喰つてしまひ今日の窮境を早めるに至つた、その結果同線は敷設以來全然修理せぬので枕木も朽ちてしまひ今日これを買收して滿鐵が經營するとすれば莫大の支出を要する故に買收するとせば現在の投資額を標準とするがごときは絕對に不可能である、又滿鐵は現在でも同線の運輸をやつて居る上にその[illegible]上の輸送利益は返へしてやつてる有樣でこれだけでも年々相當の損失を蒙つてゐる故に今日滿鐵にこれ以上の負擔をなさしむるがごときは到底不可能だが、たゞ官廳方面はかゝる私設鐵道によつて種々の便益を受けてゐるので相當の援助するのは當然であると思ふ

社外線顧問等協議

滿鐵々道部羽田次長は十五日午前協議を行つた後、直に次長室に白井庶務課長、石原參事、淸水奉山鐵路局長吉敎、和田洮昂、龜岡四洮各線路の顧問等を集めて十四日の打合せ事項について協議を重ね、午後零時半一先づ休憩、午後から引つゞき打合せをつゞけた

鐵道部の
重要協議

滿鐵々道部長村上理事は十四日後八時ごろまで關係者を部長室に集め新京における說明材料について取纏めを急いだが遂に協議完了を見ず宇佐美奉天事務所長との打合せも不可能となつたため十五日朝の出發を延期、同日は午前九時早くも出社して伊藤營業收支係主任、小林貨物係主任等を招致して社外線貸借關係を調べ、更に十時すぎから約二十分間宇佐美氏から滿鐵協定の推移その他について說明を聞き、引きつゞき穩積技師を招致する等多忙を極めてゐる、なほ村上部長は仕事を片づけ次第十五日午後四時卅分發急行で穩積技師、石原參事と同新京に急行の筈

西山財務局長

關東廳財務局長西山左內氏は十四日來連、市內各方面を歷訪し局長昇任に關する挨拶をなす處あつた因に氏は關東廳八年度豫算案の件につき十六日ばいかる丸にて上京の筈

滿鐵豫算說明

滿鐵八年度豫算案は十六日竹中理事が攜へて關東廳に目下內務局長を訪ひ說明をなす筈

八田副總裁
あす新京へ赴く

八田副總裁は市川總裁室次長帶同十六日午後十時發急行にて新京に赴く筈で歸連は十八九日の豫定である

大淵滿鐵理事
十六日發歸任

新任挨拶およびその後の重役會議に參列するため來連中の大淵滿鐵理事は用務も濟んだので十六日朝周水子發飛行機で歸京する筈、なほ同理事は東京駐在理事として東京支社長事務取扱を兼ねることに內定してゐる

大藏男講演
協和會館にて

滿鐵社員會では十七日午後四時半より協和會館に前滿鐵理事貴族院議員大藏公望男を迎へて講演會を開く、演題は時局匡救農村問題

視察資料を整理

滯連中の貴族院議員大藏公望男は目下大連ヤマトホテルの一室に籠り、滿鐵經調會から資料を集める他は本社主催座談會、社員會主催の講演會に出席するのみで凡ゆる訪問も中止し熱心視察感想を取纏めつゝあり、更に明年五月來連再度滿洲事情調査の旅をつゞける筈であると

滿洲館午餐會

目下滯連中の貴族院議員大藏公望男および大倉組重役、金福鐵道社長門野重九郎氏を主賓として林、八田正副總裁は十五日正午滿洲館に午餐會を催した

社員會役員會

滿鐵社員會では十五日午後零時半より大淵理事を中心に座談會を催し終つて役員會を開いた

あめりか丸

十六日午前八時大連港外着の豫定

人事

▲コアンペロチス氏(勞農タス通信派遣員)十五日午前八時大連驛着連

滿洲國領事館を
釜山に設置請願
在釜山滿洲人から

最近國價の暴落に伴ひ滿洲人の購買力頓に增加し大阪商品は洪水の如く滿洲に流れ込んでゐるがこれが貿易の樞要地なる朝鮮の釜山においても居住滿洲人は漸く活氣ある生活を營むに至り今後の日滿通商關係繁忙に鑑み駐釜領事館の設置方を希望してゐるが日滿間の貿易は今や著しく增加し在釜滿人貿易業者は領事館無きため受ける不便甚だ多く官民一致領事館の急設方を希望するに至り既に門司、長崎兩地居住滿人の請願の前例に倣ひ十日これが設置に關し外交部總長並に次長宛請願書を送附し來り又武藤全權宛にも書附を以て懇談して來た、これに對し滿洲國政府當局としては在外同胞の不便、苦痛を察し愼重研究中なるが實現困難であらうと觀られてゐる【新京電話】

學良を追拂へ
杭州の學生敎員約六百名が
滿洲事變問責のデモ

【上海特電十五日發】滿洲問題が近く聯盟會議で最終決定を見んとする際、當の責任者として學良問責の氣分高まり、杭州の學生敎員約六百名は十四日江橋體育場で學良に對する憤激デモを爲し「杭州から學良を追拂へ」その他學良問責のスローガンを掲げ氣勢をあげてゐる

米國賴むに足らず
自力を以て滿洲問題に當れ
聯盟支那代表の悲鳴

ルーズヴエルト氏の大統領當選はフーヴア政府を唯一の譲り神としてゐた支那に非常な失望を與へたが、駐佛公使で聯盟代表である顧維鈞は南京政府に對し聯盟の空氣が漸次支那に不利に傾きつゝある際アメリカ大統領選擧に民主黨が勝つたことは、支那に取つて非常な打撃である今後アメリカは賴むに足らないから國民は自力不撓の精神で滿洲問題に當らればならぬ、東北義勇軍に對しては積極的に援助せよと進言し、又駐英公使郭泰祺も政府への進言において國際關係は支那にとつて著しく曖昧且つ惡化した、わが國は極力日米間の紛糾を策すべきである、日本は支那の內亂擴大を企圖してゐるから注意せよと悲鳴をあげてゐる【奉天電話】

特別警察隊員
特派

今回橋本憲兵司令官を總指揮官とする新京特別警備隊組織されわが警察及び滿洲國警察隊中より優秀なるものを選拔參加せしむる事となつた、このため關東廳では旅大始め奉天安東等の各警察署より警部一、警部補一、巡査部長三、巡査三十合計三十五名を特派する事となり旅順からのものは十四日夜八時中島警部引率の下に新京へ向

丸山、鈴木兩氏中心の
「時局座談會」(4)

▲我社主催、十一日午後三時より、大連ヤマトホテルにて▲出席者、貴族院議員丸山鶴吉氏▲元代議士鈴木梅四郎氏▲高田友吉氏、上島慶篤氏、千葉豐治氏▲入江正太郎氏▲資性大連新聞社長、西片滿洲報社長、伊藤滿鮮社長、高橋滿蒙評論社長、石谷滿洲公論主幹、篠崎奉天新聞支局長、由井ケ濱滿洲タイムス社長、杉山奉毎副社長、名村大每支局長▲石村ジヤパンタイムス支局長▲高見成氏▲松山本社長、細野編輯局長その他本社員(順序不同)

道路網完成急務

丸山氏　其他の點について は治安維持のことでありますが、どうしても匪賊がかくの如く出沒するやうな狀態では滿洲國人も落々着きませぬ、朝鮮人も落着いて農業することもできませぬ、產業の開發にしても治安維持についての根本策が極まらればどうもなりませぬ、滿洲は歩いて見れば見るほど非常に廣い所でありますが、殊に私のやうに飛行機で飛んで來たりしますと彼處の高い處にも二三戶、此處の谷間にも四五戶あるといふ處を匪賊が脅かして行くのだといふことがよく判ります、アレを警備するといふことになると非常に困難なことで、兎に角警備の軍隊がどの位苦心されてゐるかといふことは想像に餘りあることであります

◇

朝鮮において國境警備をやつた乏しい經驗でも北方の聯絡よりも匪賊の聯絡の方が周到になつてゐる、先方の聯絡の統制機關の方が此方より進んでゐる、それのみか一體受身で守つてゐるため非常に困難な立場にあります、實際を少しでも體驗した者から考へて見るとよくわかります

◇

殊にかういふ風な叛逆思想の多い土地の國民性でありますからこの滿洲國がどうなつて行くかといふことについての自信も兎角ぐらつき勝ちなのです、それだけ軍隊又は警察機關に對し私は非常に同情を有つてゐます、私は國境地方を守つた經驗から國境道路の敷設促進といふことをやかましく主張しましたが今日とても同じ考へである、匪賊を防ぐにも中分以上は

土地の人で食へぬからやつてゐるのが非常に多いので內地で失業救濟道路を作つて澤山失業者を使つたやうにそれを何れ作らなければならぬことであるから何とか無理をしても主要な都市縣公署所在地に出るやうなものを自動車かトラツクかで直ぐ驅つけるやうにしたらよい

◇

一面さういふ風な土民で已むを得ず匪賊になつたやうな連中を救濟してその治安を維持することも一策ではあるまいか、さいふ感じをつくづく持つて居ります、現に滿洲國において各省公署で意見を承つても大體さういふ風の考へに進んでゐるといふことである、さういふことが順次進んで參りますれば、今のやうに頻々匪賊の出沒するやうなことが少くなりませう、しかしこれが全く無くなるといふやうなことは容易なことでないので大體治安が保たれるといふ程度になればよいと思ひます

◇

要するに滿洲國承認前と今とでは滿洲國民の心持が違つて來た、だから全體が引き締つて來た、農工商が盛んになれば一般住民の心持が急轉化して來るからさうすれば一層滿洲國といふものは固まつて進展して行くやうになる、そんな感じを私は持ちます、大體滿洲においておきましてちつと眼をつぶつて歩いた手觸りの感じはさういふ風な諸點の感じであります、これだけの事を申しましたが何か間違つてなつたり、かういふことも考へたらどうかといふ事もありましたらお敎へを願ひます

滿蒙の戰慄 (154)
直木三十五作　浅枝次朗畫

再生 (八ノ一)

(お母さんが、何んなに、泣いて口說くかもしれぬ)
と、思ふと、麗は、默つてゐやうかとも思つた。然し
(事柄が、默つてゐるべき事でないのだから、嘆いたつて、泣いたつて、云つてしまはなけりや――)
麗は、二枚の新聞を、何か、自分らに、憂と、災とをもつてきてゐる魔物のやうに感じながら、歩いてゐた。
(中手さんだつて、これには、智惠も、力も出まいし――神さんだつたつて、仕方がないし――)
そう考へると、たゞ、人を裁く人々に對して

(いゝお父さんですから、赦して上げて下さい)
といふより外に、方法がなかつた。だが、そんな事も云ひたいし
――このまゝ、大連へ驅けつけて「妾、東京から、まつすぐに來たんです。何うぞ、お父さんを赦して」
と、縋んだつて、法律は、そんな娘の情愛だけで曲げられるものではなかつた。
(裁判事の胸の動くやうな手紙を――)
麗は、そう思ふと
(そうだ、手紙を、裁判所へ出したなら――さうだ。それがいゝ。それより外に、妾に出來る事はない)
そう考へると、急いで歩き出したが、すぐに
(人を動かすやうな名文をかけるかしら――妾、そんなこととても――)
と、思ふと、又、急ぐ脚が、おそくなつてきた。だが、だんだん家

は近くなつて、自然に、脚は、露路を曲つた。
(あゝ家だ。お母さん――)
麗は、又、泣きたくなつてきた。西城に、力をつけられて、假令、お父さんが何うならうと、このまゝ、進んで行つて――お父さんが別に死んだ譯ぢやなし――二人が、しつかりとやつてゐるのを出てきたお父さんに見せるのが、麗としては、何よりの――そして唯一つの愛だと、いはれると――
(さうだ、やらう。二人の戀で、父を慰めて――)
と、思つたが、家の前へきて、母の老いた顏を思ひ出すと
(自分には、戀があるからいゝが

お母さんは――)
麗は、うづいてくる心を抑へて
「只今」
と、云つた。
「お歸り」
はれんとした母の聲であつた。麗は
(この母を、びつくりさせて――)
と、おもふと、新聞を見せる氣にはなれなかつた。
(明日でもいゝ――何うせ、一日ぐらゐ早くても、おそくても――こんなに嬉しそうな母へ、こんな新聞、見せられるものか)
そう思ふと、麗は
「何か食べたいわ」
と、快活に云つた。
「あゝ、ちやんと、パンがとつてあるよ」
「それが、欲しい」
「ママレイドかい」
「えゝ」
快活そうにそう云つて、母をよろこばせながら、麗の余身は、憂鬱で、一杯になつてゐた。

人事

▲鈴木某太郎氏(辯護士)同上
▲西一雄氏(横濱正金銀行大連支店長)同上
▲久山知之氏(政友會代議士)同日午前九時大連發奉天へ
▲櫻井兵五郎氏(民政黨代議士)同上
▲諸津彰氏(滿洲國政府代表、同國土地局長)同上
▲新木榮吉氏(日銀考査部主事)外日銀調査課員一行、十五日午前九時大連驛發奉天へ
▲多賀信雄氏(大倉社員)十五日出帆奉天丸にて上海へ
▲小川順之助氏(大連市長)十五日午後四時三十分發列車で赴新
▲高田友吉氏(大連商工會議所會頭)同上
▲河本大作大佐(滿鐵理事)殉職社員葬儀に列席中のところ十四日正午飛行機で安東より歸任
▲結城清太郎氏(國都建設局總務處長)十四日午後十時發列車にて歸京
▲沖島鎌三氏(代議士)十四日于沖漢氏弔問のため來連
▲谷川善次郎氏(滿鐵商事部次長)十四日夜鳩にて來連同上歸連

ファッシスト政府十周年大記念祭

【ローマ發】ファシズムの本家本元たるイタリーでは去る十月十六日その盛大なる十周年祝賀記念祭を行つた、寫眞はその祝賀會におけるムッソリーニ首相の祝賀演說に二萬五千のファッシスト代表ムッソリーニ首相司會のもとに

マツエフスカヤに引揚げた邦人婦女子の列車生活

【寫眞上圖から】温い紅茶とロシア料理の御馳走で漸く人心地になつた食堂車内の婦女子、日本貨で自由に買物が出來る販賣車、收容されてゐる列車全景、病人や姙婦が手厚い看護を受けてゐる病院車で白衣はロシア人看護婦

各方面の贊助を得て 全滿健康週間 來る十八日から擧行

昨年十一月本社が滿洲空前の大衆福利的催しとして行つた「健康週間」は旅大市民の保健衛生とその體質改善に資すると共に、又社會政策的觀點より非常なる好結果をあげ關係各方面より絶大なる

賞讃 を得たのであつたが本社は更に昨年の計畫を改善し、範圍を全滿的として大々的に行ふべく、各關係方面に贊成を求めたところ、何れも快諾、進んで大なる犠牲を拂ふべき回答に接したので

關東廳衛生課、滿洲肺結核豫防會、關東廳體育研究所、滿鐵地方部、大連市役所、旅順市役所並びに本社主催、關東廳旅順病院、大連醫院、大連醫師會、旅順醫師會、大連赤十字醫院、大連聖愛醫院、關東州齒科醫師會、關東州藥劑師會、大連實業藥劑師會後援の下に來る十八日より二十四日までの七日間

旅大 兩市に於て又同期間中滿鐵地方部及本社主催の下に滿鐵沿線各地一齊に第二回全滿健康週間を催すこととなつた、旅大に於ける健康週間は昨年同樣、此期間に於て無料健康及齒科診斷、並に無料投藥をなし旅大兩市民の健康增進のため實費的サービスをなす

卽ち十八日より二十四日まで本社發行の健康週間診斷券持參者に限り無料診斷及び健康相談に應ずるもので健康週間診斷券は總て各醫院受付けに備へつけてあるから市民各位はそれぞれ希望の醫院に赴き遠慮なく申込めば何れの醫院に於ても親切なる

診斷 を受けられる、尚希望者に對しては各醫院發行の處方箋を關東州藥劑師會、大連實業藥劑師會加入の藥種店に持參せば普通藥なれば何れも無料投藥を受けられる

また十八日午後六時四十五分より「健康週間放送の夕」を行ふが、大連市長小川順之助、大連醫院長船川大三、同柳原英、耳鼻咽喉科森本辨之助、齒科關利軍、高津敏志野半吉の諸氏が保健に關する講演、音樂、ラヂオドラマ等の放送をなし、マイクロホンより全滿に健康增進を叫びかける筈である、

二十三日には旅大兩市の「戶外デー」を行ひ屋外誘導の催しをなすこととなつてゐる

沿線 方面は瓦房店、大石橋、營口、鞍山、遼陽、奉天、鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、新京、吉林、ハルビン、本溪湖、安東、撫順等各滿鐵醫院が中心となつて居住民の健康診斷、齒科診斷を行ふこととなつてゐる

呼海齊克線間の兵匪を掃蕩 樸炳珊軍の全滅近し

樸炳珊は克山、泰安鎭附近でわが軍のため擊破され部下は四散したのみならず疲勞困憊その極に達し兵器彈藥も缺乏し氷原の曠野を逃げ廻るに衣類も整はざる苦境にある樣は殘兵を訥河の附近に糾合せんとしたが更にわが高波兵團の猛擊を受け部下僅に二連と共に嫩江を渡り布西方面に遁却した、これがため今や齊克線及び東支西部線呼海線沿線の三角地方における匪賊團は今や茲に平定を見んとしつゝある狀態である【新京電話】

急ぐものから内地へ歸す 露領引き揚げの邦人

マツエフスカヤの大谷副領事からモスクワを經て全權部に達したる情報によれば、マツエフスカヤへ避難してより既に二週間以上に上り中には漸く憂鬱を感じ歸國を急ぐものを生ずるに至つたが差當り内地に歸還せしめる必要あるは通過客で事變のため抑留されたものと領事館員、警察署長家族計四十七名内子供が二十七名、この組は元々公務のため夫に隨伴現地にありたるものにして既に夫は職務執行不能となり早晩引揚げの外なしとせば足手纏ひとなり家族は一日も速かに故鄕に歸還せしめたし

他方一般居留民の意向を聞くに政府が強制的に引揚げを命じ且つ原籍地までの旅費を給するならば歸國すべきも多年海外に放浪しよりつく島もなき身には多少の救助資金を得て南滿に送附して貰ふか、或は寧ろこゝに止まり住みなれし滿洲里に引返へし再起を圖らざれば何んの面目ありて日本に歸へるかとの意氣込みである【新京電話】

滿洲里邦人に食糧品を送る

チチハル情報によれば小松原大佐の交渉委員三名は十七日チチハルを出發ダウリアに向つたが今後チチハル、ダウリア間は一日片道一回の飛行便を出し領事館の通信連絡、食糧の輸送を行ふことになつたが現在滿洲里籠城中の邦人にも適宜に食糧を送附することになつた【新京電話】

露國官憲の好意感謝 在哈領事に

ハルビン特務機關竹下中佐は十三日ソ聯領事を訪問し交渉委員小松原大佐一行のダウリアにおけるソ聯官憲より受けたる好意に對し軍司令官の名を以て感謝の意を表したところ余はこの旨をモスクワ政府に報告すべく、余及び余の代表するソ聯國政府は日本軍のためになし得る限りの援助をなさん、日露の親善は今後益々固くならうことを希望し且つ確信す、これに對し第三者が兎角阻害せんと各種の風說を流布されることは甚だ遺憾とすと述べた【新京電話】

捜査空しく引揚げ 渤海の妙義丸

渤海において沈沒したトロール船妙義丸の乘組員の捜査はその後依然と續けられてゐたが十五日現場より鳥島丸が歸還した、船長山本昇氏は語る

十四日湊丸の捜査を最後として寒さも加はるので捜査を一先づ打切つてそれぞれ故鄕に歸り、自分はこちらの店に打合せのため來連した、乘組員の遺骸は今日迄伊地知一運の死體を最後に收容して僚船雄基丸で現場を引揚げ内地に歸つた、遭難より約三週間、會社としても船のものとしても全力をつくしたが何さ云つても殘念である、妙義丸船體は七尺程砂地に食ひ込んでゐるが寒冷の氣が加はるので一先づ打切り明春船體引揚作業を行ふ豫定である

人質滿鐵社員全部を救出 最後の三氏も歸哈

去る七月二十五日呼海線松浦附近で匪賊のために拉致された滿鐵派遣員朝倉幸一、山田篤二、恒見清一郎三氏の救出についてはその後滿鐵で各方面に手を廻し努力中で容易に救出も出來ず家族も不安の日を送つてゐたが十四日午後一時元氣旺盛でハルピンに歸着した旨十五日滿鐵本社に入電あつた同日まで滿鐵鐵道部では各方面の拉致社員救出に成功し、今は前記三氏を殘すのみであつたものが今回三氏の救出によつて鐵道部關係では全部を救出したわけであり、關係者一同安堵の胸を撫で下して喜んでゐる

留守宅大喜び 朝倉幸一氏の留守宅は乃木寮、山内篤二氏は常盤町二七の一滿鐵社宅、恒見清一郎氏は近江町一七一の二號滿鐵社宅で山内、恒見兩氏には夫人子供もあり兩氏救出成功の報に一家は急に陽氣となり早くも友人その他から祝ひ客が押かけ盆と正月が一緒に來たやうな賑やかさである

百廿一名生埋 横濱斷崖崩壞

【東京十五日發】十四日夜九時二十分頃横濱市中區中原町斷崖高さ二丈が二十間に亘り暴風雨中轟然大音響と共に崩壞崖下の長屋は埋沒十五戶全壞三十世帶は潰滅々々に破壞居住者百廿一名が生埋めにした、急報に接し警官、在鄕軍人消防靑年團員等出動救助に努めた結果大部分を救ひ出し得たが死者三名重輕傷者十二名を出した

東京地方大荒れ 十三年振の大暴風雨

【東京十五日發】紀州灘の沖合から北海道を荒しつゝ四十キロの時速で北東房總方面に向つて進行しつゝあつた颱風は十四日夜半銚子沖に達したが、この影響で東京地方は大荒れに荒れ關東方面一帶亦甚大な被害を蒙つたこの颱風は百六十九ミリ（十四日の東京最大雨量時間當り三石一斗）の豪雨を伴ふ七百二十ミリ以下の猛烈なもので東京市内風速は同夜半二十一米瞬間の風速實に三十五米で十三年振りの猛烈なものであつた市内浸水家屋は一萬戶に達した

外國保險會社が合法的脫法 營業違反に稅金徵收 近く法規改正されん

關東州内における法律の缺陷から外國保險會社の脫法行爲が罰せられず、しかも司法當局で保險業違反として取調べてゐる營業に對し大連民政署が數年間に亘り營業稅を徵收してゐたといふ矛盾が暴露して法規の改正を必要とする重大問題が持ち上つてゐる

卽ち沈沒船の保險金支拂問題の紛糾から加入船會社より關東州保險業違反で告發された市内東鄕町二〇番地上海聯保水火險有限公司は既報の如く火災保險業の許可より受けてならぬに數年間に亘り許可なく海上保險業を營んでゐた脫法行爲が判明し兩來大連署司法係菅沼警部補の手で取調中のところ

關東州には内地同樣保險業法第百十五條は適用されてゐるが内地の如く「外國會社には別に勅令を以て定む」との附則法令がなく外國會社といへども國内保險業者と同樣許可を要せず海上保險業をも營むことが出來るといふ合法的脫法行爲が認められるに至つた

一方大連民政署では上海聯保水火險有限公司の海上保險業に對し數年間も營業稅を徵收してゐる事實が判明し、保險業違反として處罰するに苦しむ矛盾撞着が發見され遂に關東州の保險業法中に内地と同樣「外國會社には別に勅令を以つて定む」といふ法規の追加を必要とさるゝに至つたものである

外國保險會社のこの種の違反は關東州內で相當多數に上るものと見られてゐるが、右の法規缺陷から取締ることが出來ず、合法的脫法行爲防止のため近く法規の追加が申請されるものと見られてゐる

全市民を總動員し大々的に示威宣傳 全滿日本人對時局大會

來る二十日午後一時から開催する全滿日本人對時局大會の實行委員會は豫定の通り十五日午前十一時半より市役所會議室に於て開會、各係の委員部會を開いて具體案につき協議を重ねたが當日は全市民の大運動を敢行するので市內各團體を動員し團體に於てそれぞれ思ひつきの催しを要望する筈で先づ主催者側の希望は樂式、講演、祈願、追悼、示威行列乃至集會、宣傳ビラの撒布、募金、店舖裝飾等で十六日中に各團體に向け勸誘狀を發することとなつた、更に活動寫眞館の開放については早速委員側から各館主に交渉を開始し應分の料金を支拂つて無料觀覽せしめ同時に各館に於て講演を行ふ筈

東海道線不通

【東京十五日發】十四日午後の未曾有の暴風雨のため東海道上下線の列車運轉滅茶滅茶となつた

靜岡縣下の三部落全燒

【靜岡十五日發】靜岡縣富士郡元吉原村に十四日午後七時頃烈風中に發火し同村東柏原、中柏原、西柏原の三部落の二百五十戶を全燒同十一時漸く鎭火したが被害者は何れも着のみ着のまゝで立退く先きもなく暴風中に晒され暗夜を彷徨ふ有樣は見る目も氣の毒だ、損害莫大の見込み

大田町大火

【水戶十五日發】十四日豪雨中午後九時頃茨城縣大田町の一角より出火烈風に煽られ目拔の場所百餘戶を全燒し十一時鎭火した

海軍派遣隊の勇士が凱旋 十五日午後七時五十分着連 十六日朝ばいかる丸で出發

本年五月以來松花江流域において第〇師團及び滿洲國江防艦隊と協同してゐたわが海軍派遣部隊は十月一日內地に凱旋したが殘留部隊は尙引續き同江の航運保護に從事中のところ十四日ハルピンを出發十五日午前七時着奉、一時四十分「はと」で赴連、十六日出帆のばいかる丸で內地に凱旋する

英語會話講習 十一月二十二日開始 パーク氏 中等學校卒業以上十名募集

受驗準備講習 十一月二十一日開始 中等學校卒業程度若干名募集 大連基督敎靑年會（電五〇六〇）

獨立守備隊入營兵 三十日に來滿

滿洲における鐵道守備の第一線に立つ獨立守備隊本年度前期入營兵はこの程内地各府縣において選ばれて近く來滿する事となつたが陸軍運輸部大連出張所より十五日左の如く發表された

卽ち御用船宇品丸で廿五日神戶出帆、三十日入港九番バースに着岸の筈で來滿と共に沿線各守備隊に分屬される筈である

拳銃密賣に懲役六月 石動に求刑

時局のごさくさに紛れ無許可で拳銃の亂賣を行つた市內紀伊町六五番地山田銃砲店代表者石動朝秀（四）にかゝる銃砲火藥取締規則違反事件の第一回公判は一味と分離され十五日午前十時から大連地方法院小田裁判長係開廷されたが、立會の高井檢察官は

被告が密賣した拳銃が如何なる罪惡に供せられてゐるか計り知れぬ、私利私慾のために國家觀念を忘れた被告の犯罪は時節柄一點情狀酌量の餘地はない

と峻烈な論告をなし石動に對し懲役六月を求刑した

中等校ラ式優勝戰 十六日に變更

全國中等學校ラグビー大會滿洲一次州内豫選旅順中學對滿鐵育成の優勝戰は十五日午後三時半（十九日は誤り）より旅順運動場に於いて擧行する筈であつたが兩校の都合に依り十六日午後三時より大連運動場に於いて對戰することに變更した

また滿洲代表校の決定すべき州內外優勝戰は來る二十日州外豫選優勝校鞍山中學の所在地たる鞍山に於いて擧行することに決定した

警察機獻金 大連第二中生徒一同は警察機基金九十圓三十四錢を集め十五日大連署を通じて獻金した、大連市立實業學校職員生徒一同も十圓を獻金した

因藤家不幸 大連實業團選手因藤正喜投手母堂コイク刀自は豫てより權病自宅に於いて靜養中のところ十四日午後七時四十五分死去した、葬儀は十六日午後一時自宅出棺途中葬列を廢し若狹町東本願寺別院において執行する

西海主人死去 市内惠比須町西檢番役員西海主西村龍作氏は十四日死去十六日午後三時西本願寺にて告別式を執行する

天氣豫報 十六日

北西の風（晴）

滿潮（午前十一時三十五分 午後 —）

干潮（午前六時十分 午後五時十五分）

各地氣溫 十五日午前十一時

旅順 三　奉天 零下三
大連 零　新京 —
營口 零下一

けふの小洋相場（九時） 金百圓は一二三圓二〇錢

鐵道部事務員利光正路及田家驛長事務員中山敏樹儀齊克鐵路に出張中泰安驛に於て十月二十日匪賊の襲擊に遭ひ殉職致候に付ては十一月十七日午後一時大連協和會館に於て葬儀執行仕候
昭和七年十一月十五日
南滿洲鐵道株式會社
鐵道部長 村上義一

國難日本刀 (155)

高桑義生作　京極佳夕畫

風雲けはし(二)

午の刻を過ぎる頃ほひ、人馬の響きたて〻、一隊の兵が横濱の市中に入つて來た。

沿道は見物の群集だ。かれらは極度に緊張し、顔色を變へて、物々しい武裝の兵を送迎した。

「いよ〳〵戰がおッ始まる。これが先發隊で、あとから、續々とやつて來るのだ」

「大變な事になつた。われ〳〵どもは、立退きだ」

子供は手をた〻いて、躍りあがつて喜んだ。

「勇ましいなあ」

「毛唐なんか征伐しちまへ」

といつた。子供たちには惡い仔細はわからない。それで、外人を憎み、外人を嫌ふ。攘夷だ。それが人種的本能なのだらう。

しかし、この一隊は幕兵だつた。そして居留地の外人保護のために差向けられたもので、その名もいかめしい銃砲撃劍隊、講武所頭取松平仲のひきゐるところ、當時の新式調練を受けた幕軍の精鋭である。一部はたゞちに警備についた。そして彼等の宿泊所としては、中居屋重兵衛、田中屋平八などの豪商の邸宅があてられた。

市中は物情騒然としてゐるが、女人國の滝崎の邸ばかりは、かういふ幕兵たちが入り込むので、相も變らぬ賑やかさだつた。

太田町の糸平の本宅。非番の兵士が五六人、女の話をしてゐた。

「なるほど滝崎もばかにはならない。」

「岩亀や五十鈴には、江戸の太夫に負けないいゝ物が居るが――おい、燈臺もと暗しだ、この家に、すてきもない美女が居るのを、御身たち御存じか?」

「フウム」

「それはゐるかも知れん。これだけの構へ、女中も大勢居るやうだから、中には見られる女もゐるだらう」

「はゝ……では、誰も知らんのだな。御身がいふやうなそんな安手の代物ぢやない。どうして、どうして、江戸中さがしてもめつたに見られない、大名の姫君にもあれだけの女はない……」

「ほう、それは……」

「いゝ加減な、法螺をふくなよ。そんなそんな女がゐてたまるか」

「ウム、まつたく……信じられないのも無理はないが、本當だ。拙者もあまりの事に驚いた」

「いつたい、そりやあ何者だ。娘か、妾か?」

「さあ……それがわからないのだ。或は娘かも知れぬ。妾かも知れぬ。或は、女中かも知れぬ……」

「なるほど」

「拙者は、今朝、裏庭に迷ひ込んだのだ。誰も入つた者はあるまい、われ〳〵にあてられてゐる場所とは全然區別されてゐる。そこへうつかり飛び込んでしまつたのだ。すると、一人の女がうしろ向きに靜寂によつて、庭の風情をながめてゐる――とでもいふところ、それが、拙者の足音で此方を向いたのだ。その顔、その姿、實に何ともいへんたをやかさだつた。閉花羞月、沈魚落雁といふ形容は、あれはこの女に用ゐるのだらう。拙者は思はず恍惚としてしまつたが、氣がつくと、女は、もう見えなかつた。けつして嘘でないのだ」

すると、物陰で、別の笑ひ聲がした。そしてそこに出て來たのは彼等とは違つて、黒羽二重の袷に茶字に袴をはいた、瀟洒な服裝、すつきりとした、人品のいゝ武士だつた。

「大槻、なか〳〵話が上手だの」

「はツ」

と驚いた、大槻は眞赤になつた。一同もあわて〻居ずまひをなほして、うや〳〵しく頭をさげた。

佳夕画

キネマ

滿鐵映畫をSP封切 帝都三館で

SP系帝劇、大勝館、新宿松竹座では「ロイドの活動狂」が連日好評なので去る十日より續映中であるがこれに滿鐵の製作になる「國際聯盟に與ふ」及「滿洲國承認へ」の二映畫を封切好評を博してゐる

前者は新滿洲國建設の營みを映錄したもの、また後者はわが武藤大將と鄭總理が歴史的調印式の實況を始め溥儀執政の就任式等を收めた貴重なる記錄映畫で特に我が政府がジュネーヴに送つたものである

雀語

日活館の開館をめぐる大連映畫街近來の華々しい競映陣を一瞥すると▲先づ日活館が伊藤大輔監督大河内の名トリオで久し振りにヒツトした「薩摩飛脚」が面白い時代劇として期待され▲「進めオリムピック」はパ社作品上映の第一回作品として大阪支店で推薦したもの▲中央映畫館は林長二郎と川崎弘子の顔合せで長二郎ファンと蒲田ファンを合流さす文句なしの興行價値滿點映畫「不如歸」▲それに下加茂第三回オールトーキーで柳さく子と飯塚敏子を並べた「ゆふなぎ草紙」の優秀プロ▲これらの大敵を向ふに廻した映樂館は新興キネマ取つておきの作品で森靜子の舞妓姿に興味百パーセントの「新祇園小唄」▲それに昨年來頻りに豫告されながら手がつかなかつたビーブ・ダニエルス主演の「リオ・リタ」と混合プロで▲更に強味は收容力の大きい事によつて木戸の競爭で敵陣粉碎の意氣込みである▲この三館、いろ〳〵な條件をつけて甲乙なしに卍巴と近頃見もの、華やかな映畫戰を展開するだらう

本社特選 新棋戰 (其八)

角落先 七段△宮松關三郎
三段▲橋爪敏太郎

【圖は六五桂迄の局面】

△宮松氏持駒飛銀歩四ツ

△六五金 ▲七七金
△六九玉 ▲五七銀成
△三八飛 ▲六七歩
△五九玉 ▲八七金
△一四歩 ▲六八歩成
△四九玉 ▲五八と
△三九玉

累計百十七手

【土居八段講評】宮松君は敵に攻撃力の薄いのを頼みに強く六五金と指し危險をおかしての防手は好い。

【萩原六段解説】宮松氏の六五金は敵を指し切らさんとする目的で此處六六金では敵に七七金と打たれ次に六六桂と指されて惡いのである、又三八飛は絶對の受けで橋爪氏の六七歩は打ち得の先手である、宮松氏の五九玉も止むを得ない削ぎである、宮松氏の一四歩は自玉に直詰めがないので次に一三歩成を狙ふ先手である、橋爪氏の六八歩成は敵に一三歩と成られ同香、同香成、同玉、一四香、二二玉、一二飛、三一玉、一一飛成、二一香、一二香成の順となつては惡いので極力先手を取つて手順に自玉の削ぎを作る目的である

◇◇新祇園小唄◇◇

長田幹彦原作、曾根純三監督、森靜子主演と申分のない顔觸れを揃へた祇園情緒映畫で何と言つても森靜子の舞妓が呼びもの(次週映樂館上映)

愛唱される大連シャンソン

大檢秋の踊り發表會 本社と女紅場が主催

本社は今春在滿邦人の愛唱歌として新興滿洲國の建設を祝し「滿蒙維新の歌」を懸賞募集し、これをビクターレコードに吹き込んで廣く紹介したが、更に今夏滿蒙の玄關大連を大衆的に紹介するため流行歌曲による三絃調の「大連小唄」を懸賞募集し、一等に中島破覧治氏作詩「大連シャンソン」二等に秋山敏夫氏作詩「大連行進曲」が當選したが、「大連シャンソン」は三絃作曲家として第一人者であり「唐人お吉」の作曲家として大衆的に知られてゐる佐々紅華氏の作曲で新進の小唄歌手である新橋の名妓喜代の家女將喜代三がコロムビア・レコードに吹込みまた「大連行進曲」は新進作曲家古關雄而氏と新進歌手米倉俊美氏のコムビアにて同樣コロムビア・レコードに吹込み十月新譜として賣出され、果然小唄愛好者の好評を博し大連市民の愛唱小唄として大いに歡迎されてゐるが、本社では大連檢女紅場と共同主催してこれを更に廣く紹介するために「大連シャンソン」と「大連行進曲」を振付けて大連檢番の藝妓により華々しく來る二十二、三日兩夜大連劇場にて大檢女紅場の秋の温習會を兼ねて「大檢秋の踊り、大連シャンソン發表會」を盛大に催すことになつた

妻迄苦しめた 頑固な淋病を

自宅で治した實話

栃木縣 青木喜一郎

淋病は不治であると云ふのは詐言で、現に私は二十年來の執拗な慢性淋を根治した體驗の持主であります。私は恥を忍んで此の告白をするものは、自分の苦き經驗に鑑み治るべき淋病に惱んで居られる人々を、一刻も早く治療法の邪道から御救ひしたいと云ふ念願只一つなのであります。私の前身はブリキ職人で、青春の元氣にまかせ、不攝生な生活の連續で、到々淋病に感染して仕舞ひました。そのため賣藥分藥を買つて飲んで見ましたが

胃腸を損ね

る斗りで効果なく、友達に相談すると、昔の職人なぞは無茶な亂暴者揃ひで「自慢と瘡氣の無い者は有るもんか、淋病なんぞ誰だつて罹る、酒を飲んだり脂肪濃い物を食べて毒を出して仕舞へば自然に癒る」と云ふので、私も若い生意氣盛りでしたから、その通り實行した爲めヨク〳〵惡くして仕舞ひ、尿道口は赤く腫脹上り排尿の後に血尿が出、夜も眠むれぬ痛さに我慢が出來ず、醫者に通つて洗滌や尿道を擴げるブージー挿入の激痛に餘々泣かされましたが一ケ月斗りで痛みが薄らいだのを良い事にして、金に限りの有る職人の身ですから醫療を打ち切りましたが、痛みの止まつたのは

慢性に移行

したので、それからと云ふものは來る年も來る年も、陽季の更り目とか激しい仕事で身體を使つた後とか深酒の翌日などはきまつて尿が茶褐色に混濁し、疼痛があり尿道に沿て押して見ると少量の膿が出て絶えませんでした。安靜にして賣藥なぞを飲んで居ると大抵一週間位で癒つて仕舞ふので別に氣にも留めず放置しましたが、これが後年家庭に恐ろしい暗影を投げ掛けるとは神ならぬ身の知る由も有りませんでした。

淋病にコリた

私は道樂を止め、稼いだ甲斐が有つて小金も出來料理屋の株を買ひ之が當つて次第に繁昌も續くなり、人手もいるので世話さる〻儘に今の女房を貰つて氣を揃へて働き出しました。處が半年斗りすると達者な女房が顔色が惡くなり惡臭の下物が始まり足腰が痛みヒステリーになつたので吃驚したが元の起りは私の罪にあるのですから嫌がつて尻込するのを勸めして醫者の診察を受けさせますと淋毒から來た子宮内膜炎でこの儘にして置くと不妊症や色々の婦人病の原因となり

一生の不幸

を見ると云ふ話で、私は慘めに嫌味を並べられ閉口し醫師に相談しますと私の慢性淋も根治しないと尿道狹窄になり尿浸潤、尿毒症や又は淋毒から恐ろしい淋毒性關節炎や副睾丸炎となり足腰も立たぬ樣になる事も有るとの事で、夫婦一緒に治療を受けることになり、幸ひは初期だつたので經過良く二ケ月斗りで全快しましたが、私は商賣柄ヤレ組合の會合だとか、來客の接待へ呼ばれたり兎角飲酒の機會が多く、治療も兎角〳〵しく行かず、再び女房に感染さす樣な事が有つたら大變ですから、種々豫防法を講じ味氣無い思ひで居りました時、懇意な客筋の一人が『淋病なら今度出來た

ケンゴールが良

いから使つて見ろ」と教へて被下さいましたが、其藥は新聞に時々一頁の大廣告を出すので知つて居りましたが「山カン藥」だらう位に思つて聽き流して居りましたが、その客は來店の度每に『何故試さないのだ、ケンゴールは龍吉尿道腺病院長が永年の經驗と學理に基いて研究に研究の結果發表された藥で、俺も實は使つて治つたんだから』と恥を割つての熱心な勸めなので、ツイ使つて見る氣になり近所の藥屋から慢性用十五日分を買ひ求め醫療を止めケンゴールを試して見る事にしましたが、新藥だけあつて外の藥と違ひ尿道へ塗布する位少量注入すれば良いので

使用が簡單

で素人にも出來安全で刺戟も少なく仕事の邪魔にもならず、こんな平易なもので効果が有るものか知らと半信半疑二三日注入をしますと、今まで少なかつた膿が急に増えて來たので吃驚し、藥屋へ電話をかけると「それは藥の效いた證據だから心配せず根氣よく續けなさい」との話なので、更に一週間程注入しますと膿がピツタリ止まつて仕舞ひました。大喜びで尿をガラスのコップに採つて透かして見ると未だ淋糸があるので又十五日分取りよせて使ひましたが毎朝このコップを見るのが樂しみで、一日より一日と減つて行くのが目に見えて解り、浮遊物や淋糸が無くなつたのは二十日目の朝でした。私は苦しみに苦しんだ慢性淋を

根本から征服

したかと思ふと晴れ〴〵として二十年振りで大安心を致しました。其後試驗的に深酒をして見たり、板前で夜更しをして冷え込む事が有つても絶對に再發致しません。私は馬鹿正直で人の云ふ事は何でも一應は信用する性格ですから、良いと云はる〻儘に最初のうちは手當次第、尿が黒色になる藥だとか、出隣の黒燒だとか、白檀油なぞ飲みましたが効目なく賣藥には懲り〳〵して居た矢先ですから、ケンゴールも初めは疑つて使用を迷ひましたが實驗して絶大な效力に驚嘆しました。世間には淋病藥の選擇にお迷ひの方も多いと思ひます。御使ひになれば速く効果の解る事ですから敢て私がケンゴールの提灯を持つ必要も有りませんが事實を事實として申上げることの體驗談が皆樣の御參考になりますれば此の上もない幸だと存じます。

前東京吉原病院長佐藤築先生發見泌尿科醫學博士山崎和雄先生製劑指導のプラオン銀、ケンゴールは急性用、慢性用、婦人用の三種あり、藥價は二〇瓦三十日量七圓、八〇瓦五十日量十圓、全國海外有名藥店にあり。品切れの際は東京芝三田通新町十三、日東製化學研究所へ直接申込まれよ。振替東京三一九四三番。使用法其他詳しき說明書ハガキ申込次第無代進呈す。

對支那戎克貿易に南京政府の壓迫
取扱規則を改訂發布

支那政府では滿洲國海關接收以來事毎に大連港壓迫の態度に出でつゝあるが今回又復大連對支那各港貿易に重要な役割をつとめつゝある戎克に對し取扱ひ規則を改訂し峻烈な壓迫を加へつゝある、即ち上海海關では去月二十四日告示を以て左の如く戎克取扱ひ規則を改訂發布した、即ち

一、中國と大連間の貿易に從事する戎克は戎克規則の定むる所に從ひ必要の手續を經て外國貿易戎克として登記しこの種戎克に課せらるべき總ての制限に服することを要す

二、牛莊及安東に通商の爲め航行する戎克は國内通商船たるの資格を所有することを得、但し前記二港又はその附近の地より外國貨物を運搬する場合は海關所在の中國港に限り直航することを要す

卽ち大連を滿洲國の安東、營口兩港と差別扱ひとし大連港に對する敵對行動を益々露骨化したもので過般の大連港積出貨物に對する輸入税徴收、領事證明制度の大連港適用とその軌を一にするものである

明年一月以降は三倍を徴收
領事査證制過怠金

支那の外國輸入貨物に對する領事證明につき上海海關では本月五日附告示を以て領事査證發給規則第九條(領事證明なき輸入外國貨物に對する過怠金徴收)のBの項卽ち「十一、十二月中外國より積出されたる貨物は十金單位の過怠金を徴收する」項は從來通り五金單位に改訂せられたが、明年一月以降は該條の規定通り三倍の十五金單位を徴收される旨を關東廳に通報があつたので關東廳では十四日附を以て各民政署長並に各商議會頭、滿洲重要物産組合長宛移牒した、尙支那政府では飽く迄滿洲國の獨立を認めざる建前の下に外國貨物以外の滿洲國産品にして營口安東積出のものに對しては領事査證を要せずとし、たゞ大連港積出のもののみに領事査證料を徴收してゐる

十月關東州貿易依然として旺盛
前年に比し輸出約九割 輸入十五割の著增

關東廳發表＝十月中海路に依る關東州貿易は左の如し(單位圓)

	十月中	前年同期比較增減
輸出	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
出超	[illegible]	[illegible]

卽ち前年同期に比し輸出は約九割四分、輸入は十五割、總貿易額に於て十一割一分強と夫々激增してゐる、今これら主要輸出入品につき前年同期との增減の著るしきものを見るに輸出に於ては豆油が數量に於て八割減、金額に於て六十七萬三千餘圓減と約六割二分の激減を示したると石炭の十萬七千圓減の外主なるものは一齊に增加、殊に大豆の數量に於て八十四萬二千擔增(約五割三分強)金額に於て七百八十七萬四千圓增(二十割五分)が著るしく注目される、次に輸入に於ては小麥粉が數量に於て卅三萬二千袋(約十五割增)金額に於て百十三萬四千餘圓(約三十七割)を激增せるをはじめ綿絲數量三十割增、金額六十五割增の百七十萬八千圓の著增、綿織物百七十七萬圓增(約二十四割增)麻袋數量四割增、金額八十一萬六千圓增と約三割四分の增、金屬建築材料二十三割增の八十三萬二千圓增と著增、油脂十七萬四千圓增と著るしい飛躍を爲してゐる、今十月中の重要輸出入品並に一月以來累計を示せば左の如し(單位圓)

▲輸出重要品

	十月	累計
大豆	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]
玉蜀黍	[illegible]	[illegible]
落花生	[illegible]	[illegible]
蘇子	[illegible]	[illegible]
製鹽	[illegible]	[illegible]
煙草	[illegible]	[illegible]
綿織系	[illegible]	[illegible]
野蠶系	[illegible]	[illegible]
毛及毛系	[illegible]	[illegible]
鐵及鋼	[illegible]	[illegible]
皮革	[illegible]	[illegible]
豆油	[illegible]	[illegible]
セメント	[illegible]	[illegible]

▲輸入重要品

	十月	累計
石炭	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]
米	[illegible]	[illegible]
小麥粉	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]
煙草	[illegible]	[illegible]
棉花	[illegible]	[illegible]
綿絲	[illegible]	[illegible]
綿織物	[illegible]	[illegible]
毛織物	[illegible]	[illegible]
麻袋	[illegible]	[illegible]
化粧品	[illegible]	[illegible]
車輛及部分品	[illegible]	[illegible]
機械器具	[illegible]	[illegible]
鐵及鋼鐵	[illegible]	[illegible]
皮革	[illegible]	[illegible]
紙	[illegible]	[illegible]
油脂	[illegible]	[illegible]
藥材藥品	[illegible]	[illegible]
建築材料	[illegible]	[illegible]
石油	[illegible]	[illegible]

對日貿易 五割乃至七割
對支貿易減少

次に主要輸出入國別に見るに左の如くであるが對日貿易は輸出五百九十萬七千四百三十圓、輸入一千三百四十九萬七千四百九十一圓、輸出入合計一千九百四十萬四千九百二十一圓差引七百五十八萬六十一圓の大入超となつてゐる

これを總貿易額に對比するに對日貿易は四割八分弱を占め輸入額に於ては約七割弱を占めてゐる、これを前年同期に對比すれば輸出は百四十萬三千七百七十三圓增と約三割增輸入は八百九十一萬一千三百四十五圓增と約十九割四分の激增總額に於て一千三十一萬五千百十八圓增と約十一割強の增となつてゐる

支那との貿易は輸出百九十三萬六千圓、輸入三百八十六萬二千圓合計五千七百九十八萬八千圓前月に對比すれば輸入は僅かに一萬八千餘圓の增となつてゐるが輸出は二百十五萬三千四百餘圓減と約十一割強の激減を示し關税課徴の影響を觀面に反映してゐる尙前年同期との比較を示せば輸出は百三十六萬四千圓の激減、輸入は七十三萬八千圓の減となつてゐる、その他輸出に於てイギリスの百九十六萬二千餘圓增と四十三割增、オランダの四百二十萬九千圓增と五十五割增エヂプトの三百四十五萬五千圓增と十六倍增等輸入に於て香港四十八萬千五圓增と約八割增が著しいものである

▲輸出國

	十月中	累計
日本	[illegible]	[illegible]
内地	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]
臺灣	[illegible]	[illegible]
滿洲國	[illegible]	[illegible]
支那	[illegible]	[illegible]
海峽殖民地	[illegible]	[illegible]
香港	[illegible]	[illegible]
英領印度	[illegible]	[illegible]
蘭領印度	[illegible]	[illegible]
比律賓	[illegible]	[illegible]
英吉利	[illegible]	[illegible]
佛蘭西	[illegible]	[illegible]
獨逸	[illegible]	[illegible]
和蘭	[illegible]	[illegible]
丁抹	[illegible]	[illegible]
瑞典	[illegible]	[illegible]
諾威	[illegible]	[illegible]
北米合衆國	[illegible]	[illegible]
埃及	[illegible]	[illegible]

▲輸入國

	十月中	累計
日本	[illegible]	[illegible]
内地	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]
臺灣	[illegible]	[illegible]
滿洲國	[illegible]	[illegible]
支那	[illegible]	[illegible]
香港	[illegible]	[illegible]
露領亞細亞	[illegible]	[illegible]
英吉利	[illegible]	[illegible]
佛蘭西	[illegible]	[illegible]
白耳義	[illegible]	[illegible]
伊太利	[illegible]	[illegible]
和蘭	[illegible]	[illegible]
北米合衆國	[illegible]	[illegible]
濠太利	[illegible]	[illegible]

關東州の戎克貿易數月來殆んど杜絕
密輸取締策の影響

從來關東州の戎克貿易は少額乍らもなか／＼盛なものであつたが滿洲國輸入税實施以來殆ど杜絕し當業者關係筋の注目をひいてゐる、卽ち從來關東州戎克貿易は材木が主なるもので州内より材木を積載し山東方面へ積出したものであるが滿洲國輸入税實施後は州内より滿洲國領土港へ

戎克による密輸が增加したゝめ當局では州内より山東へ積出すものと雖も一應輸入税に相當する保證金を納入せしめ山東に到着した上は支那側官憲の揚陸證明書を得て歸港の上これを示して前保證金の返付をなすことにしてゐる、然るに支那側では容易に揚陸證明書を交附せずこれが爲め結局保證金の返濟はならず關東州より山東に到る木材に對して滿洲國輸入税を徴收される結果となるので最近九、十月において從來は約十萬本あつた州内の戎克貿易による木材の積出が

皆無となつた、當業者は當局に宛て便法を講じられたき旨陳情してゐるが何分戎克は當局において行先を監視することは不可能で滿洲國各港に密輸入をされるおそれある爲めこれをなすよりほかなく山東支那側官憲に對して揚陸證明書の交附方を交渉するより外なきものとみられてゐる

錢莊筋の投機研究を要す
日銀調査團新木氏談

去る六日來連以來滿洲の經濟狀態に就いて各方面に亘つて調査をつゞけてゐた日本銀行考査部主事新木榮吉氏外同考査部調査課員の一行四名は第一段の調査を終へて十五日午前九時大連驛發列車で奉天に向つたが昨今當地錢鈔取引の内地爲替市場を左右するとまで云はれてゐる折柄同調査員はこの方面にも特に注目して相當詳細に渉つて調査した模樣である、新木主事は語る

吾々は單に日滿經濟關係から滿洲の經濟一般に就いて調査をなすことゝなつてゐるので各方面に亘つて出來るだけ詳しく調べて置きたいと思つてゐる、當地に滯在中滿鐵始め各取引所、銀行、金融組合等に就いて種々調査資料を得たが殊に當地方特殊の事情の下にある錢鈔取引に就ては相當深い研究を要する、例の資本逃避防止法施行以來當地方商人筋の露骨な投機から内地の爲替市場に直接影響して逆にこれを左右すると云ふ結果を來たしてゐると云ふこともないではないがこの問題については少し當地の實情を調査し種々結果を見てからでないとお話する處まで行つてゐない、近いうちに大藏省理財局の湯本事務官も來られ種々實情調査をせらるゝやうな噂を聞いてゐるが吾々は一先づ奧地の經濟狀況を調査すべく北行する、その結果再び大連へ同りまた未詳の點に就いて再調査を行ふか否か目下の處は未定である

悲境を突破して撫順炭好況
運炭に滿鐵當局努力

支那の排日、輸入税賦課、内地の移入制限と過去一年間悲境を彷徨してゐた撫順炭は最近各地とも頗る好況を呈し滿鐵商事部當局もこの機に乘じて一擧に挽回せんと努めてゐる、卽ち十一月の豫定撥炭數量は

社用	七四、〇〇〇噸
地賣	二四五、〇〇〇
船焚料	五七、〇〇〇
内地	一七五、〇〇〇
海外	一二〇、〇〇〇

で、その他鞍鋼等を合せると六十七萬噸に達し、豫定より實に十萬噸以上の增加を示した

この原因は寒氣に向つて地賣が增加したにもよるが、その他南支市場は排日やうやく弛みたると銀高により輸入税の重課にも屈せず輸出增加の勢を見せ、船焚料は外國船の輻湊によりこれまた非常な增加でこれらが集つてこの好況を示すに至つたものである

しかしてこの六十七萬噸といふ近來の大量を運炭するには三十噸車にて一日七百五十車を要するのに十一月上旬は百方鐵道部が奔走したるも一日六百七十車平均で、この折角の好機を見すく逸せんとする虞があつた、また山元においても石需要增加が塊類なるため粉類の貯炭があまつて增加するので增炭が商事部の要求に添はざるに至つた

よつて谷川商事部次長は十一日河村操炭係主任を伴ひ撫順に赴き久保炭礦次長をはじめ採炭當局者と交涉中であつたが十四日夜歸連その結果に基き十五日は朝來次長室に弟子丸出、前田地賣の兩課長以下各主任、關係々員および販賣主任らの會議を開き午餐を拔きして商議を進め今後の對策樹立につき協議するところがあつた

しかして撫順における兩次長協議の結果

撫順炭礦において全力をあげて採掘につとめ今月中に塊炭[illegible]の增掘をすること、これに伴つて生ずる粉炭は山元において貯炭すること

に決定し、又運輸方面は鞍鋼に行つてゐる貨車を取戻し、新炭礦にある土運車を出し、並び他線に行つてゐる貨車も出來るかぎり戻して貰ひ、夜業その他の方法によつて貨車の利用率をあげる等の方法をもつて全力をあげて今後半月間に豫定數量の送炭の實現に努力することゝなつた

湯本事務官
來月三日來連

既報の如く湯本大藏省事務官は大連銀市場を調査するため來連することになり、その動靜を注目されてゐるが、十五日關東廳への入電によれば十二月三日午後七時五十分着列車にて來連八日海路歸東の豫定であると

鈔票急反騰
爲替安で

先週月曜を天井として急落乃至ヂリ安を辿つてゐた當市は漸く氣迷ひ圏内に入つてゐたところ、今朝待望の爲替安を傳へてマバラの買氣により急反騰した、卽ち銀塊は倫敦四分の一安、紐育八分の一安にて標金騒かりながら日米第一回に四分の一急落を入れたるのち第二回更に八分の一安の二十弗四分の三、第三回同事なりしため當市一圓四十五錢高の百五圓八十錢に寄りたるのち六圓七十五錢まで上伸し六圓四十錢と強くひけた、然し引あと人氣は觀測區々にて未だ氣迷ひを脱する域に至つてゐない

……な値段の日用品を消費し得ることゝなつた譯、妙な清算會社などが出來かゝつたのを排してけふこの單一制の實施を見ることゝなつたのは市民のため呉々も喜ばしいことだ。

◇…大藏省の湯本事務官が近く來連することゝて錢鈔關係者は戰々恐々頭痛を感じてゐる模樣だが、本來投機市場が堂々と公認されてる以上其處で出來高が少し位多くなつたからとて聞く恐縮する必要もあるまい、それ共探られて痛い處でもあるのか、湯本君も折角來たのだから氣の濟むまで徹底的に調べて見るがいゝ。

噸税引下陳情

海運聯合會の依頼により大連商議では噸税引下げについて滿洲國政府宛十四日陳情書を提出したが右は清般の聯合會陳情文同樣滿洲國噸税を一噸につき五錢とする内地同樣引下を要望したものである

加入申込者承認
昨日土建協會評議員會

滿洲土建協會では十四日午後三時より評議員會を開催、榊谷、高岡正副會長以下小野木相談役、小點常務理事以下各理事、各評議員出席、榊谷會長議長席につき左記各議案を審議午後五時散會

一、新京分館新築の件

二、安東支部會館新築の件

共に榊谷會長より設計概要、工費豫算、施行方法等現在の進行狀況を説明し承認

三、新規加入申込者承認可否の件

卽ち鐵道工業株式會社、鹿島組、間組及戸田組よりの協會入會申込に對し種々審議の結果何れも加入承認に決定

四、共濟會規約改正の件

大島書記長より改正要旨を説明、榊谷會長より改正條文朗讀、逐條審議の結果一部修正の上可決

五、新京分館事務長設置の件

新京に於ける協會事務處理の爲め職員設置の必要あり會長より説明事務長並に事務員設置の件可決

六、顧問推薦依頼の件

關東軍並に滿洲國その他新京方面の各機關との連繋その他事務進展に資する爲め顧問設置の必要を會長より説明全會一致可決

七、新京及奉天兩支部よりタイプライター設置の要求あり承認

八、新京支部改稱の件

舊稱長春支部を新京支部と改稱

九、入會金變更の件

協會資産の現狀その他關係上入會金を二千圓(從來一千圓)に變更するに決定

高田商議會頭
全權府會議列席

高田大連商議會頭は十六日新京において開催される全權府主催の會議に出席のため十五日夜發赴京するが同地より引續き安奉線にて上京日本商工會議所總會に出席する

日滿經濟懇談會初顔合せ

【東京特電十五日發】永井拓相の肝煎りによつて出來た日滿經濟懇談會特別委員會は十七日午後一時半拓相官邸において初顔合せを行ひ、三井、三菱の代表委員、滿鐵斯波副總裁、伍堂、十河兩理事等十……

日滿貿易將來と見本展示座談會(四)
八日奉天洞庭春に於て

上田團長 福井の人絹、廣島の鑵詰め下關の水産、中でも福井の人絹は輸出に最も活氣がある樣でありました、大阪、神戸、名古屋等の生産業は餘り好況でない樣に見受けられました、支那方面に貿易を持つて居た者は今後滿洲に向つて販路を開かんと熱心に研究しそれに就いて最も確實な方法で取引をやりたい希望を有してゐる人が多かつた樣です

永江氏 中には輸入組合等の手を經ずに直接奧地の商人と直取引をしたい希望を持つて居る人も相當ありそれに就いての取引方法等を尋ねられた人もあります、それから滿洲の商人はどうも金拂ひが惡いといふ意見もありました

矢部氏 内地各縣商工會議所商工組合、名古屋日滿通商協會、關山輸出協會、廣島滿洲交易協會等では滿洲輸出に對する統制をとつて進んで行かうと努力中でありますが豫算經費等の關係で一、二縣出張員を奉天に置いてある處もあり之によつて日滿貿易の斡旋をしてゐます

吉田氏 それが所謂認識不足です

永江氏 日本から輸出されるもので附屬地のみで消費されてる樣に考へてゐる人もありました

○解説の點に就いて

永江氏 ポスター、廣告文等をお目にかけて滿洲人向きのする色彩其他に關して注意してあげた事があります、又中山太陽堂等は圖案を持つて來られて色とか線等に關する批評をして貰ひたいと云はれました、ポスターの種類、文字等について種々研究されてゐました

上田團長 内地のポスターを見て參考になる事もありました、滿洲に取引を持つてゐる人で新聞廣告等利用したいからどんな方法がよいかと聞かれる人もありました

○關税に就いて

矢部氏 關税問題に就いては各の懇談會に於いて眞先に出た質問であり關長から詳細に説明されたので内地側でも非常に參考になつたと思つて居ます

上田團長 關税に就いては殊に[illegible]

千原氏 關税問題は各地共下げ[illegible]の一點張りでした

永江氏 内地の同業者は輸入關税[illegible]

……かれた全滿商議聯合會の議案として關税問題が提出され其の席上で從來滿洲は御承知の通り國民政府の制定せるものを其のまゝ踏襲して居るのでありまして一般の關税に就いては私は大體に於いて七種差等税率程度に滿洲國と日本との間に協定して貰ひ度いと云ふ事になりました、此んな不合理なものは一日も早く關税協定に先立ち辨法によつて協定して貰ひ度いので善處される事となつてゐます、滿洲國政府も考慮してゐるでせうが此方から要請された結果はどんなものでせう

鹿谷氏 滿洲國政府でも考慮中で列國との間に關税協定をなすべく準備中であります

特産 市況(十五日)
大豆弱含み 銀高を眺め

今朝の定期は大豆は銀高に邦商の一齊賣あり弱含みを辿り、豆粕は閑散保合、豆油は閑散乍ら銀高に軟調を示し、高粱は仕手薄に保合を辿つた

◇定期前場(銀建)

◇現物前場(銀建)

定期喰合高(十四日)

錢鈔 日米安で

豆

銀

株

糸

◇定期前場(單位錢)

◇現物前場(單位錢)

株式

市場電報

神戸日米 / 銀塊及爲替 / 大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 神戸期米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 横濱生糸 / 印度麻袋

上海爲替情報

爲替相場

奧地市況

錢鈔

各地特産發送高

大連埠頭到着高

滿洲日報

日支問題を遷延して歐洲經濟問題に專念

聯盟大國側最近の態度

【パリ十四日發】パリに在る松岡代表以下日本代表首腦部會議は十四日午前十時半より松岡代表、長岡、佐藤各大使、杉村聯盟事務次長、澤田聯盟帝國事務局長、堀田矢田兩公使、建川中將、洪少將の顏觸で開催されたが、對聯盟が決定してゐるので、現在の問題は**状態の變化により應すべき外交技術**で、之に處する方策に關し審議を重ねた、目下歐洲諸國は軍縮、戰債其他經濟的危機を始め手に餘る問題にまで手を延ばす餘地なく、**尠くも大國は日支問題を遷延し大きな問題とせずして自己の問題に專念**せんとする情勢にあり、聯盟自身も日支問題には手を燒き何とかして面目の立つ方法を見出し遁れたいと焦慮してゐる有樣で、それにも拘らず聯盟内の一部ではアース、コメール、ライヒマン、マダリアガ諸氏は小國をお先棒とし聯盟擁護陣を布かんとしてゐる情勢などは特に注目すべきものとし、對策を協議した、更に當面の問題として理事會で爲す松岡代表の演説を重大議題とし一時迄協議を重ねた

支那代表意見不一致

まだ意見書を提出し得ず

【パリ十四日發】理事會に提出すべきわが意見書は十八日迄に提出するに確定したが、一方支那側は意見書を見た上で之に反駁を試みんとして居るやうだ、併しながら意見書を提出し得ない一つの大きな理由は、支那代表部内部の不統一で早くも顧維鈞と顏惠慶との間に大きな溝が出來て意見纏まらずといはれて居る

まで三時間半に亘つて續行した結果一先づ大體打合せ完了した内容は既報の通りだが各首腦者間には隔意なき意見を交換の結果利するところ頗る多く小異を捨てゝ大同に就き一致協力飽迄日本の公明な態度を主張するため奮闘を申合せた、此の打合せ會議の際此の議題となつた松岡代表の理事會に於ける演説要旨は大體大綱を決定本省と打合せた上十五日より草稿起草に取りかゝる事となつた、目下の豫定では開會當日二十一日に松岡代表が第一聲を放つ筈

滿洲事變の責任糺明

支那側の宣傳

【上海特電十五日發】聯盟理事會は滿洲問題につき責任を追及せずと大國間の諒解成立との報に、國民政府は國聞通信を通じ支那代表は理事會で滿洲問題討議の際之が責任問題を持出すと宣傳してゐる

松岡代表

佛首相と會談

【パリ十四日發】松岡代表は十七日正午佛首相兼外相エリオ氏と午餐を共にし私的會談をなすことゝなつた

リ報告に對する帝國政府意見書

公表方法を交涉中

【東京十五日發】リツトン報告書に對する帝國政府の意見書は十八日ジユネーヴに於て我代表部より聯盟事務局に提出さるゝが右意見書は日本文百三十頁英文百ページで緒論第一章支那、第二章滿洲、第三章九、一八事件後の軍事行動第四章新國家、第五章結論よりなり帝國政府の基本的所信を闡明に記述しあるが右の公表法につき目下我政府と聯盟事務局との間に交涉中であるが大體廿一日午前零時(ジユネーヴ廿日午後四時)發表の見込で外務省は新聞發表のため特に要領書を發表すると

【東京十五日發】聯盟に提出すべきリツトン報告書に對する帝國政府意見書は既に松岡代表より送附し來れる訂正意見をも參酌しその後の支那政情變化等をも考慮し訂正追加すべき瑕項を十五日朝外務省で完了後壽府代表部へ電送十八日の理事會まで絶對秘密の條件でこれを提出二十日午後四時を期し事務局から各理事へ配布に決したこの結果支那側は日本の意見書をみてこれを反駁意見書とせんとしたがそれは無駄になることゝなつた

松岡代表第一聲

愈々演説起草に着手

【パリ十四日發】パリに參集中の松岡代表、長岡、松平兩大使以下の聯盟代表部首腦會議は十四日午後も午前に引續き四時より七時半

大藏男に聽く

ゆふべホテルで

本社主催座談會

前滿鐵理事、貴族院議員大藏公望男を中心とする座談會は十五日午後三時より本社主催の下にヤマトホテル應接室にて開催した、出席者は

大藏公望男、寶性確成氏、栃内壬五郎氏、阿部幸兵衛氏、寺田虎次郎氏、西片朝三氏、小倉鐸二氏、難波勝治氏、楊井勇三氏、千葉豐治氏、名村寅雄氏、瓜谷長造氏ほか本社より松山社長、細野編輯局長、佐藤幹事、中村外交部長

で、松山社長の開會の辭について大藏男の歸日一箇年間の豐富なる政治經濟就中農村問題に關する意見、および過去一箇月にわたる滿洲視察の結果を中心として各出席者より熱心な質問および男の忌憚なき意見の發表あり午後五時五十分散會したが、近來にない力のこもつた座談會であつた

侵略國に對して經濟關係斷絶

佛新軍縮案公表さる

【パリ十四日發】佛國の新軍縮案要項は十四日パリ、ジユネーヴで同時に公表されたが骨子左の如し

一、武力抗爭はケロツグブリアン不戰條約調印各國全部に利害交渉を齎すものでありこれ等各國は侵略國に對して中立の態度を執ることを得ずそのスチムソン氏の宣言に基き侵略國に對する經濟的財政的關係斷絶の原則を各國全部に受諾せしむることを期す

一、依つて各國はケロツグブリアン不戰條約を侵すものある場合此の國を侵略國としこれと經濟的財政的關係を斷絶すべし

一、實戰動員及び機材を縮減する事に依り軍縮の達成を期す

一、同時に各國の安全保障を確保するため三個の地方的保障條約を締結する事を提議す

蔣、月末歸京

三中全會準備

【上海十五日發】三中全會を目差して各派の暗中飛躍は頻りに行はれてゐるが、蔣介石は月末歸京し準備に着手の模樣で、實際改正の中心たる中央政治常務委員會の制度改正案を右會議に提出せんとの意向らしい、理由は現常務委員胡漢民は廣東に在つて會議出席の意思なく、汪精衛亦海外に在り略く思では名のみの常務委員會制度だから適當に改正しやうといふにあるが、右改正により政治の中心を自派勢力で固めんとする魂膽と見られる

中國共產黨活躍

支那國内の紛亂に乘じて

その組織網を充實

中國共產黨では現下の急轉直下的支那國内及び對外的種々なる情勢に乘じ更に一段の活躍を開始し革命運動の地下的陣形を組んで實際運動に努力中であるが、その機構を見るに全支部は勿論滿洲方面までも手を延ばし優秀なるオルガナイザーを各地に派遣しその組織を充實しつゝあり、その體形を見れば中國全體を五局に別ち局内に二乃至三の特別區を設けその下に二乃至三の縣委員會、次ぎに二、三區を造りその支配下に支部次ぎに班その下に小組を設けて居る、而して廣東局は廣東に、中央局は武漢に、江西局は上海に、北方局は北平に、滿洲局はハルビンに設け猛運動中である【新京電話】

移駐の途中劉軍を改編

馮玉祥の密令

【天津特電十四日發】當地某所入電によれば韓復榘軍の撤退は本日を以て略完了し愈々劉珍年軍の移駐を開始するが、同軍の湖北省廣水鎭方面移駐に關し馮玉祥一派は之を途中において改編せんと計畫し、吉鴻昌その他舊西北軍に對し秘密命令が發せられたといはれ張學良は之に對し嚴重警戒を行つてゐると

蒙古十三旗代表集りリツトン報告書駁擊

鄭家屯より壽府へ電送

滿洲國政府においてはリツトン報告書發表以來、僅か二回の聲明書を發したのみで、徒らに宣傳放送の如きものを避け大國の態度を持してゐるが、國内各民間團體においては續々と集會をなし聲明書を發表して、その色彩を鮮明にしリツトン報告書の矛盾を指摘し滿洲國三千萬民衆將來のために再考されたき旨希望し報告書に對して反駁を試み滿洲國の獨立を支持してゐるのは、リツトン卿一行の來滿に際し僅々千五百五十通の一部反對論者の投書を以て滿蒙三千萬民意の現れであるとし、滿洲における大衆は大體において滿洲國の獨立に對して支持してゐるものに非ずなどの一大誤謬を公々然と發表してゐるものに比ぶれば如何に彼等一行の認識不足を物語るに十分である、ジユネーヴにおいては愈々今後一週間を待たずして最後的解決案を作成すべき理事會を開催されることになつてゐるが、よかれあしかれ何らかの結論が滿洲國に下されることを豫想されるので、これが議事の主要基礎となるリツトン報告書に對し一大反駁を試みる要ありとし、蒙古七十萬民族十三旗の代表二十四名は去る九日より十一日に至る三日間に亘つて鄭家屯の縣長地局に來會、實圖旗代表博彥滿都氏が議長となり、次の如き宣言文を作成、即日四平街よりジユネーヴ聯盟總會宛電送するところあつた

宣言文

中國の排外思想に富めるは擧世公認の事實であり、殊にその威權のもとに屈伏せる蒙古民族に對し加へたる侵略と壓迫は到ら ざるなく、これ實に我か民衆が聯合して滿洲建國の擧に出でたる苦衷である、建國以來國人一般の努力により國本漸く鞏固となり政治次第に清明に進み内は王道政治の撫育を享け外は國際公理の扶持を得て歩一歩公明の位置に進むことゝなつた、然るに圖らずも國際聯盟調査團はその事實誤謬の謬見に基き情僞に適せず、公理に合せざる解決方法を作成し再びわが人民を水火の中に陷れんとしつゝある、わが蒙古民衆は驚愕震慴、只管これが誤つて實現せんことを恐る玆に各旗代表鄭家屯に集り蒙古人民の公意により聯合會を開いて聲明を議決し、これを電送した次第である

◇

思ふにわが滿洲國は即ち三千萬民衆が自救せんとする意思表現にして國際聯盟規約に背くものに非ずして民族自決の公理に適合せるものなることを表象する次第である、この民衆の意思を放棄して顧みず、而も張學良一人の私心について事を決するが如きは人道を支持すべき貴會の採らるべき道であるまいと信ずる、わが滿洲國内七十萬の蒙古民衆はたゞ一身を王道政治の滿洲國に依託し以てその生存をはからんとするもので、若しわが滿洲國を消滅し中國宗主權のもとに置くが如きことあらんか、そはわが七十萬民衆の生命を斷つものにして一息の存する限り我らの斷じて承認する能はざるところである、これ本會がわが蒙古七十萬民衆に代つて敢て貴會に鄭重なる聲明をなす所以のものである

◇

願はくは貴會において人道と公理を尊重され、わが蒙古民族既往の痛苦を憐れみ、われらが未來の生路を開き以てわが滿洲國の徐々として建設さるゝを靜觀されたく重れてわれらを不良なる舊政權の下に歸し内亂日に繁く異族排斥の邪悪なる中國宗主權の下に引戻すが如き無慈悲を敢て爲さざるやう蒙古七十萬の民衆を代表して貴會の諒察を懇請する次第である

審査役制度の更生

現役次長、課長を充つ

滿鐵の新職制下において現在技術局にある審査役および監理部の總務部へ合流の結果による田所次長の新地位等が興味をもつて見られてゐるが、傳へられるところによれば新職制下に廣汎なる權限を附與された審査役制度が設けられるものゝごとく、上述の諸氏は新審査役として會社内部事業の審査事務に當ることとなるものと動徐されてゐる、この種審査事務は滿鐵においては制度上屢々設けられたものであるが一種の課長級の待機所か又は非役扱ひのプールとなり謀期のごとき成績を擧ぐるを得ず遂に仙石總裁當時の職制改正において監査役室廢止と共に廢絶したものである、故に今次の審査役は過去の失敗を再びせざるやう十分の注意が拂はれて居り手腕力量兼備へた現役の人物で次長又は課長級の人をもつて充てんとしてゐるものゝごとくである、なほ新審査役と技術上の審査役との兩者があり、正副總裁および理事の諮問に應じ、又はその手足となつて活動するものである

故于冲漢氏の功績の數々

結城國都建設局總務處長談

昨年事變以來自治指導部において于冲漢氏と行動を共にし、更に滿洲國建國後は監察院總務處長として于氏の許にあつた國都建設局總務處長結城清太郎氏は十四日午前八時新京から來連直に黑石礁の于冲漢氏邸に赴き弔問するところあつたが、午後遼東ホテルにおいて記者團に對し左の如き談話をなした

于冲漢氏の滿洲國建國に對する功績は實に偉大なものであることは改めていふ迄もない、昨年十一月平素主張されてゐた保境安民を實現し玆に

王道樂土 を建設するには先づ南京政府と手を切つて今この機において進めなければ到底望めないと決心され、自治政治を布き各縣歩調を合せて行かねばならぬと主張された、然るに當時奉天省各縣はその自治行はれず張學良と密通し、匪賊の横行は甚しく縣民は去就に迷ふ等頗る憂ふべき狀態にあつたので、我々自治指導部員が各縣に出動指導することになつたが、それに對して于冲漢氏は本當に滿洲國を建設するには是非若い熱烈な公正無比の者を派遣すべし、

若き人々 に指導せしむるのが良策でありとし王道政治の具體的方針として大方針を與へて、進めば勇往邁進して止まぬ

一、人民の欲せざるところ之を行はず
二、民力の涵養
三、官吏の俸給を高めて賄賂政治を止め廉潔政治を行ふこと
四、精兵を選んで剿匪を行ふ
五、冗費を省き節約政治を行ふ
六、財政を公開すること
七、會計即ち會計の審査

以上七項を示し指導員はこれによつて自治指導をやつたのである、然るに各縣民はこの指導方針によりなされた治政の長計次第に表はれこの政治に共鳴するに至り更にかゝる良政をなす國家を建設せんとする機運が生じ始め本年二月に入つて奉天省各縣民に建國促進運動が起り之が動きを展開し遂に滿洲國の建國運動と發展し、二月二十日には全滿各省の建設を見たものである、これ偏に于冲漢氏の功績といふべきである、而して奉天を去るに望み

新國家の 政治方針、監察院の監査方針に對して于冲漢氏の意中にあつた經綸を殘されたが、

新國家の政治方針として
一、官吏は公僕たるべしとする論
二、勤儉節約所謂朝氣を以つて進むべし
三、賄賂政治を止めること
四、縁者を登用すべからず
監察院の方針としては
一、具體的事證を擧ぐることを要す
二、大官の不正を見逃すべからずを示してゐる

又于冲漢氏は曹洞宗に關しては恐らく滿洲一の造詣を有して居り心境においては或は名僧の域に達せぬとしても知識においては却々名僧も及ばぬといへやう氏自らも政治に依るよりも寧ろ

佛教によ つて三千萬民衆の心を救ふのが使命である、日本支那の多數の名僧を集めその力を藉りて三千萬民衆の精神を救ひ眞實の樂土を新設したい、これが自分の宿願を施す一つの方法であるといつて常に「萬般皆前縁に屬す」と唱へられてゐた

對米戰債の再檢討

米政界の重大問題化す

【ワシントン十四日發】英佛兩國政府の對米戰債問題に關する通牒が十三日公表された結果、英佛兩國側の對米年賦支拂金を要求したのみならず、對米戰債協定の全般的再檢討を提議した事明かとなり俄然アメリカ朝野の視聽は戰債問題に集中され、既報の如くフーヴア氏は次期大統領ルーズヴエルト氏に本問題につき會見を申込みルーズヴエルト氏は十四日電報でフーヴア氏の招請に受諾を回答した一方選擧運動で歸郷中だつた上下兩院議員も續々首府に歸來中で、本問題に關する議員の意見は極めて區々で假令フーヴア氏とルーズヴエルト氏が戰債問題に意見の一致を見るとも、來議會には當然議員から種々の意見が出て大論爭を現出するものと觀られ今やアメリカ政界の大問題となつた

對時局鮮人大會

【京城特電十五日發】現下の時局に鑑み國際聯盟に對し朝鮮民衆の斷乎たる決意を示し東洋平和のため正義に邁進する主張貫徹を期すべく國民協會、同民會、大正親睦會、甲子俱樂部、日滿同和會の在城五團體主催の下に「時局對策朝鮮大會」を十五日午後四時半より京城長谷川町公會堂において開催した、開會の辭に次いで高義駿、曹秉相、朴春琴の諸氏は開會の主旨について交々熱辯を以て說明し大に氣勢をあげ左の聲明は直にこれを聯盟其他關係當局に打電したなほ閉會後會員一同はトラツクに分乘官傳行列、飛行機官傳をなし又午後七時より曹秉相氏はラヂオ放送を爲す等大に氣勢をあげた

聲明 滿洲國の創建は滿蒙民生の生存を確保し康福を享受すべく絶對的途に順へるものにして敢て猥りに侵害するもの無くんば輙ち國基を成就し東洋民族の念願たる共榮共存の本義に適應すると共に、世界の平和に對する一方の保障たるを得べく、我等は天意此に存するを見、亦人類の名に於て肯定さるべきものたると信ず、國際聯盟は須らくこの眞相を認識せざる可らず、併かも聯盟調査團の報告は恐るべき錯誤に陷れり、調査團は滿洲事變の眞相原因現狀を調査し之を國際聯盟に復命すべきが本來の使命たるにも拘らず滿洲を國際管理にて處理すべき意見を提示するが如き、或は事變の眞相原因、現狀等において誤認したる點枚擧にいとまあらず、中には滿洲國建設に對し朝鮮人が不賛成なるが如き言辭を弄し、内鮮人間の感情を阻害せしむる陰謀あり、斯る出發點の下に豫じめ結論を定め、これに相應するが如く事實を捏造せるものありて、不公正不面目にて超國家機關たる國際聯盟の派遣せる調査委員たるの立場を忘れたるものなり、知らず一般的事情の誤解に因る乎、或は關心ありて見解の曲歪を來たせる乎、我等は斷乎として之を排擊し、聯盟が平和人道の爲に公正なる擧措を誤らざることを要求すると共に國民の一致團結を期せんがため時局對策朝鮮大會を開催す

滿洲移民費八十萬圓再要求

永井拓相首相を訪問

【東京十五日發】永井拓相は十五日午前十一時四十分齋藤首相を官邸に訪問、所管事項の報告旁々明年度豫算要求中滿洲移民費は大藏省で極度に削除されたので八十萬圓再要求を爲す事となつた事情を述べ之に關し首相の盡力を請ひ辭去した

專賣局借入金一千萬圓償還

【東京十四日發】大藏省發表＝十四日支拂期日の專賣局据え置運轉資本補足借入金五千萬圓の内一千萬圓は現金償還し、殘り四千萬圓借換へのため割引歩合日歩八厘支拂期日昭和八年一月十四日で日銀引受け大藏證券四千萬圓を發行す

尨大なる豫算は憂ふるに足らず

今日の日本の富力上より

◇……政府當局の言明

【東京十五日發】來年度の豫算は二十二億三千萬圓といふ尨大なる數字を示し、その大半を公債に仰ぐことになつてゐるので早くも非難の聲が起つてゐるが、政府當局においては非常時の場合殊に滿洲問題解決を前にして帝國の重大なる決心を暗に示すものであるから國民はこの際經濟の言を控へ擧國一致外侮を一掃するの覺悟なかるべからずまた日本の現有富力の上よりいへば今日の國家財政狀態は未だ憂ふるに足らざるものであると言明した

定例閣議取止

【東京十四日發】十五日は定例閣議日なるも大臣の不在者多く取止めとなり、特別の事情なき限り臨時閣議を開かず十八日閣議で各省豫算査定案を附議する筈

宇垣總督入京

【東京十五日發】大演習陪觀を終へ明年度豫算其他の要務を帶びて十四日午後七時二十分大阪發東上した宇垣朝鮮總督は稀有の暴風で東海道線不通となり、爲めに十五日午前八時五十分警官憲兵の嚴戒裡に東京驛着、四谷の私邸に入つた、民政黨の川崎克、國同の山道襄一、古屋慶隆三氏も同列車で歸京した

キユバ島の被害程度

【ハバナ十四日發】去る十日の旋風によるキユーバ島の被害は調査進行と共に世界の砂糖市場に影響する程のものでないこと判明した即ち吹倒された甘蔗中七割は收穫出來三割だけは捨てゝも六百萬噸の生産をなし得て千九百三十三年度產糖制限二百萬噸を凌駕する見込みであるなほ砂糖被害は三十萬噸乃至三十五萬噸に達して居るがこれも或程度迄は精製して使用出來るものである

張學良購入の高射砲陸揚

張學良がアメリカから購入した高射砲十二門は十一日青島に陸揚げした【奉天電話】

八田副總裁十五日夜新京へ

八田滿鐵副總裁は滿鐵昭和八年度豫算及び職制改正問題を關東長官に說明のため市川經理部次長、松本秘書役帶同十五日午後十時發列車にて新京に向つたが、驛頭には山崎、大淵兩理事初め滿鐵關係者多數の見送りがあつた、尚十五日午後日下關東廳内務局長に職制改正問題の說明を終つた山崎理事は驛頭で八田副總裁とその結果につき打合せをする處あつたが、山崎理事も引續き殘務整理の上十六日午後四時三十分發急行で新京に赴く筈、尚副總裁一行は十九日夜歸連の豫定である

改制案を說明

滿鐵山崎理事は十五日午後滿鐵職制改正案を携へて赴旅關東廳に日下内務局長を訪ひ職制改正案の說明をなしその了解を求めたが、滿鐵では關東廳の認可を得次第これを飛行便に託し東京にある山西理事の手許に屆ることになつてゐる

丸山氏歸東

【京城特電十五日發】間島及び滿洲各地の視察を遂げ十四日朝入城の丸山貴族院議員は十五日午後十時半京城驛發歸東の途についた

社說
移植民問題と教育方針

近來內地の一般趨勢中、殊に目立つて喜ぶべき現象は、滿洲に對する研究熱が漸次質實になつて來たことである。突發的に湧き立つた人氣は、前後の思慮もなく唯だこの地への憧憬を濃化し、所謂一攫千金の空想家を多數輩出せしめたが、土地の實情が判明すると共に、仔細に研究し、相當の準備と覺悟とを以て取懸られねばならぬことが常識化しつゝある。かうした研究熱は同時に之を益々筋道立てる爲の教育方針改善を必要ならしめた。之は既に內國に於ての一懸案であるが、特に朝鮮若くは滿洲への經濟的發展を策するに當つて、層一層缺くべからざる根本原則となつたやうだ。現に移植民問題にしても、或は農業移民が、或は工業移民が、各人各般の見方に依つて論議されては居るが、究極する所は如何にすればこの目的を達成し得るかゞ問題で、現地生活に適應する人の智識と訓練とに由るに外ならぬ。最近鏡泊湖附近に指定された農業移民計畫にしても、先づ重きが被召募青年の教育に置かれて居るやうだが、吾人はそれを頗る自然な方針だと考へる。從來內國に現存する拓殖教育機關は、公私共に相當の數に上つては居るが、その缺點は內外環境の相違にあつて、校內に於ける卒業者の成績は、必ずしも卒業實地に臨んでからの成績に一致しない。之れは其教育が直ちに送遣地の事情に適應しないからである。

◇

農業移民の外に、この頃頻りに唱道される工業移民說があるこれにも亦現地教育の必要が益々痛切に感ぜられる。今の工業移民を說く人々は、滿洲に新工業が起されることに依つて、內地の工業勞動者を移植し得るとの見解のみに偏しては居ないだらうか。勿論それも大なる素因の一ではあるが、更に滿洲既存の諸產業だけに就いていつてもそれ等の事業に適應する子弟の教養に就いて、果して遺憾ない教育機關が存在するかどうかは智者を俟たずして明である。例へば撫順の如き、鞍山の如き、將た本溪湖の如き諸地に於て、普通の中小教育を施すべき機關はあるが、特にその地の所要を充し、若くは現在の從業家族をして、父子相繼いで專門技術者たらしめ得る教養機關に至つては、殆んど顧みられて居ないやうである。さうした子弟の教養は單に學術智見の問題のみでなく、その地の氣候風土に適した先住者の言語慣習に通じた、新鄕土感を自働的に又た他動的に訓練するにある。それが所謂移植民の安定力を堅實ならしめ、單なる出稼氣分から現地中心の愛鄕觀念に轉換させる唯一の方針だと思ふ。

◇

概括して移植民政策といふも多くは金を得る爲めの出稼熱が奬勵され、各人をして先づ其の土地の事情に衣食し、子弟の爲に新鄕土を建設さすてふ根本義に觸れて居ないやうだ。世間動もすれば、高級な生活に馴れた邦人は、低級な衣食に甘んずる先住者と競爭出來ないといふ。而もその至難な土地への移植民事業を、國家必須の問題として取扱ふて居るが、これほど矛盾した錯覺はないと吾人は思ふ。況んや土地の實狀、物資の豐賑之を自國に比して雲泥の差ある沃地なるに、僅かに自家本來の生活樣式と異なるの故を以て、臆斷的に高級低級の區別を云爲し、依つて以て移植の難易を可否せんとするをやである。現に田園地帶にかける農業者を通觀しても、新來者の刺戟に依つて先住者が如何に舊時に異なる進步を遂げ、且つ生活の內容を高めたかは吾人の夙に認識する所である。產業方面の勞働者にしても、漸次優秀者を以て居る外來工人と、智識技巧年々相接近しつゝあつて、邦人は唯だ新知識、新技巧の一時的輸入者に過ぎない。若しこの斃小を以て年處を經過せんか、現在の就職口さへ得られぬ結果を生むであらう。それは畢竟移民の必要を知つて、彼等の現地に適應し、安住し、鄕土民化すべき實際教育を無視する爲ではなからうか。眞の植民は農と工と商とを問はず、現地の農工商裡に訓練されることに依つて始めて安定し得るのだ。この意味に於て先づ改善さるべきは教育方針であつて、現今の空疎な文化教育から、現地に即した實際的訓練に轉換すべき、教育機能樹立が益々深刻な問題となつたと思ふ。

奉天の保稅倉庫 實現は明年か
稅關吏不足のため

奉天に保稅倉庫を設置する案は奉天商議が主となつて滿洲國當局と數次折衝を重ね過般庵谷商議會頭が奉天實業廳長徐紹卿、同總務課長升巴倉吉兩氏と共に新京に赴きたる際も財政部當局に對し至急實現を懇請するところあつたが、滿鐵の保稅輸送及び倉庫の指定等は問題はないが、たゞ現在官吏の手不足に惱んでゐる際に多數の稅關吏を奉天に常駐せしむることに難色ある模樣で、滿洲國當局としても原則としては既に設置に同意を與へてゐるもこれが實現は來年に持ち越される模樣である【奉天電話】

設置の必要
庵谷奉天商議會頭談

保稅倉庫設置問題は滿洲國側で近く具體的に奉天において研究する模樣であるが庵谷奉天商議會頭は右につき語る

奉天が滿洲の商工都市だといふならば、保稅倉庫は設けられるべきものだ、既に滿洲國財政部でも研究することに決定したものであるから當然設置は實現するものと思ふ、倉庫としては南滿倉庫、國際運輸あり、今改めて造らねばならぬものはなく、滿洲國としては稅關長と稅吏を多數派遣すればよい程度のものであるから直に實行し得られる問題である、實際保稅倉庫があれば稅關檢査に今日のやうな無理がなく、品物の破損其他も幾分防止することができ、一般商人にとり非常に裨益する點が多い、滿洲國財政部としては必ず設置されるものと期待する【奉天電話】

蜜柑林檎稅率 改正告示

滿洲國輸入の蜜柑、林檎に關する稅率改正は既報の如く八日より實施されたが關東廳では十四日附關東廳告示第百九十九號を以て左の如く發表された
關東廳告示第百九十九號

同胞救助の古着集る

寒さに向つて鮮人同胞の救助に奉天領事館ではこの程大連にあて古着などの寄贈を依頼して來たので各小學校では家庭で不要とする古着を持寄つた、兒童が持寄つた古着の山

滿洲國に對する日本の責任 （上）
貴族院議員 赤池濃

（一）

自分は、最近滿洲及び上海地方を視察して、たまたま感ずるところがあつたので、以下少しくこれを述べて見たい。何しろ短時日の旅行であつたから纏まつた研究も出來なかつたのは遺憾であつた。

滿洲の狀態については最近內地から大勢の人々が行つて視察研究し、ある者は悲觀說を強しある者は樂觀論を以て、これを各方面に報告してゐる、一體いづれを信ずべきや惑ふのである、そこで自分は視察の結果を率直に申上げて一般の參考に資したいと思ふのである。

（二）

滿洲の今日の狀勢は、直覺的に「震災後の東京」といつたやうな感じを受ける一體の氣分が未だ何となく落ちついてゐない。總て目に映るものがである。燒失した兵營、ガラン洞の大學の建築——そんな建物の殘骸が丁度震災跡のやうに見えるのだ、舊軍閥の殘骸を見て誰しもそんな感じを起すに違ひない、之に對して滿洲國政府は着々復興と創業計畫を立てそれが順調に運んでゐる。

日本は大正十二年の大震災ですら今日の如く復興して來たのである、滿洲國の復興の如きもその方策宜しきを得、たゆまざる努力を以てすれば、將來必ず立派な國家を形成するものと思はれるのである。

震災は天災であつて人爲を以て抗し難いところである、しかも爾後適切なる方策を以てすれば復興また難事ではない、然るに滿洲事變は人爲である天災ではない、それ故に彼の大震災に比較すれば復興も亦容易に出來る筈である、從

滿鐵中間驛に映畫慰問班
三班に分け各地巡映

▲第二班 王家（二十一日）萬家嶺（二十二日）熊家屯（二十三日）白旗（二十四日）吳家屯（二十六日）

二等驛も慰問

中央卸市場規則
來る廿一日より實施
きのふの市參事會

全滿回教徒大會
近く新京にて開く

紹興酒の釀造奬勵

大連に向け

混保大豆取扱
吉長吉敦鐵路

社員會役員會
大淵理事出席

兩稅關の徵稅不統一
奉天商議が注意

滿洲國に

鹽稅納付訓令

村上理事赴新

八相
新聞發送と郵稅

暴利家主を膺懲

築島國際事務

市況（十五日）

株式
內地株堅調 當市昂騰

特產
銀高利かず 高粱堅調

錢鈔
爲替安 當市續騰

商品
綿糸急騰

奧地市況

市場電報

東京株式

大阪株式

神戶特產

大阪期米

神戶期米

男女同等の權利

◆…婦人參政權の要求は十七、八世紀の頃から始まつてゐます、つまり人權とか、民政とかいつた政治思想に伴つて勃興して來たものでありまして、元來は市民權の獲得が本來の目的だつたやうです

◆…ところが歷史を遡つて見ますと、却て十七世紀以前には歐洲方面では婦人も一國の政治から除外されてはゐませず、男女同等の政治上の權利を持つてゐました、英國の如きでは婦人は上院に議席を持つて、下院議員の投票權を持つてゐた時代すらありました婦人の參政權が拒絕されるやうになつたのは立憲民主思想が勃興して、その制度が確立してからに屬するもので、むしろ婦人の參政權拒否は近代の產物であります

◆…而して今日では婦人參政權は、世界的な輿論でありまして、アメリカでは一八六九年ワイオミング州で婦人選擧權を認めたのを初めとして現在では全國的に實施されてをり、その他ドイツ、ノルエー、ロシア、オランダ、デンマーク、オーストリア等すべて政治上に男女同等の權利を與へ、これを認めない大國はフランスと日本だけであります

折角の毛皮も掛け方一つ
お召物の着こなし同樣に　この邊の注意肝要

【今】年も毛皮のシーズンになりました、先づ流行の筆頭に擧げるのは狐でせうが銀狐、黑狐以外の紅狐、赤狐、白狐はお若い方にしか向かないやうに思ひます、お若い方の白狐は何より美しくお上品ですが中年の方には奧樣らしい氣品と落着きのあるリスの毛皮をお進めいたしたうございます。

【同】じ毛皮でもかけ方一つで生きたり死んだりすることはお召物の着こなし方と同じで、狐の場合には特にこの點の注意が必要でございます、今寫眞に就て申上げますと

(1)極めて平凡と申すより餘り內輪　前に揃へてかけてあるため尻がだらりと下つてうちのめされた樣です、毛皮に勢ひがなく從つて全體の格好を彩りなく見せます。

(2)狐の尾を少し後に廻して首が左の胸の邊にやゝ上に向くやうに型をとりますとグッと毛皮が生きて見え格好も令孃らしい氣品あるスマートなものに見えます。

(3)リスの衿卷も幅が廣く部厚くてなかなか格好のとり惡いものです、毛皮の中にうづまつた樣にして步いてゐらつしやるのは如何にも窮屈さうです、後の衿元を少しばかり內へ折り曲げて前で自然にひろげ胸元にやはらか味を持たせて片手を輕くおあしらひになれば極く自然のポーズが出ませう。

【狐】はお背の高い方だけに許されたもの、樣で、低い方がお掛けになつた姿はまるで狐をしよつて步いてゐる樣でおよそ哀れに見えます、日本髮の方が狐をおかけになるに於ては勿論お話の外でございます(モナミ美粧院井尻やす枝さんの話)

お祭騷ぎにをはらせるな
兒童榮養週間の催し

滿洲社會事業協會が關東廳並に滿鐵後援の下に十五日から二十五日まで催す兒童榮養週間が愛兒の健康を增すため常に細大の關心を持つ大方の家庭から非常な熱心と期待を以て迎へられゐることは大變結構なことです、兒童の榮養といつてもこれはなかなかの大問題で小さくいへば家庭で親たちが自分々々の子供を丈夫に育てることもその一部でありますが、社會的に見る時には未だ未だ大きな問題が殘つてゐます、現在文明國に於て小兒の死亡率の最大原因を「親の無智と貧困」に歸してゐるのからして社會事業としての兒童榮養運動は親達に榮養に關する正しい知識を與へると共に貧しい子供達にせめておなか一杯御飯を與へてやりたい、言葉をかへて申せば「兒童榮養のデモクラシー」運動でなければなりません、私共が自分の子供の幸福を希ひ、惠まれない多數の貧困な子供を思ふ時、この催しが單なるお祭さわぎに終ることなく協力一致してこの一大難事業の完成に盡力したいものです、十五日夜の小林榮藏氏の講演に次いで廿一日まで繼續される左記講座のラヂオ放送もこの兒童榮養運動に力ある指針となることでせう

▲十六日正しい乳兒の榮養(森田義雄氏)▲十七日離乳期の榮養(吉田六郎氏)▲十八日乳兒の便秘(大賀晟氏)▲十九日健康の徴候(岩熊來志郎氏)▲二十日子供の食物(松浦豐氏)▲二十一日子供の虫氣…疳虫の話(石山源達氏)

子供たちの遊び蒲團
着古しの着物の廢物利用

冷たい土や石の上もお構ひなしにがつしり坐り込んで砂遊びや、土掘に子供たちは夢中になります、お坐布團を一々外に運ぶのも一寸厄介ですが、破れたり、色褪めたりして着られなくなつた浴衣などを一寸五分か二寸幅位に長く切りこれを長く三つ編にして丸く作りながら離れないやうに縫ひつけ子供が腰掛たり、坐つたりするのに丁度よい大きさに揃へてやりますとお坐布團を揃へる程の手間も入らず廢物利用となり戶外で遊ぶ時の坐布團代用になります厚く揃へやうと思へば巾幅を廣く切つて三つ編にしたらよいわけです、これは子供の遊び用の坐布團だけでなく、これからどこの家庭にも使用される火鉢の下敷にも好適です

毛糸編物にはこの心掛け
着心地よく且つあたゝかに　體裁よく編上げられる

いよいよ本格的な冬に入らうとしてどこのお母樣も編棒を動かすのに忙しくていらつしやいませう。毛糸編物を着心地よくあたゝかに體裁よく編み上げるには次のやうな諸點に氣をつけねばなりません

毛糸の選び方

一般に日本毛糸は軟かで肌ざはりがよいがビーハイブに比較して保ちがわるく染色も劣りますからベビー服以外には上着としてはあまり實用的でありません、しかし直接に肌につけるものとしては日本毛糸が最適です、日本毛糸は染色が華やかで綺麗ですが洗つたり日光に曝したりするとさめ易いからあまりきれいな色を選ばないことで下着やベビー服としては白が一番よろしいでせう、若し日本毛糸で二色以上の配色が必要な時はなるべく同系統のやゝくすんだ色にしないと一度の洗濯で他の色が染んだつたりして着られなくなります、日本毛糸のうちでもダイヤ印は割合に染色が堅牢で、糸質の一ばん軟かで良いのは鶴印のやうです

極太の欲しい

時極太は防寒用として大變丈夫ですがゴツゴツして重たいから使心地も惡く體裁もあまり上品ではありませんですから若し太い糸が必要ならば細い糸を何本も合せて編んだ方がずつと氣持よく着られます、子供の防寒オーバーやスケート用のオーバー・スウエーターや防寒用衿卷として最も普通に用ひられる太糸は、これも少し重くて固いから細い糸を二、三本より合せて編んだ方がよいやうです、赤ちやんや婦人物の下着には極細の日本毛糸を二、三本より合せれば優美で肌ざはりがよく、ベビー服の上衣には並太の日本毛糸が實用向でせうビーハイブの中細糸即ちジャムパーウールと呼ぶものは名前の通りジャムパーに好適ですが、婦人物や女の子の上衣には並太よりもはるかに上品で氣心地もよいやうです、しかしどんな軟かなフワリとした毛糸でも卷く時にギウギウ固く卷けば伸びてしまつてゴツゴツになりますからなるべくフワリと卷くことです

編棒の選び方

並太日本毛糸や並ビーハイブを編むには二號の編棒が最も手頃で太糸には三號、中細類には一號、ごく目のつまつたものを細糸で編む時には○番を用ひます、細い糸に太い編棒を使つたり、太い糸に細い編棒を用ひたりしますと編にくくもあり編上りもなかなかきれいに行きません初步の人は細い棒で細い糸を編むのはむづかしいから太糸からはじめた方が具合よいでせう、序に今普通店で賣つてゐる竹の編棒では扇印が一番先の方がなだらかで編みよいやうです

次に編み方

最も普通に用ふるのはあまりひどく伸び縮みのしない、糸も割合に惡くて濟むメリヤス編ですが、裾まはりや衿袖口等には厚ぼつたくて伸縮の利くガーター編を用ひます、ガーター編よりもつとキユツと縮めたい時にはゴム編が適當です、ガーター編もゴム編も全部を一樣に編む場合は稀ですが、防寒用のなるべくあたゝかにする場合にはガーター編を、シミユーズや下着を體にピッタリさせるにはゴム編一式で編む事もあります、ハーフコートの裾や春先のものには穴明きや模樣編みを應用するに引立ちます模樣編みでも例へばメリヤスの地にガーターや鹿の子の目を出したりする樣に共色で編方を變へたのは上品でおとなしく、別の色を編み込んで模樣を出したものは派手です、最近編上げた後で好みの色で刺繡して模樣を入れるのが流行り出しましたが、これなど一番簡單で自由が利いて非常に見榮のする賢い方法だと思ひます(滿鐵播磨町家事講習所彭城庫子女史談)

滿洲婦人歌壇

神場磨須子

大空に息つくごとしれむの木の諸葉ひろごり朝のすがしさ
○
ふささめて悲しき夢を思ひゐし玻璃窓に一つ星の光れる
○
心強く生きむと思ふ堪へがたきさびしさをもちて夜空仰ぎぬ
○
あきらめの心靜かに仰ぎ見る夜空くまなき星明りなり
○
半ば散りし木枯を透す朝の陽のさざく枯芝露に光れり

家庭顧問
少し讀み書きすると眼がボーツと見えなくなる

【問】本年三十五歲で三兒の母親でございます、昨年あたりから少し字を書いたり本の一頁も讀んだりしますと眼がボウとして見えなくなります、讀んだり書いたりする時以外には別段何ともなく老眼とも近眼とも違ふ樣に思ひます、別に病氣もありませんが數年來便秘勝で三日に一度位しか便通がありませんので朝夕併せて一日に五合位も冷水を飲み果物もつとめて食しておりますが何等效が見えませんたり良き療法を御敎へ願ひます(岡野)

眼精疲勞でテストの上眼鏡をかけなさい　三根辰一

【答】遠見視力にはお差支ないやうですから特殊の病氣や强度の近眼とも思はれぬ、讀書や編物など近業に際しての障へと思はれますが、斯樣なのは一般に眼精疲勞と呼ばれて、屈折器の異常或は眼筋の不全作用から起るものです貴女の場合はその何れかわかりませんが專門醫の精密なテストに因つてその原因を發見し之に適した眼鏡をかけなさい、慢性呼吸器病慢性胃腸加答兒其他慢性の病氣で病後の衰弱がある場合、又は運動不足、不攝生等も眼精疲勞の誘因となりますし、便秘も亦間接的に眼精疲勞を惹起するとがあります便通は貴女の實行してゐられる方法の他肉食をつゝしみ菜食を多くとり適度の運動をなされる事も有效です

滿日各地版

十家連座法により保甲制度實施
關東州、臺灣等の制度にならつて 滿洲國で草案を作成

【奉天】滿洲國政府は關東州、臺灣等の保甲制度を參酌して十家連座法を實施することゝなり既に草案の作成を終へて目下各省に諮詢中であるがその方法は

各縣警察署管內を數區に分ち區に保董を置き區を甲に分つて甲長を置き更に甲を牌に分つて牌長を置く、區、甲、牌の居住民には連座の責任を負はしめる、牌內の各戶には家長を定めて戶前に門標を揭げしめ家長は戶口の異動、犯罪人又は暴動不審の者、地方の安寧秩序、風俗を紊亂する者ある時は直ちに牌長に申告する、また互ひに相誡めて浮浪者、犯罪者を出さぬやうに努める

また區、甲、牌は縣長の認可を經て壯丁團を組織することを得るがその組織は牌壯丁團は各戶より二十歲以上四十五歲以下の男子一名づゝを選出して編成し甲の壯丁團は各牌の壯丁團を以て組織し區の壯丁團は區內の各甲の壯丁團を以て合成し各々團長の指揮によつて匪賊討伐、水火災の警戒等に從事する、また家長に對しては嚴重なる賞罰規定を設けてゐる、本案は各省の同意を得次第實施することになつてゐる

銀高に躍る 奉天の日用商品
取引は非常な活況

【奉天】最近銀高のため奉天における日滿商人の商取引は非常な活況を示して來たが、この銀高にさそはれた高取引の動きを見ると左の通りである

▲雜貨類 銀の昂騰に躍つて俄然滿洲國側商人は雜貨類の買占めを始めたこれは勿論銀の上騰によるもので內に於てはや、雜貨類の値段引上げが始つてゐる、しかし出先の邦商はまだ目立つてこの引上げを行つてゐないのさ銀高も何時迄も續くものではないとの見地から之を機として買占めに掛つたものと見られる

▲陶器類 銀の昂騰は大して影響してゐない、主として當月買に止り見越買は餘り活潑ではない

▲皮革類 これも地場靴商が未だ活潑な活動に着手してゐないのさ從來最も旺盛な取引先である被服廠が各種製造に追はれ殊にズック製に力を入れてゐるので八、九月頃の賣行に比し大差はない

▲綿糸布類 銀の騰貴で最も賣行の旺盛さなつたのは綿糸布類が第一位である、殊に十月廿五日より瀋海線開通後は同地方の買手がドッさ押しよせ何れも半年分の買占を行つてゐる、この外奉山沿線よりの買手も多く今後も非常に期待されてゐる、尚附屬地內に於る高取引は軍部の移轉によつて大打撃を受けはしないかさ氣遣はれてゐたがその後の經過によると案外その影響が少い、是は冬季の迫つたのさ軍部の移轉でこの需要は急激に增加し十月中における邦商の雜貨賣上高は二萬四千五百廿餘圓で前月よりも七千四百八十餘圓の增加である、又食糧の如きも大した變化も見せず砂糖、罐詰の如きは幾分出足がよく之がため約二割の高値を示してゐる

安東の日滿學童展

公安隊總指揮 姜氏就任

【安東】安東縣警務局長姜我氏は目下赴奉中であるが突如、十一月十日附を以て奉天省城警務處の公安隊總指揮官に任命され奉天に常駐することゝなつた、從つて安東公安隊三百五十名は近く奉天に移駐するが、姜氏は安東縣下の治安維持に効績多く殊に上流地方に出動して兵匪討伐を敢行し鴨澤剿司令としての武勳は眞に輝かしいものあり、而も滿洲國側では既に大官の地位に到達すべき閱歷と實錄並に德望あるので奉天省でもこれを拔擢し中央で自由にその手腕を揮はしめんとせるに因ると云はる、氏は奉天に於ける當面の事務を處理して一應歸安、各方面へ挨拶の上赴任する筈であるが、後任安東縣警務局長としては鳳凰城縣警務局長の呼び聲が高い模樣であるが未だ決定してゐないと

遼陽武道大會

【遼陽】滿洲武德會遼陽支部と體育聯盟台同主催の優勝刀爭奪戰は十三日午後零時半から滿鐵道場に於て開催定刻清水署長の挨拶ありて柔劍道同時に試合開始されたが双方共頗る眞劍味で終始し途中池谷三段の長谷川英信流の居合、横山三段、辻中二段の講道館投の型、西四段、久保三段の帝國劍道の型があり午後四時試合終了閉屋體育聯盟幹事から柔道部優勝旗を警察A組主將吉田初段と劍道部優勝旗を滿鐵社道場主將松原二段に授與し個人一等賞柔道部[illegible]、二等北川、三等松行劍道部安藤二等坪內三等金の諸氏にメダルを授與し關屋氏の閉會の辭ありて解散したが當日劍道各團體得點は滿鐵道場廿五點警察廿二點商業實習所十四點衛戍病院六點で煙臺採炭所等は事故の爲め不參した

安東劍道大會
警察軍優勝

【安東】安東劍友會主催にかゝる第五回安東劍道大會は十三日午前十時より五番通幼稚園分園で開催された先づ副會長清水安東警察署長の開會の辭に次で優勝旗及びカップ返還式あり午前十一時愈々幼年個人試合に依り火蓋は切つて落された、場內に響き渡る裂帛の氣合と鋭い太刀風に勇壯な演技はつゞけられたが個人優勝カップ爭覇戰に於ける段外は戶祭(警)有段者では竹內(警)が優勝し團體(八チーム)に於て安中B軍肉迫したが及ばず遂に三對二にて惜敗、優勝の榮冠は再び警察A軍の頭上に輝いた、斯くて試合終了後大林社事長より優勝旗、カップ及び賞品の授與あり一場の訓示あつて後午後六時盛況裡に閉會した

鞍山鷹煮堡間 電話開通

【鞍山】鞍山郵便局に於て工事中であつた鞍山、鷹煮堡間の電話架設工事は局員の努力に據り十四日竣工し試驗通話の結果成績良好であつたので愈々十五日から之が通話を開始することゝなつた、尚料金は一通話三分間金十錢で通話區域は奉天、大石橋間であると

旅順市政批判 研究會組織

【旅順】旅順市民の一部有志間では今回の市會陣容改選を契機とし「旅順市政批判研究會」なる機關を設け市政運用上一層の淨化を圖り市政向上の實を擧げんとして目下二、三有志の者は熱心之れが實現に向つて奔走中である

新賓縣で策動中の不逞鮮人主腦逮捕
殘餘も近く檢擧されん

【奉天】新賓縣が不逞鮮人の策源地であることは周知のことであるが過般奉天省警務廳の軍秘特高股長が同地を巡視した際日滿軍の討匪後にも拘らず國民府の不逞團が大膽にも同地に殘留して反日滿工作を策動してゐることを探知し去る三日一味が宴會にかこつけて集合密議中を公安隊が包圍逮捕した首腦者はいづれも國民府の幹部で左の七名である

國民府宣傳部長 鮮于獻(三六)
地方部拓殖課長 朴英武(三七)
小隊長兼軍醫 張國謙(二三)
國民府少尉兼軍醫 朴德科(二七)
警務員 金得泳(三四)
宣傳部顧問 金成民(三二)
商人 李永泰

なほ彼等は唐聚五、李春潤及び大刀會匪と密接な聯絡があつたもので他の逃亡中の者はすでに手配を了してゐるから近く檢擧する見込みであると

下水掃除器を考案

【鞍山】鞍山製鐵所構內一帶の地下に埋設せられてある下水管に鎔炭工場より流出する瓦斯が該下水管に侵入して自然蓄積されて居るのに引火し自然爆破事故が頻發し相當の危險が伴ふので技術者間に於てはこれが改善防止に就いて研究を續けられて居たが、適當の方法も考案されず今日に至つてゐたところ今回製鐵所內工事事務所雇員阿知波茂吉氏が、數ケ月間にわたる苦心研究のうへ阿知波式バケット型下水掃除器を考案し種々試驗の結果、從來自然爆發の危險を完全に防止することが認められ業務上に貢獻する處甚大なりと表彰委員會に諮して近く之が表彰なされる模樣である

貧に泣く人々に救濟品分配
奉天の調査漸く終る

【奉天】既報年末に際し管內における寒さと饑とに泣いてゐる哀れな人々を救濟するため奉天署では救濟すべき是等の人々の調査を行つてゐたがこの程之を終へたので領事館警察管內の調査終了を待つて市內篤志の人々から寄贈されたお金、お米その他衣類等を家族の數によつて近く分配することゝなつたこの管內の調査によると內地人十戶男廿二名、女十九名、朝鮮人廿一戶男五十一名、女四十九名合計卅一戶百四十一名であるがその中最も哀れなものを擧げると

杖とも柱とも賴む主人は失業しそれに家族六名を抱へながら二名は病床にあつて呻吟し他家の小使又は手傳ひをなし漸くその日を送つてゐるもの、又家族五名に老ひた母親を抱へてゐながら主人は施療患者として入院してゐるためその妻女が針仕事をしてこの寒さにストーブも焚かず僅かに糊口を繫いでゐるもの等で學齡兒童だけには何とかして學用品を求め米の御飯の辨當を作つて學校に通はせ家にあつては每日高粱を食べて生活してゐるその親の心靈し、寒氣迫つても親子の情は何時も春の如き暖かさで話す人聞く人自ら淚を催さぬものはない

十月中安東の輸出入高

【安東】安東に於ける輸出入貨物の增加に伴ひ安東稅關の繁忙も目の廻るほどであるが十月中の輸出入高は輸出三萬九千百八十一噸、輸入四千五十五噸で昨年同月に比し輸出四千噸、輸入三千七百餘噸の增加となつてゐる七年度頭初より十月末まで七ケ月間には輸出三十三萬九千百八十一噸輸入二萬四千八百四十七噸で六年度中の總輸出高五十二萬五千四百四十五噸總輸入たる三萬二千九百十一噸に比し特に輸入の旺盛を示し滿洲國の建設時代を如實に物語つてゐる

軍部邦人團體 懇談會に出席

【遼陽】關東軍司令部と在滿邦人團體代表の懇談會には遼陽から時局委員會常任理事生田友次郞氏が出席する事になり十五日急行で出發した

安東日滿學童の聯合作品展覽會
兒童の作品を通じて日滿親善の實あがる

【安東】日滿學童聯合作品展覽會は十二、三、四の三日間に亘り大和小學校に於て華々しく開催されたが、同校講堂に設けられた第一會場は色彩よく陳列された、日滿學童の優秀なる圖畫、書方、手工手藝品で埋められ陸續と押かける日滿觀覽者の眼を惹き感嘆の聲を浴びてゐた

殊に滿洲側十八校(安東縣立初級中學、縣立第一、二、三、四、五、十四、縣立女子師範講習科同初級中學、林科中學、市立第一第二、安東已志小學、三育小學、第三小學幼稚園)よりの出品書畫、手藝品(主に刺繡)など何れも過去の古い殼をかなぐり捨てピチ〳〵とした朗らかな新鮮味が溢れて著しい躍進の跡を示してゐる事實は一般觀覽者の想像を完全に裏切つて此催しの意義を更に深からしめたが日本側よりは大和、普通の二校のみで朝日校の出品なきは聊か物足りなかつた、出品物總計は圖畫二千五百點、書方千五百點、手藝品は滿洲側九十餘、普通校五十、大和百點で何れ劣らぬ力作揃ひ又た第二會場(階上)には滿洲側より電話局姜玉齊、清眞小學校長趙子安、于探木公司理事長、張宗援、李壽氏の諸氏をはじめ日本側春野、大津、高橋、河谷米山、渡邊、田坂氏等の秘藏古書畫數十點も陳列されて好事家に垂涎を催さしめる程であつたなほ第一會場には協和會の宣傳ポスター三十數枚の貼布ありパンフレットを配布するなど大いに努めまた各地分會成立の狀況、訪日滿洲國少女使節一行の各地に於ける動靜等數十葉の興味深き寫眞を參考の爲めに陳列してあつた、斯くて會場はいやが上にも「日滿親善は兒童より」の雰圍氣に包まれて三日間とも大盛況を呈したが、特筆すべきは從來斯うした展覽會の如き催しには殆ど姿を見せなかつた滿洲人が頗る熱心に觀覽してゐた事は喜ばしい現象として注目され益々日滿親善の空氣を濃厚ならしめるに充分であつた

警察署をダシに籠拔け釣錢詐欺
安東に大膽極る犯罪

【安東】十一日夜市中某酒店に電話で「安東警察署だが醬油二樽を炊事場まで運んで貰ひたい、其の際百圓の剩錢を持參する樣に」との注文があつたので直に同店々員が持參した所炊事場の入口に洋服姿の男がたたずんで居り醬油二樽を其處に置かせた上「司法室で支拂ふから司法室へ行け」と云ふたが店員は司法室を知らぬと答へたので「それでは自分が貰づて來てやる」と釣錢を受取りそのまゝ行方を晦ました、斯かる釣錢詐欺及び籠拔けは過般來より數回に亘り洋品店、藥房、酒屋などがしてやられて居り、今回の如く警察をダシに不敵なる犯行を爲した事は如何にも大膽極まるので安東署では目下嚴重に犯人を探査中である

金州驛の業績

【金州】金州驛に於ける今年四月より十月に至る成績は左の通りであるが昨年同期間中と比べ旅客貨物合して約三萬二千圓の增收である、これは銀高に依る影響と幾分景氣が挽回されたることを如實に物語るものである

▲昭和六年度(但四月より十月)
乘車人員 六五、八五九名
降車人員 六七、〇七七名
客車收入 二七、四一八圓一一
貨物收入 二七、一四一圓二〇

▲昭和七年(四月より十月)
乘車人員 七五、八九〇名
降車人員 七三、八八五名
客車收入 三六、二六六圓六六
貨物收入 五〇、四六六圓六七

下士候補教育
鞍山で行ふ

【鞍山】滿洲に駐屯する獨立守備隊公主嶺の第一大隊、奉天第二大隊、大石橋の第三大隊、連山關の第四大隊、鐵嶺の第五大隊、鞍山第六大隊の下士官候補を志望する兵士の特別教育は從來各大隊に於て實施せられて居たが司令部の都合により本年度から各大隊の下士候補志望者は全部鞍山守備第六大隊に集合せしめ鞍山に於て集合教育を實施することゝなつた、此の教育は教導學校に入學せしむる準備教育で來る十二月頃から實施の豫定にて目下當大隊に於ては教育場所其他に就いて種々考究されて居る

古川年定氏の奉天事務所葬

【安東】去る十月廿日齊克線路局泰安驛で殉職した奉天列車區安東分區勤務事務員故古川年定氏の葬儀は十三日午後二時より奉天事務所葬として安東公會堂で神式に依り執行されたが、此の日無風にして穏かく堂內は寂として聲なし、正面祭壇はおごそかなる哀しみをこめて弔花、弔旗に飾られ「古川陸國建功根彥之靈」の諡號のみが寂しく浮き出で無情に搖ぐ、燈火と香煙は又しても新たなる淚を誘ふ、斯くて定刻二時より葬儀は執行され午後四時終つたが頗る盛儀であつた

鞍山の代表者

【鞍山】十六日新京に於て軍部主催の下に開催される滿鐵沿線時局關係代表者の全滿大會につき鞍山時局委員會にも慫慂して來たので同會では十四日地方事務所に於て幹事會を開催し協議の結果小野寺委員長が出席することに決し十五日午後一時五十分發急行列車にて赴京した

三勝遼陽へ

【遼陽】此の程歸願を許された三勝は十四日午後一時十分着軽油動車で鞍山農商聯合會長及長田氏外二名附添ひ來遼、憲兵分遣所、領事館、警察署、縣公署、地方事務所等訪問の上同日午後三時卅五分發軽油動車で歸鞍した

旅順放送

▲青木旅順署長は十三日午後六時十五分着列車にて着任賓來館に一泊の上十四日午前十時初登廳事務の引繼ぎ署員幹部の引見を終り十一時署員一同に對し挨拶を述べ正午から各方面を歷訪着任の辭を述べた
▲加藤前署長は既報の如く十四日午前六時四十分發列車にて署員知己多數の見送りを受け開原に向け赴任した
▲提新特務主任は十四日午前九時十分署員多數の見送りを受け無事着任した
▲中島勇夫警部は十四日午後八時二十分發列車にて旅順署員花田萬美、吉原茂、榎並繁、篠原仁藏四巡査を引率新京に於ける應援警備員として出發した
▲東鄉町中西信次郞氏方では十日二女愛嬢出生
▲明治町二三ノ三久米ミドリ(一つ)さんは十四日猩紅熱と診斷された
▲十三日午後十一時過ぎ橘立町森嶋太方の炊事場にあつた銅壺、石油コンロ、魚一尾が消えて無くなつた、無論泥的の仕業である
▲三間堡陣士梁外一名は十三圓九十三錢、中央町內會五十七圓九十錢、乃木町二丁目より四十二圓二十錢いづれも十四日警察機へ獻金した

會と催し

●日本人大會報告會【遼陽】奉天に於て十三日開催された全滿日本人大會に遼陽代表として參加した理事細矢權吉氏は十四日午後二時から地方事務所會議室に於ける理事會席上で大會の經過を報告した
●鞍山謠曲大會【鞍山】謠曲聯合の秋季素謠大會は十三日午前八時より敷島町扇屋旅館樓上に於て開催されたが正謠會、白雲會、鐵鳴會、寶生會の各會員七十餘名が出席し一日を謠ひ暮し頗る盛會であつた
●鞍山時局婦人會總會【鞍山】鞍山時局婦人會の創立第一年次總會は既報の如く十三日午後一時から小學校講堂に於て開催された、定刻會員一同着席し君ケ代合唱、矢澤會長の開會挨拶、事業報告、會計報告、役員の改選を行つたが全部重任し今後の活動に就き協議あつて一應總會を閉ぢ引き續き軍警並に家族慰安の童謠舞踊大會を開催し軍警の勞苦を大いに犒ふ所あつたが時局婦人會員並に軍警及其の家族等にて滿場立錐の餘地なき盛況を呈し午後四時散會したが頗る有意義であつたと一般に喜ばれて居た
●關東廳財務局昇格祝【旅順】關東廳財務局長は財務部昇格さなつたので十四日午後六時から在旅新聞關係者一同を彌生に招じ自祝宴を張つた、因に財務部員一同は十三日日曜正午千歲クラブに會合祝盃を擧げた

沿線往來

▲引地警部(奉天署衛生主任) 十四日瓦房店より着任
▲櫻井代議士 十七日來奉の筈
▲堤警部夫妻 中野副領事、立川署長其他多數の官民に見送られ旅順に十三日午後八時四十分赴任
▲八田副總裁 十五日過奉新京へ
▲中村信(遼陽電燈公司支配人) 十三日夜行で赴連
▲飯田遼陽醫院長 十四日朝大連より歸遼
▲松岡克巳氏(奉天憲兵分隊長) 十四日來鞍各所訪問挨拶同日歸奉
▲富永次長 赴連中十三日歸任
▲右近又雄氏 同上
▲久留島秀三郞氏 採鑛課長內地出張中十三日歸任
▲小野寺所長 十五日急行にて新京へ出張
▲加藤政人氏(實業協會長) 同上
▲熊本縣教育視察團一行 十七日來鞍製鐵所を視察同日赴奉豫定
▲鞍山小學校中村訓導の後任は永らく缺員の儘であつたが愛媛縣から水野文夫訓導が十四日來鞍着任
▲星關東軍囑託は十四日來鞍し小野寺地方事務所長と諸般の打合せをなし立山に到り立山―七嶺子間の道路工事の視察を行ひ午後四時發列車にて歸奉

邦人救出交渉委員一行

寫眞はハルピン飛行場出發前の記念撮影で向つて左から宮崎少佐、小松原大佐、橋本中佐、岡田大尉宮崎大尉

小川部隊の大殊勳 匪魁招撫に成功

三千を歸順せしめ 一萬の武裝を解除

【新京】吉長線北部地區掃匪招撫の目的を以て公主嶺獨立守備隊第○大隊第○中隊を主幹とする○○○名は隊長小川中佐に引率され士氣旺盛、十日午後吉海線煙筒山に到着した、到着と共に部隊長は滿洲國軍の指導に任じ招撫に大活躍中の處、十一日久しく當地方に蟠居し暴威を逞しくして居た

大頭目 殿臣に關し、此の方面に活動中の小越大尉と協同し、三千の歸順並に一萬餘名の完全なる武裝解除に成功した、先づ戰はずして勝ち然も新京に近き地方の治安を回收したのは今回の討伐目的に合致し、小川部隊の殊勳であらう、尚引續き慰威並び行ふ巧妙なる作戰の下に着々附近匪賊の歸順武裝解除に大活動中である、同行せる宣撫員一行も永久的樂土建設の基礎構成に

大活躍 を開始し、東邊道方面にも增して成果を擧げつゝあり、此の獻身的活動に依り王道主義滿洲國の完成も近き將來に約束されつゝある事を、記者は現地に於て痛感した、尚東邊道に於て匪賊の手中に陷りたる日本人警官高澤氏外一名、並に吉林軍朱司令及び同夫人を奪還した頭目殿臣以下三千の歸順部隊は最初の殊勳であつて、而も彼等の歸順の誠意の現はれである奪還された右各氏は十一日煙筒山通過、吉林に歸還した

日滿兩國旗で 皇軍を歡迎 殿臣誠意を披瀝す

【新京】以前は居住者三千餘名であつた煙筒山は現在千名內外となり厄難の如き感あつたが、皇軍到着後は全部日滿兩國旗に埋まり、避難良民は續々歸來し俄かに活氣を呈して居る、部隊は大要左の如く今回の討匪方針を訓辭するところあつた

双陽近の第一期地區は現在歸順してゐる殿臣の部下三千を以て未歸順の六七千の匪賊を武裝解除せしむる、殿臣は歸順の誠意を披瀝するため、目下之を指導しつゝある小越大尉と協議の結果、無抵抗に解除に應ずる者には相當の償金を與へ、抵抗して之に應ぜざる者は皇軍の力を借り協力之を擊滅せしむ

其の工作は着々と進み十一日も亦一千挺の銃器を持參したが、我部隊は主として殿臣を活躍せしめ、術等の力及ばざる時は二層の力を貸し完全なる協同作戰の下に殲滅を期せんことを期してゐる、尚同部隊は十二日より大掃匪に出發した

海交の部下 二名を逮捕

【新京】公主嶺憲兵分遣隊に於ては十一日午後七時より公主嶺支那旅館飲食店の一齊檢査を行つた結果擾動不逞者七名を檢擧取調の結果匪賊頭目海交の部下にして營長の職にあつた蘇連科、張文省の兩名を逮捕し憲兵同所に於て取調中である

民苦を察して 飜然計を換へよ

金憲立氏より蘇炳文へ

【チチハル】十日チチハル市政局長金憲立より和平解決に對し蘇炳文及び在海拉爾陳參議宛左の無電を發した

弟今次大局を顧慮したるも元より自由意志による、人民の塗炭の苦しみを見、毅然此の任に當りたる中斷して兄を忌避するに非ずして地方民生の生計を思ふ故なり、換言すれば即ち西路局部の問題は或は爭動あるやも知れざるも、弟深く日軍は情況を憫れず、東鐵阻碍され交通は妨碍されたりと雖も必ず實力を以て之を恢復する決心あるものと信ず、且つ棋李兩旅は日軍の痛擊に遭ひ服從したり、兄區々たる實力を以て抵抗出來得るや否や、徒らに强を欲し救國を名とし、蹂躪して地方人民の恐怖を招來せるは仁人の爲すべからざる事にして、兄亦爲すべからざる處のものたり、既に兄の愛を蒙り知己の間なる故最後の忠告を爲すものにして飜然計を換へ速かに終熄を圖るべく、給料未濟は問題外にして兄の地位及一切の安全は弟亦必ず責任を持ち保證す、且つ軍政部最高顧問多田將軍は本件の爲め目下省城に來臨され、弟の述べたる事に均しく同意されたり、故に若し忠告を入れなば必ず優遇を得圓滿なる結果を得るを信ず、兄夫れ考一考せん事を懇望す

蘇炳文に 通信筒投下 第二救助機が

【チチハル】十三日午前六時三十分チチハル飛行場を發して一路ダウリヤに向つた第二回機は東支鐵道に沿つて途中フラルヂ、ジャライノール、ハイラル方面一帶に

ソビエット政府は邦人救出にあらゆる好意を寄せつゝあり、ソ聯政府が蘇軍を援助する等の宣傳は全く大勢を知らざる愚蒙の宣傳のみ、學良は目下山東の問題に沒頭、蘇軍を援助することは到底不可能なり日本軍は兵を續々齊々哈爾一帶に集結しつゝあり今にして意を決せざれば悔を永遠に殘さん

との通信を、更に僞政府本據海拉爾上空より蘇炳文に對しては

我交渉委員マチエフスカヤに赴きたり速かに代表を同地に派すべし

との通信筒を落下した

北滿農產物 本年の作柄概況

一割二分より三割減

【チチハル】本年何等天候の影響を受けなかつた小麥ですら、例年に比して三割減收だと云ふのだから本年北滿洲の農產物は全くお話にならぬ程の凶作と見て大差はなからう、と云ふ前提の下にチチハル滿鐵公所の農事課試作の調査に依る北滿地方本年の農產物の作況をきくに大體左の如くである

▲小麥 約四十五パーセントの調製を終つた小麥の成績を見るに、馬賊の影響を蒙つて搬出不可能、出廻り極めて鈍く省城搬入僅かに馬車七、八臺で各地を通じて品質不良平年の三割減

▲大豆 小麥の成績不良に反して、雨に降籠められ水につかつた大豆は處暑後の天候極めて適順であつた爲め前期豫想に反して品質良變、稍良作の見込である、今地方別作柄を左に示さう

齊々哈爾附近平年より二割五分減
安達附近平年の二割五分減
泰來附近平年の二割五分減
克山附近平年の一割三分減
拜泉附近平年の一割五分減
泰安鎭及拉哈附近平年の一割二分減

▲粟 草丈の伸長比較的良好なりしも多雨に害され結實不良平年の三割減

▲高粱 一般的に不良平年の二割減を豫想し得べし

▲包米 稍豫想より良好平年の一割五分減

美術を通して 日滿親善座談會

第二回滿洲展を機會に

【新京】大連及奉天で開催各方面から非常な賞讃を得た第二回滿洲美術展覽會は來る十九、二十日の兩日滿洲文化協會主催で新京西廣場小學校講堂に於て開催することに決定したが新京での展覽會は最初の催しだけに滿洲國側要人連も頗る期待し鄭國務總理以下各部總長も參觀することになつてゐる尚主催者側では美術を通じて日滿親善を圖る意味から會場內に於て日滿交驩の座談會を催すさうだから開會前既に非常な人氣を呼んでゐる

米谷上等兵 遺骨通過

下三臺の勇士、故米谷政太郎上等兵の遺骨は十四日正午當地守備隊齋藤中尉以下多數の上官や戰友達に護られて驛長室に入り、佛教團の讀經裡に四平街市民の最後の供養を終へ、午後零時五十分發列車にて悲しき凱旋の途に就いたが驛頭は林憲兵隊長、山澤市民協會長を首め各官衙團體代表、日滿有志婦人會並に小學校兒童等の見送りで頗る賑はつた

日滿商工會役員聯合懇談會

【鐵嶺】日滿商工會の役員聯合のもとに當地兩國側の市況振興策を協議考究すべく來る廿日午後三時より兩役員の懇談會を滿鐵俱樂部に於て開催することに決定したが議題は斯界諸種の問題が持出さるべく結果は大いに期待されるところ多い

苦力列車を 十三日より增發

南下の苦力大群に惱み

【新京】北滿が愈々結氷期に入つたので各種の工事に從事してゐた苦力の大群は大擧して雪の曠原から南下しつゝあるが、これがため滿洲國建國後激增した一般旅客に大恐慌を來し鐵道當局でも苦力輸送に就ては非常に惱まされしも、現狀の旅客列車では如何に客車の增結を圖つても不可能であるため特に一本苦力列車を增發して當分の間南下苦力の輸送消化を行ふことゝなり十三日よりその實施を見た

宣撫員一行 各地に活動

【鐵嶺】十三日奉天より派遣された滿洲國宣撫員一行は亂石山の東北方范家屯部落に於て村長以下村民有志を招待し新國家建設意義其の他につき懇切なる說明をなし政治工作に努めたが同一行は虎石臺より討匪のため出動せる守備隊○○名の保護を受け更にその東方部落の李千戶屯方面にも宣撫活動をなす豫定で目下瀋陽縣を激發し撫順縣を經て鐵嶺縣南部に向ひつゝある奉天守備隊と落ち合ふことになつてゐると

電話託送電報 取扱開始

【チチハル】齊々哈爾電信局にては今回電話託送電報の取扱ひを開始することゝなつた ▲託送取扱料金、發信五錢、着信三錢、▲保證金、電報料の約二ケ月分前納 ▲電報料及託送料當月分を翌月十日までに納付 詳細は局に就いて說明を求められたいと

中央銀行紙幣 發行高

【新京】十月二十八日より十一月三日に至る間中央銀行紙幣發行高左の如し

發行高 一二二、七一九、〇〇一元七〇
準備高 六三、九八一、一八九元五九
保證高 五八、七三七、八一二元一一

特產商組合 定期總會

【鐵嶺】特產商組合定期總會は豫定の如く十三日午後一時から商議樓上に於て開催され先づ決算報告に次いで役員の改選を行つた結果組合長に山田桂藏氏、評議員に橋本勝藏氏、河村常次郎、林本の三氏が當選夫々任命され終つて滿鐵及び國際運輸側と貨物輸送につき懇談するところあつた

聯合協議會に 紀藤氏出席

【鐵嶺】對滿洲國策の確立に先だち關東軍では在滿邦人の希望等參酌するため新京に於て全滿各地の代表者並に關東軍との聯合協議會を開催することになつたが當地代表の人選と意見決定のため十四日午後時局後援會幹部會を開いた結果紀藤商議會頭が出席することに決定を見た

守備隊初年兵

【鞍山】鞍山獨立守備第六大隊に本年度入營すべき初年兵は百數十名にて本部附岡曹長は此の初年兵受領の爲め十二日の急行にて內地に向け出發したが本月三十日頃到着の豫定であると

谷山畫伯の 作品展覽會

【鐵嶺】十四日開催の豫定であつた元滿鐵囑託洋畫家谷山畫伯の作品展は都合により延期十八日滿鐵クラブにて開かれることに確定したが陳列畫五十餘點に及び所滿洲事變後の滿洲各地を寫したもので鐵嶺の風景畫も混じつてゐるので更に興味は觀衆を引つけるであらう

黑龍江省の 政治と軍事(5)

黑龍江省長 韓雲階

軍事關係(三)

他變の虞れ無き各旅長

趙廣友、王克鎭、周作霖、楊自新王樹棠等の各旅團隊所屬の官兵は半分以上新しく任命したものであり、純良にして頗る大義を明かに知つてゐる。例へば此度周作霖部が頑强に匪に抵抗した事、王克鎭部の屢々賊の鋒を挫きて齊克路鐵路をよく保全した事、楊自新部の勇敢な歌占山を征伐した事、趙廣友、王樹棠等部の勇敢に李海靑を討伐した事王樹棠部のフラルギに於ける蘇炳文部叛軍を擊退したる事等の事實に徵して、之皆以て敵に敵し屢々奇功を樹てたもので、何れも滿洲國の正式基本軍隊と見做すべきものである。

日本軍の援助を希望す

匪患の猖獗を極めたことは既に上述の如くであるが、心から日本の滿洲國に現在駐在する軍隊以外に尙速かに三個師團を增派して貰ひ[illegible]らす、吉、黑各省每に一個師團づゝの兵力を增加して頂けば全國の匪賊を根本的に肅淸することが出來る。惟ふに滿洲は土地廣大の上鐵道が僅少である。日本軍隊が若し僅かに鐵道沿線にしか駐軍しないとすれば、駐軍地が非常に少くなつて手の屆かない場合が多くなる。匪賊は「日本軍は鐵道沿路を離れる事が出來ぬ、鐵道範圍以外に於ては懼るゝに足らぬ、それは日軍は決して鐵道を離れて追擊する事が出來兼ねるからである」と云つてゐる。之に依つて見ても日本軍隊は往々にして手の屆き得ない場合のある事が分る。若し各省每に一個師團を增派すれば勞せずして之を剿滅するの餘裕が出來、啻に匪徒をして膽を寒からしむるのみならず、滿洲軍隊も亦之に依つて訓練[illegible]

剿撫に關する意見

[illegible]

以上述べた所の諸項を短期間に於て實現し得たならば、啻に滿洲國三千萬民衆の前途の幸のみならず亦日本の親善なる御援助に報ゆる結果を實現するものと信ずる。

大同元年十一月四日 (終り)

BLACK & WHITE
THE Whisky For
泰東洋行

印刷一般
東亞印刷株式會社大連支店
大連市近江町
電話七三六六・六八九四番
活版・石版・オフセット・ヂンク版

花王シャンプー

頃もよし 菊見茸狩 紅葉狩
酒 白鶴の 酔心地
大連 嘉納合名會社
清酒 白鶴

聖上陛下 桃山御陵御參拜

御機嫌いと麗しく

【大阪十五日發】陸軍特別大演習を統べさせられた聖上陛下には、いさゝかも御疲勞の御氣色も拜せられず、晩秋の空澄みわたる十五日伏見桃山兩御陵に御參拜を仰出され、午前九時十七分行在所御出門、自動車御を打たせられ萬民奉拜裡を御順路大阪驛に向はせられ庶民奉送裡に同九時三十分御發車、十時二十五分桃山驛御着自動車に召され、ひろ〳〵と淨砂に松杉のみどり打ちつゞく御陵道を進御あらせられた、神域くまなく淨く御陵所は海の幸山の幸、神饌幣物もいと厳かに森厳いやましにまさり御着を待ち奉つた、かくて陛下には頓宮内に御少憩のゝち一木宮相らの御先導にて皇族各宮殿下を始め奉り牧野内府等の供奉で玉砂利淨き御陵道をしづしづと御參道、第一鳥門、第二鳥居と御奥深く御拜所に進ませ給ひ玉串をとらせ給ひて御神前にしばし御默禱遊ばされ一旦頓宮に還御、それより東陵に御參拜を終へさせられ再び桃山驛に御着、同十一時御發、同五十五分大阪驛御着、午後零時八分御機嫌うるはしく行在所に還幸遊ばされた

大阪府廳へ 知事以下拜謁

陛下には行在所にて御晝餐を召され午後一時卅分再び御出門大阪府廳に御臨幸諸員奉迎裡に縣府知事の御先導にて階上に進ませられ便殿に入御、こゝで府政一般につき知事の奏上を聞し召され、次いで長岡阪大總長、稻畑商工會議所會頭ら在阪知名の官民百五十餘名に單獨拜謁を、別室にて社會事業功勞者に列立拜謁を賜はりたる後、畏くも玉歩を議事堂外三室に運ばせられ列立する千八百餘名の有資格者に夫々謁を賜はり更に天覽品陳列所にて府下の史蹟寫眞、諸統計圖表を御覽遊ばされ同二時三十五分天機麗しく輜重隊營庭に臨御あらせられ大阪、京都、兵庫、奈良、三重、滋賀、和歌山の近畿二府五縣の消防手約一萬餘名を御親閲遊ばされた

獻納兵器 みそなはす

かくて御還幸の御途、大阪城大手前廣場にて大阪市民獻納の都市防空諸兵器を御覽になり同二時五十分行在所に入御、同三時半より大演習關係者に拜謁を賜り六時半より行幸關係者に御陪食仰付らる

輝く武勲を殘し 海軍派遣隊凱旋

けふばいかる丸乘船

ハルビンを根據として松花江方面に於て活躍しつゝあつたわが海軍派遣隊殘留部隊は今回無事赫々たる軍功を殘して母國に凱旋することゝなり、去る十四日ハルビンを出發し十五日午後七時五十分着はと號にて山田海軍大尉引率の下に着連した、驛頭には始めて大連經由母國へ凱旋する我が海軍部隊を迎へるべく着連豫定時間以前より久保田海軍駐在武官を始め公私各機關代表並に海軍協會始め各團體學校、一般市民多數、列車の到着を待ち受けて太鼓を打ちならし、大旗小旗を打振つて歡迎歌を高唱してゐた、列車は定時に到着、凱旋將卒は萬歳の聲を浴びつつ驛前廣場に整列、市民を代表し岡野市長代理挨拶をなし續いて出迎人一同萬歳を三唱し、これに對して山田大尉の挨拶あり、一同自動車をつられて海務協會に入り、歡迎宴に臨んだが、山田大尉は左の如く記者に語つた

我々は本年五月大命を拜して阿部中佐の指揮の下に吳軍港を出發し、今日まで松花江の警備に當つたものであるが、出動以來松花江本流はもとよりハルピン上流、第二松花江並びに嫩江を含む延長數百浬に亘る水域に活動して來ました、航破浬數は恐らく一萬餘浬に達するでせう、此の間馬占山討伐に際しては我が陸軍部隊と共同作戰し、主としてその江上輸送を掩護し、又尹祚干少將の統率する滿洲國江防艦隊と連絡をとつて江上を游弋警戒し、遂に馬の松花江渡河[illegible]も亦屢々でした、又北滿の水害に當りましても友邦滿洲國のためめさ自らの困苦缺乏に耐えて沿岸各地の救恤に從事し、滿洲國側より多大の感謝をうけてをります、かくて我々は北滿交通の大動脈たる松花江水運をして安全たらしめることが出來、重大なる任務を無事はたすことを得ましたが、これ皆天皇陛下の御稜威さ、同胞の絶大なる御後援に依るものと深く感謝して居ります、今僅かの殘留部隊を留めて我々も母國に凱旋することになりましたが、松花江は既に結氷して居り、船艦による任務はもう當分ないものと思ひます、又滿洲國江防艦隊の力についてはこれを我が海軍と比較することはやめますが、相當信頼するに足るものと思ひますので、我々も安心して凱旋することが出來る次第です

なほ一同は海務協會に一泊の上十六日午前八時同所出發、八時半よりの北滿に於ける戰死者慰靈祭に參列の上ばいかる丸に乘船の豫定である

十二勇士遺骨

北滿各地の戰鬪に參加し赫々たる武勲を殘して名譽の戰死を遂げた佐藤騎兵曹長以下十二勇士の遺骨及び藤日軍屬の遺骨は小濱歩兵曹長以下六名の戰友に護られて十五日午後四時四十五分大連驛着直に自動車にて市內天神町常安寺に安置通夜が營まれたが十六日午前八時半より市主催の慰靈祭が埠頭待合所にて執行右終つて九時過ぎばいかる丸に乘船故國に向け悲しき凱旋をなす筈である

（寫眞は大連驛にて、上海軍派遣隊凱旋、下十二勇士遺骨到着）

滿洲技術協會

滿洲技術協會にては今十六日午後四時半より大連ヤマトホテルに於いて十六日例會を開催すると

廿日出發に變更

滿洲國童子團は日本の結盟式に參列のため十七日新京に全國童子團集合し出發のはずのところ二十日に變更午後三時二十四分安奉線にて日本に向ふと【奉天電話】

法政勝つ

【東京十五日發】法立第二回戰は本日午後一時半より立大先攻にて開始結局六A對一のスコアを以て法政優勝す、閉戰同三時五十分

立大	001	000	000	1
法政	201	102	00A	6A

名刀一ふり贈呈

大連警察署劍道教師岡田安弘氏は過般大日本武德會より教士號を與へられたのでこれを記念するため關東廳の小關範士は十五日同氏に加賀住越中守藤光作の名刀一口を贈呈した

常盤奬學會總會 高柳中將講演

常盤小學校では來る十九日午後一時から奬學會總會を催す筈で總會後高柳中將の時局雜觀談がある由

あめりか丸

定期船あめりか丸十六日午前十時大連港外着の豫定

一家六名壓死 横須賀の崖崩

【横須賀十五日發】十五日午前一時半頃横須賀市汐入町五四二、[illegible]先高さ三丈餘の崖が大崩壞[illegible]鉋職工三木展三(?)妻さ[illegible]長女筆子(一〇)次女たつ子(?)三女よし子(二)四女まさ子(?)の一家六名は生埋めとなつたので消防隊横須賀海兵團等より救援隊出動掘出しに努めたが今朝五時半に至り全部死體となつて發見された

忍苦と惡鬪を越えて皇軍努力空しからず

強匪續々歸順降伏を申出で 王道光被の版圖擴大

【チチハル特電十五日發】拉哈、訥河方面にて暴威を揮ひつゝあつた張奎は十五日突如としてチチハルに來り韓省長を訪れ歸順を申し出でた、部下二千は訥河以北にありて警備司令の命を待ちつゝあり今や反軍は全く困苦に耐えず續々歸順を申し出でつゝあり

樸炳珊へこむ

【チチハル特電十五日發】琛泉にて王者の如く振舞ひつゝありし樸炳珊は反江省軍に寢がへるや間もなく我軍の徹底的討伐に遭ひて訥河、布西と逃げ惑ひつゝありしが同地商務會長の斡旋で歸順を申込みつゝあり、また徐子鶴も近く歸順をなすものと思はれる、かくして北方一帶の高地平原も平和なる理想郷になるのも近きにある、日本軍の努力空しからずである

丁雲鵬ら歸順

濱原地方に蟠居してゐた匪賊頭目五千事丁雲鵬以下七十七名はこの程在營盤の川上隊長に歸順し自ら完全に武裝を解除して誠意を示し縣長より證明書を受けてそれ〴〵歸郷した【新京電話】

哈市郊外に移され優遇さる

匪賊愛國の手から三社員無事に歸る

【ハルビン特電十五日發】約三月半に亘つて捕はれの身となり北滿の田舍を引廻された滿鐵社員、朝倉、山内、恒見三氏は中野政輔氏が仲に入つて滿鐵事務所と賊の頭目との間に引渡し交渉を重ねた結果十四日午後四時三十分三氏連れ立つて無事事務所に歸り着いたその談によれば

賊は頭目愛國の指揮する四十名の組で馬船口で捕はれると同時に自動車から引降され泥濘の中を引き廻され一日呼蘭の南方村落に隱まはれ四十日程こゝに居たがまた引き出されてハルビン郊外泰平橋に移され十月始め頃から今までこゝにゐた、ハルビン事務所から極く近くのところに居ながら交渉捗らず實にもどかしい思ひをした

故利光正路氏 事務員に採用

奉安鎭に殉職した滿鐵社員故利光正路、中山敏樹兩氏の鐵道部葬は十七日午後一時から滿鐵協和會館で執行されることゝなつたが、派遣當時滿鐵臨時囑託であつた利光氏は殉職の日を以て正式に滿鐵々道部事務員に採用された

政治工作員を各地方に派遣

吉林省公署において先般來東邊道方面へ討伐に王道主義普及宣傳のため宣撫員の多大の功績を收めたるに鑑み右方面以外の地域にも政治工作委員を派遣し王道主義の徹定的宣傳を圖るため永吉伊通その他の要地に六十名の工作員を派遣することになつた【新京電話】

立山部隊活動

英額城北方地方討匪中の立山部隊は八日三道嶺子北方地區にて大刀會匪約百五十名と遭遇しこれに全滅的打撃を與へた、敵は死體四十三、負傷者二十二を遺棄し潰走した、わが軍には一名の損害もなく小銃六十三挺、槍六十七本及び大刀會記章その他多數の物品を鹵獲した【新京電話】

滿鐵射撃部 小銃大會 廿三日に擧行

滿鐵運動會射撃部では來る二十三日午前九時より春日池畔大連市民射撃會射場に於いて左記規定に基づき昭和七年度小銃射撃大會を開催する

▲距離二百米十圏的▲使用銃モーゼル歩兵銃▲彈丸五發▲姿勢伏勢▲射票料會員十錢、學生二十錢、會員外四十錢▲賞品成績優良者三等まで賞品を贈呈、二十五點以上満得者にも同樣

なほ當日各部對抗競點射撃を行ひ優勝部には優勝旗を授與することになつたが各部の編成は出場會員中の各部より選手五名宛を一組として（組數に制限なし）出場せしめ總點數の多き組を以て優勝組とする

訓導の眼力違はず 怪盜の正體を摑む

朝日小學校の與太ドロ

十三日午後十時ごろ、市內東公園町朝日小學校へ忍び入つた日本人の怪盜が教員室を物色中、物音に氣付いた同校谷訓導は勇敢にも賊に組みつき大格鬪となつたが到頭賊は訓導の手から脫れて窓から飛び降り逃走した事件があつた、その際谷訓導が認めた賊の人相と最近市內のカフェーを豪遊して歩くルンペン風の男の人相がピッタリ一致するので大連署司法係で內偵中カフェーで豪遊する男は市內奧町二十二番地自轉車業曹來商店の二階住ひをしてゐる富山縣下新川郡大布施村生れ元連鎖街松浦自轉車店の店員黑澤三郎（二七）と判明、十五日午後一時ごろ佐々木、佐藤兩刑事が本署に引致取調べると前記朝日小學校へ忍び入つたのも同人の仕業でありこの外次のやうなユーモアに富んだ窃盜を働いてゐる事を自白した

同人は郷里の村長の紹介狀で松浦自轉車店に雇はれたが二ケ月程で首となり十月廿三日午後十時ごろ市內大和町遞信局購買會に侵入、現金百三十圓と洋雜貨數十圓を甘々と盜み出したのに味を占め去る一日午後十一時ごろ再び遞信局購買會に侵入したが今度は用心深く金品が格納してあつて盜むものがないのに憤慨、食料品部に行つて澤庵を引つ張り出しこれを肴に酒品の酒をタラ腹飲み、そのうへみかんやりんごを食ひ荒し、氣焔をあげて千鳥足で逃走、このほか滿鐵社員俱樂部、[illegible]町市場等へ忍び入り數百圓の窃盜を働いてゐたものである

拳銃で奇禍

十五日午前二時ごろ奉天列車區機關分區車掌金校五郎氏は勤務から歸宅し自宅で友人の拳銃檢査中誤つて自分の胸部に盲貫銃創を受け即死した

蘭溪塾を設立

忠君愛國の言葉が從來兎角念佛的に解される嫌ひがあるに鑑み忠君愛國即實生活といふ協働精神を鼓吹せんと野田蘭藏氏が強調する君臣一體性原理を指導原理とし同志を糾合し皇道主義を發揚せんと今回蘭溪塾が設立されたが元江南義塾主富田昇氏が塾主となり市內乃木町七番地に假事務所を設けて專ら協働精神の普及を圖るべく既にその緒に就き協働パンフレットを發刊したが今後も毎月一回之を發刊又講演會その他を催して主義の徹底を期すると

慣れた名稱も改めたい程

伸び行く西部大連 沙河口署の改名論

伸び行く西部大連——この西部大連を所轄警察行政を掌る沙河口署は明治卅八年七月派出所として開設したのが初まりで大正三年現廳舍を竣工し爾來支署より本署に昇格現在に至つたものであるが、沙河口署の署名も當時の周圍の實情より見て極めて適切妥當な署名であつたがこの沙河口署名も昨今著るしい發展振りを示してゐる西部大連では所謂從來の沙河口署ではふさはしくないので最近同地住民有識者間に沙河口署は現在の西部大連の實際上、西大連署とするのが妥當であるとの說が擡頭してゐるので沙河口署でも明年はいよ〳〵永年の懸案であつた新廳舍新築も實現し現在の署名では事務的及び警察活動上にも支障不便があるのでこの際一般住民の聲を聽取し目下署名變更を研究中であるが或は近く實現するかも知れ[illegible]たものである

七五三の宮詣り

十一月十五日は七五三の宮詣り、朝から北風に吹き捲くられて去年よりもちつと寒いが天氣は申分ない嘘嘘、美しく着飾つた可愛い盛りの坊ちやん、嬢ちやんが、母さんや姉さん達に手をひかれて三々伍々お宮詣りの列をなす「この子の末幸福せになる樣に」と温かい親心にお札をおさめに詣る晴着の袖の飜へるのも美しい、可愛らしい紅葉の樣な手を合せて無心に拜む七五三の坊ちやん嬢ちやんの數は午前中に既に大連神社へ約千人、沙河口神社約三百人、去年よりちつと多い樣である、時代相は遷り變つては行くが今に變らぬ親心、この行事は廢らずにゐる、服裝も何故か洋服よりも和服が大部分であるのも嬉しい【寫眞は大連神社で】

和製ギャングに十年の求刑

判決言渡しは廿一日

大連市內でギャングもどきの強盜團を組織し市內櫻花臺六十一番地伊藤喜良(二?)が團長格で山田銃砲店から竊取したピストルで木下吉良(二?)を手先に使ひ銀行歸りの支那人店員を襲ひ現金四百圓を强奪した一味の公判は十五日午後一時から大連地方法院小田裁判長係で開廷された[illegible]の高井檢察官は團長格の伊藤喜良(二?)に懲役十年、副團長格の稻葉張玉甫(二?)に懲役八年、手先の木下吉良(二?)に懲役一年の求刑を行つた判決言渡しは來る廿一日

安樂椅子

河本滿鐵理事の親分肌の太つ腹はよく知られてゐるが最近まで就任してゐた瀋海鐵路監事長時代にも同氏の面目躍如たるものがあつた

その一例をあげると、瀋海鐵路局職員は鐵道經營の方針や事務上のことについて、現地にあるだけ往々滿鐵との間に見解を異にすることがあり、滿鐵の申し入れを一蹴したものだが、鐵路局には滿鐵出身の人が多く、將來滿鐵と一緒になつた場合、江戸の仇を長崎で討たれはせぬかと內心不安にかられることもあつた。

◇

こんな場合、監事長は常にはげまして云つた「それは諸君が自分の信念や職務に忠實な結果ではないか、滿鐵でも理窟にあはんことはせぬだらうが、少くとも自分の目の黑い間は斷じて心配ないから、安心してしつかりやつてくれ」と。

◇

そして十河理事の來訪に當つて職員の座談會を開いた時にも、話の序に右のやうなことを監事長から打明けたら、十河理事も「ご尤も、私も及ばずながら力を致します、皆さん思ふ存分ご活動を願ひたいものです」と微笑んだことだつた——一事が萬事、こんな調子だから從事員一同監事長のためならと大いに士氣があがつたのはいふまでもない

英學會會員諸君へ謹告

英邦文タイプライター科 千石節子さん
山下汽船會社大連支店へ 同科 片岡玲子さん
大連海關秘書課へ 同科 大藏美子さん
大連汽船本社へ 同科 平原文子さん
滿洲政府市政公所へ 同科 床波滿洲子さん
營口稅關秘書課へ 同科 緒方ミチさん
三菱大連支店へ 同科 稻垣雅子さん
滿洲國中央銀行へ 同科 鎌田妙子さん
五品ビル丸一公司へ 同科 林梅子さん
裕信[illegible]易商會へ 同科 藤江淺子さん
滿鐵本社へ 同科 龍山敏子さん
海務協會へ 同科 藤原芳子さん
滿鐵本社より三井支店へ 華文タイプライター科 王孟君
奉天華海鐵路局へ
右採用決定勤務致し居られ候間此段會員諸君へ謹告致候也
近江町 英學會

海と空と (28)

高杉晋一郎作　橋本清史畫

虚無（一八）

「おい／＼ちよつと、ボール」影山の注文したソーダ水を盆に載せてボールが運んで行く途中を隣になつたボックスから呼ぶものがゐた。振返ると土屋と逸見が内緒事でもする時のやうに笑つてゐた。

「おや、何時の間に來てたの」

「何時の間ぢやないよ。別にこそり入つて來たわけぢやなし」

そんな事を云ひながら逸見は手招きでボールを近寄せてから

「誰だい一體あの御婦人は」

「影山さんのお友達」

「それだけ？」

「いやな。私の知つた事ぢやないぢやないの」

「此の間の男もゐるぢやないか」

「影山氏と知り合ひなのか？」

「從兄弟なんですつて」

「ほう」

と土屋まで意外さうに聲を出した。影山とは此處でよく顔を合せるに過ぎない知人だつた。

「あの女の人を紹介してるのよ」

ボールは誰にとも云はなかつた。何故か云ひ難いのだつた。

「そしたら、とてもぶつきら棒なの」

くすんとボールはさう云つて鼻をふくらまして剽輕な顔をして見せてから、少しはしやいだやうな腰附で、逸見の卓子を離れて行つた。

「ぶつきら棒か、そいつは愉快だな」

逸見はにこ／＼笑つて土屋に同意をうながすやうに

「美人は美人だが氣障だからな、え？」

土屋は默つてゐた。

「いやあの男なかなか面白い」

逸見は獨りで感心して土屋の不機嫌さうな顔をむしろ滑稽だと云ふ風に眺めた。

「愉快ぢやないか。大體お前の友達だらうが」

「女も氣障ならあいつも氣障さ」

「さうお前此の間の事、馬鹿にされたとばかりむきに取るにも及ばないんぢやないか？」

「とにかく……」

ふつと云ひかけて土屋は止めた。向ふのボックスを見凝めてゐるので逸見も少し首を伸ばして見ると、扉が開いて何か影山と言葉を交してゐるのだつた。影山は瑞枝の前をすり抜けて出て來て、立つてゐる裏の肩に手をかけ、頻りに眼鏡を指で上げながら喋つてゐた。裏は默つて影山の喋るに任せたまゝ、傍のボールに勘定を拂つてゐた。それが濟むと一寸肩にかゝつてゐる影山の手を摑つて何か又皮肉な言葉でもあらう一言投げ棄てたらしく唇を開いて閉ぢると、大股にどし／＼と屏風のやうに立てゝ行つて了つた。

逸見は面白さうに、ジンのグラスを舐め舐めその後を眺めた。今度は殘つた同志の二人が、何か云ひ合ひらしい樣子で喋り始めた。それが暫く續くと、女は不意に立つて卓子から書物を取りあげくるりと踵を廻すと、少し音の立つ强さでこれも外へ出て行つて了つた。影山は狼狽てゝ上衣のポケツトから一枚札を机上に殘すと、そゝくさとその後を追つて棕櫚鉢の葉などにぶつかりながら出て行つた。

ボールはじつと傍に立つてそれを眺めてゐたが、影山が去ると、殘された札を拾つて指にひらひらさせながら勘定臺の方へ歩いて來た。逸見等のボックスまで來るとその札を見せて

「ねえ逸見さん、あんたなんかと大分違ふわ。ソーダ水二杯がこれだけ。馬鹿な人等」

「ほん、話せるぞ」

逸見は上機嫌でその言葉を受けて、大袈裟に腕を延ばしてボールと握手しやうとした。

「何それ。握手？貴方と？いやよ」

ボールは何故か心から愉快さうにはしやいだ聲をしてゐた。

「あんた達はあんた達で、けちな野郎さ」

さうしてはつはつはつと、例のボールらしい若さに溢れた聲で笑ひ始めた。

渡滿吟詠

生稲　一翠

みなつくし秋もうろうと出船かな
もう／＼と出船ぬらすや秋の雨
磯千鳥むせぶ出船や秋の雨
島々におしむなごりや瀬戸の秋
半日の荷役た船の小春かな
玄海にまた見る旅や秋の月
同船のおもひ／＼に月見かな
小春日やニーヤがなかす籠の鳥
大國の民やせまらず秋の風
大和尚たい然と秋のたゝずまひ
木かくれにいつ咲く花ぞおみなへし
會見のあさやかゞやくなつめかな
戰跡の秋さひくれば驢馬の跫

木魚庵にて

秋風に木魚ならべて三昧や
忠魂の碑もゆる紅葉かな
驢馬の聲身にしむ秋の夕かな
晴々と曠野の秋の紅葉かな

伏見臺

薰陶の煙もたつや落葉たき
春の池櫻もそむる紅葉かな

速記記念日に招かれ

速がきのはや五十年と菊の宴
菊水にみづいらずなり菊の宴
速がきのうわさに花や菊の宴
祖國知らぬ子供みこしや秋祭
一と朝の吹雪に散らす紅葉かな

滿日特選碁戰

第十二回　先相先先番　四段 長谷川章氏　三段 渡邊英夫氏

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

—【1】—

●一ハの四　○二タの四
●三ニの十七　○四ハの十五
●五ホの四　○六ハの九
●七レの十六　○八ヘの十六
●九ニの十五　○十ニの十六
●十一ホの十六　○十二ハの十五
●十三ホの十七　○十四ホの十五
●十五ヘの十五　○十六ホの十四
●十七トの十六　○十八ヘの十四
●十九トの十五　○二十トの十四

對局者の感想

白曰く　十六は八と掛ける時からの趣向です
白曰く　二十は八の十七に打たうかとも考へた

新刊紹介

文藝倶樂部（十二月號）阿蘇の情炳（戸川貞雄）道頓堀小夜時雨（川口松太郎）深夜の笛の音（井上勝喜）怨戀假名書双紙（木村哲二）は何れも一粒選りの小説その他左門戀日記（野村胡堂）戀愛選手（里見弴）名物道中双六（辰野九紫）暮れの二十八日（平山蘆江）春を待つ人々（佐藤紅綠）二人忠治旅日記（磯村野風）ジネーヴ湖畔の秘密（三上輝夫）足枷の花嫁（内海雄）人生フラフラ道中（和田邦坊）愛國聲人（保篠龍緒）等悲戀女忠臣藏は十次郎妻捧ぐ（大倉桃郎）雪の南部坂（長井太郎）悲戀の地圖（井手蕉雨）手代美男子（金澤紫幽）その外佐藤八郎の「銀座阿呆宮」德川夢聲の「浮氣國承認は藝奴、女優、女給、未亡人、ショップガールの卷からなつてゐる、裸一貫で誰にでも出來る金儲け指南、大晦日の思ひ出（定價五十錢、發行所東京市日本橋區本町三丁目九番地博文館）

▲**日の出**（十二月號）山内少將の「戰場愛馬美談」櫻井少將の「戰場人の神經」は共に感激と興味に滿ちた讀物、渡邊中將の「科學戰爭の時代來る」は大讀物「時局實話」の「汎ヨーロッパの母」はひとり日本女性のために氣を吐けるのみならず日本女性のために氣を吐いたものであり、三池水城の「滿洲國の二柱石」と共に絶好の讀物である。三角寛氏の「笑ふ日の來るまで」は警察その他の方面から材料を得て事實そのまゝを書いた實話である、左團次氏の「感激の道」は涙なしには讀まれない、卷頭の松岡洋右氏の一文は出發前に抱懐するところを洩らしたもの、天下の奇觀は卷頭色紙の「ナンセンス大野球戰」は日の出主催たる文壇、畫壇、藝界、劇壇の大家花形を集めた野球大試合である別冊附録は「非常時の金と景氣の話」（定價五十錢、發行所東京牛込區矢來町七十一番地新潮社）

滿日柳壇課題

▽題　「新京」「腰」「當選」
▽句　各五句住所氏名明記の事
▽期　十一月二十日締切
▽賞　秀逸薄賞を呈す
▽宛　大連市能登町十高橋月南

けふの放送

大連 JQAK　十一月十六日

▲午前七時　ラヂオ體操
▲午後六時三十分　ニュース（六時四十分、子供の時間）
▲唱歌（一）合唱村の鍛冶屋（二）童話唱歌人形の行方（三）獨唱赤とんぼ、大連大廣場尋常小學校第四年女生徒七名（四）合唱（イ）居眠り地藏さん（ロ）こな雪、同第三年女生徒十名（五）朗讀月光の曲、同第六年男生徒、童話劇「雀の學校へ來たムク吉」同第五年生十五名
▲英語講座「ラキスト第五課」大連第二中學校片山篤郎
▲マンドリン獨奏（イ）第三プレリユード（伊藤十五郎作）（ロ）スペイン舞曲（ムニエル作）伊藤十五郎
▲常盤津「三世杣錦繍文章」（お園六三洲崎堤の段）淨瑠璃常盤津佐久太夫、三味線櫻川席お葉
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報
▲支那劇「戰長沙」公餘國劇社

東京 JOAK　十一月十六日

▲講演（六時三十分）「三十三年振に現れた獅子座流星雨」天文臺神田茂
▲映畫物語（七時）「人生の處女航海」細川春葉、伴奏指揮稲葉與四郎
▲人形淨瑠璃（七時三十分大阪文樂座より）「心中天の網島」（紙治内の段）淨瑠璃竹本土佐太夫、三味線野澤吉兵衛

（明治卅八年十二月十五日　第三種郵便物認可）

滿洲日報

十一月十五日發行

全權部を大使館に
外務省の勅令案法制局に廻付
構成は何等變りなし

【東京十四日發】駐滿全權部は新京移轉を完了し既に事務を開始したが、外務省は昭和八年度豫算に計上した**大使館經費約三十八萬圓の確定を待ち全權部を廢止し正式に帝國大使館に變更**するに決し、十四日在外公館經費條例及び定員令改正勅令案を起案、法制局に廻付した、なほ**大使館の構成は現在の全權部と變りなく武藤大使が執政に捧呈すべき信任状は手續き完了次第**目下歸朝中の大使館參事官川越茂氏が之を携行して歸任の豫定である

復活要求再查定内容
きのふ大藏省議にて決定

【東京十五日發】陸海軍を除く各省の八年度豫算復活要求再査定に關する大藏省議は十四日午前十時藏相官邸に開會、午後六時半了り直に各省に査定内容を內示した

	（萬圓）
外務	一二六
內務	七六三
大藏	六三
司法	六八
文部	九六
農林	五四四
商工	一八八
遞信	一六一
拓務	二四二
計	二、二五五

右承認額は財源中には各省で捻出した財源約二百五十萬圓がある、これで明年度一般會計豫算總額は二十二億三千二百五十五萬圓で空前の大豫算である

一般會計のみでも二十二億四千萬圓
歲計史上空前の尨大なる豫算

【東京十五日發】明年度豫算の各省復活要求總額は十四日の大藏省議において陸海軍を除き總額二千二百五十五萬圓と決定されたが、この外陸軍五千萬圓、海軍四千五百萬圓、滿洲事件費豫備金追加額一千萬圓を加ふれば當初の大藏省の査定原案以外追加承認された金額は一億二千七百五十五萬圓となり大藏省當初の査定額二十一億五百萬圓に加算すれば二十二億三千二百五十五萬圓の巨額に達することゝなる、即ち明年度は今後追加すべき公債利子額を加へて一般會計のみで二十二億四千萬圓近くに上る見込みで、本年度豫算に比し更に三億圓程度の激増を示し今や我國歲計史上空前の大膨脹を示すに至つた、なほ陸海軍の九千五百萬圓の各費目別豫算の提出あれば全部出揃ふことゝなるから十八日閣議で各省全部の最後的解決を見ん

外務省の再查定內容

【東京十五日發】十四日大藏省より廻付された外務省復活要求中承認された新規事項承認總額百二十六萬二千圓にして内譯は左の如し（單位萬圓）

一、敦化に領事分館新設費　三
一、滿洲事件費　四三
一、在滿大使館經費　三五
一、營繕費（主として滿洲官舍用）　八
一、移民獎勵費　六
一、補助費增（鮮人關係）

拓務省の再查定內容

【東京十五日發】拓務省の明年度豫算復活要求査定額は二百四十二萬餘圓でその内譯左の通り（單位萬圓）

一、滿洲移民費增　七
一、植民地特別會計補充金　一六〇
一、移植民海外保護獎勵費增　七六

なほ右の中滿洲移民に増額につき拓務省では十四日夜省議の結果更に再復活要求をする事となつた

金福鐵道援助陳情
門野社長けふ滿鐵訪問

金州、城子疃間の金福鐵道は昭和二年營業開始以來成績擧がらず、五年度よりは赤字を出し六年度には六萬三千圓の缺損を繰越すに至つた、この結果金福鐵道の將來に對し極度の悲觀論現はれ、第五十九議會の問題となり當時の松田拓相より十分考慮すべき旨を答辯し、議會後滿鐵に買收を慫慂したが滿鐵は承諾せず悲境を續けながら今日に至つたもので

ある、今年秋よりは銀の昂騰により昨年度より約二倍の收入を得てゐるがなほ經營困難にあるので、これが對策を講ずるため同社々長門野重九郎氏が十四日來連、十五日正午林、八田正副總裁と會見、滿鐵の援助方につき懇請するところがあつた、同氏は十六日さらに旅順に赴き日下內務局長らとも會談の上近く新京に赴き關東長官に陳情する筈

援助請願の理由

金福鐵道側の主張は、同鐵道は滿鐵と關東廳の慫慂によつて内地資本家が投資したもので現在までの總投資額は三百九十萬圓に達してゐる、しかるに事業計畫が杜撰であつたゝめ最大の輸送貨物として豫定してゐた鹽が悉く

海路に奪はれ農產物も我克の競爭を受け、加ふるに銀の暴落により大打擊を受けた、故に當時事業計畫を立てた滿鐵および關東廳において出來るかぎりの援助をなすべきであるといふにあつた、しかして滿鐵と關東廳においても同鐵道の必要を認めてゐるので前者は五十五萬九千圓を、後者は一萬八千圓補助をなした、しかし同鐵道の收支は補助なしには全然獨立不可能で補助が切れると共に別項のごとく赤字を續けるに至つたのである、當時の仙石滿鐵總裁は收益狀態より見て

投資額による買收は不可能なりとして遂に不調に終つたものである、かくて滿鐵はこれ以上の補助は肯んぜざる勢を見せ關東廳も豫算緊縮で事實上補助不可能となり、金福鐵道の前途は暗澹たるものがあつたが、今秋以來の銀の昂騰は我克の競爭力を減じ、且つ旅客收入を增し一道の光明を認むるに至つた、こゝにおいて同社は將來に對する新計畫を立て、こゝ三四年間を凌げば將來は獨立可能なりとその間だけの補助を滿鐵及び關東廳に仰がんとするもので、先月來內交涉を進めてゐたが、今度門野社長の來滿となり正式の交涉を開始したわけである

滿鐵は此上援助不能

右に對する滿鐵當局の意見は金福鐵道問題は仙石總裁當時からそのまゝになつて居り全然進捗してゐない、元來植民地鐵道は儲らないのが本統で朝鮮でも私鐵には八分の利益配當を保證してゐる、金福鐵道は關東廳から確實にその保證をさらずに着手したのが第一の間違ひであつた、更に株主があまりに利潤主義で滿鐵からの五十六萬圓の補助も忽ち配當に喰つてしまひ今日の窮境を早めるに至つた、その結果同線は敷設以來全然修理せぬので枕木も朽ちてしまひ今日これを買收して滿鐵が經營するとすれば莫大の支出を要する故に買收するとせば現在の投資額を標準とするがごときは絕對に不可能である、又滿鐵は現在でも同線の運輸をやつて居る上にその本線上の輸送利益は返してやつてる有樣でこれだけでも年々相當の損失を蒙つてゐる故に今日滿鐵にこれ以上の負擔をなさしむるがごときは到底不可能だが、たゞ官廳方面はかゝる私設鐵道によつて種々の便益を受けてゐるので相當の援助するのは當然であると思ふ

社外線顧問等協議

滿鐵々道部羽田次長は十五日午前……石原參事帶同新京に急行の筈

鐵道部の重要協議

宇佐美奉天事務所長と約三十分間協議を行つた後、直に次長室に白井庶務課長、石原參事、清水奉山洮昂、吉長吉敦、和田洮昂、龜岡四洮各鐵路の顧問等を集めて十四日の打合せ未了事項について協議を重ね、午後零時半一先づ休憩、午後から引つゞき打合せをつゞけた

滿鐵々道部長村上理事は十四日夜八時ごろまで關係者を部長室に集め新京における說明材料について取纏めを急いだが遂に協議完了を見ず宇佐美奉天事務所長との打合せも不可能となつたため十五日朝の出發を延期、同日は午前九時早くも出社して伊藤營業收支係主任小林貨物係主任等を招致して社外線貸借關係を調べ、更に十時すぎから約二十分間宇佐美氏から滿鳥協定の推移その他について說明を聞き、引きつゞき穩積技師を招致する等多忙を極めてゐる、なほ村上部長は仕事を片づけ次第十五日午後四時卅分發急行で穩積技師、石原參事帶同新京に急行の筈

學良を追拂へ
杭州の學生敎員約六百名が
滿洲事變問責のデモ

【上海特電十五日發】滿洲問題が近く聯盟會議で最終決定を見んとする際、當の責任者として學良問責の氣分高まり、杭州の學生敎員約六百名は十四日江橋體育場で學良に對する憤激デモを爲し「杭州から學良を追拂へ」その他學良問責のスローガンを掲げ氣勢をあげてゐる

米國賴むに足らず
自力を以て滿洲問題に當れ
聯盟支那代表の悲鳴

ルーズヴエルト氏の大統領當選はフーヴア政府を唯一の讓り神としてゐた支那に非常な失望を與へたが、駐佛公使で聯盟代表である顧維鈞は南京政府に對し聯盟の空氣が漸次支那に不利に傾きつゝある際アメリカ大統領選擧に民主黨が勝つたことは、支那に取つて非常な打擊である今後アメリカは賴むに足らない から國民は自力不撓の精神で滿洲問題に當らればならぬ、東北義勇軍に對しては積極的に援助せよと進言し、又駐英公使郭泰祺も政府への進言において國際關係は支那にとつて著しく曖昧且つ惡化した、わが國は極力日米間の紛糾を策すべきである、日本は支那の內亂擴大を企圖してゐるから注意せよと悲鳴をあげてゐる【奉天電話】

滿洲國領事館を釜山に設置請願
在釜山滿洲人から

最近國幣の暴落に伴ひ滿洲人の購買力頓に增加し大阪商品は洪水の如く滿洲に流れ込んでゐるがこれが貿易の樞要地なる朝鮮の釜山においても居住滿洲人は漸く活氣ある生活を營むに至り今後の日滿通商關係繁忙に鑑み駐釜領事館の設置方を希望してゐるが日滿間の貿易は今や著しく增加し在釜滿人貿易業者は領事館無きため受ける不便甚だ多く官民一致領事館の急設方を希望するに至り既に門司、長崎兩地居住滿人の請願をなしたる前例に倣ひ十日これが設置に關し外交部總長並に次長宛請願書を送附し來り又武藤全權宛にも書附を以て懇談して來た、これに對し滿洲國政府當局としては在外同胞の不便、苦痛を察し愼重研究中なるが實現困難であらうと觀られてゐる【新京電話】

特別警察隊員特派

今回橋本憲兵司令官を總指揮官とする新京特別警備隊組織されわが憲警及び滿洲國警察隊中より優秀なるものを選拔參加せしむる事となつた、このため關東廳では旅大始め奉天安東等の各警察署より警部一、警部補一、巡査部長三、巡査三十合計三十五名を特派する事となり旅順からのものは十四日夜八時中島警部引率の下に新京へ向……

丸山、鈴木兩氏中心の「時局座談會」（4）

▲我社主催、十一日午後三時より、大連ヤマトホテルにて▲出席者、貴族院議員丸山鶴吉氏▲元代議士鈴木梅四郎氏▲高田友吉氏、上島慶篤氏、千葉豐治氏▲入江正太郎氏▲寶性大連新聞社長、西片滿洲報社長、伊藤滿鮮社長、高橋滿蒙評論社長、石谷滿洲公論主幹、篠崎奉天新聞支局長、由井ケ濱滿洲タイムス社長、杉山奉每副社長、名村大每支局長▲石村ジヤパンタイムス支局長▲高見成氏▲松山本社長、細野編輯局長その他本社員（順序不同）

道路網完成急務

丸山氏　其他の點について は治安維持のことでありますが、どうしても匪賊がかくの如く出沒するやうな狀態では滿洲國人も落着きませぬ、朝鮮人も落着いて農業することもできませぬ、產業の開發にしても治安維持についての根本策が極まらればどうもなりませぬ、滿洲は歩いて見れば見るほど非常に廣い所でありますが、殊に私のやうに飛行機で飛んで來たりしますと彼處の高い處にも二三戶、此處の谷間にも四五戶あるといふ處を匪賊が脅かして行くのだといふことがよく判ります、アレを警備するといふことになると非常に困難なことで、兎に角警備の軍隊がどの位苦心されてゐるかといふことは想像に餘りあることであります

◇

朝鮮において國境警備をやつた乏しい經驗でも北方の聯絡よりも匪賊の聯絡の方が周到になつてゐる、先方の聯絡の統制機關の方が此方より進んでゐる、それのみか一體受身で守つてゐるため非常に困難な立場にあります、實際を少しでも體驗した者から考へて見るとよくわかります

◇

殊にかういふ風な叛逆思想の多い土地の國民性でありますからこの滿洲國がどうなつて行くかといふことについての自信も兎角ぐらつき勝ちなのです、それだけ軍隊は警察機關に對し私は非常に同情を有つてゐます、私は國境地方を守つた經驗から國境道路の敷設が急務であるといふことをやかましく主張しましたが今日とても同じ考へである、何しろ匪賊と雖も半分以上は土地の人で食へぬからやつてゐるのが非常に多いので內地で失業救濟……

ファッシスト政府十周年大記念祭

【ローマ發】ファシズムの本家本元たるイタリーでは去る十月十六日その盛大なる十周年祝賀記念祭を行つた、寫眞はその祝賀會におけるムッソリーニ首相の祝賀演說に二萬五千のファッシスト代表

ムッソリーニ首相司令のもとに

西山財務局長

關東廳財務局長西山左內氏は十六日來連、市內各方面を歷訪し昇任に關する挨拶をなすと共に氏は關東廳八年度豫算につき十六日はいかゝる……の筈

滿鐵豫算說明

滿鐵八年度豫算案は十六日……事が攜へて關東廳に……を訪ひ說明をなす筈

八田副總裁あす新京へ

八田副總裁は市川總理部……十六日午後十時發急行に赴く筈で歸連は十八九日……ある

大淵滿鐵理事十六日發歸任

新任挨拶およびその後の……に參列するため來連中の……理事は用務も濟んだので……周水子發飛行機で歸京する……は同理事は東京駐在理事……京支社長事務取扱を兼ねる……內定してゐる

大藏男講演　協和會館にて

滿鐵社員會では十七日午後……より協和會館に前滿鐵理事……議員大藏公望男を迎へて……開く、演題は時局匡救……

視察資料を整理

滿遊中の貴族院議員大藏……目下大連ヤマトホテルの……り、滿鐵經濟調會から資料……他は本社主催座談會、社員……の講演會に出席するのみで……訪問も中止し專心視察……めつゝあり、更に明年五月……度滿洲事情調査の旅をつゞ……であると

滿洲館午餐會

……中の貴族院議員大藏公望……大倉組重役、金福鐵道社長……九郎氏を主賓として林、八……總裁は十五日正午滿洲館に……を催した

社員會役員會

滿……會では十五日午後零時半……理事を中心に座談會を催……役員會を開いた

あめりか丸

十……八時大連港外着の豫定

人事

▲コアンペロチス氏（……信派遣員）十五日午前……驛着連

▲小川順之助氏（大連市長）十五日午後四時三十分發列車で赴新

▲高田友吉氏（大連商工會議所會頭）同上

▲河本大作大佐（滿鐵理事）殉職社員葬儀に列席中のところ十四日正午飛行機で安東より歸任

▲結城清太郎氏（國都建設局總務處長）十四日正午沖漢氏と同行のため來連午後十時發列車にて歸京

▲沖島鎌三氏（代議士）十四日夜嶋にて來連

▲谷川善次郎氏（滿鐵商事部次長）同上歸連

滿蒙の戰慄（154）

直木三十五作
淺枝次朗畫

再生（八）

は近くなつて、自然に、麗は、露路を曲つた。

（あゝ家だ。お母さん——）

麗は、又、泣きたくなつてきた

西城に、力をつけられて、假令、お父さんが何うならうと、このまゝ、進んで行つて——お父さんが別に死んだ譯ぢやなし——二人が、しつかりとやつてゐるのを出てきたお父さんに見せるのが、麗としては、何よりの——そして唯一つの愛だと、いはれると——

（さうだ、やらう。二人の戀で、父を慰めて——）

と、思つたが、家の前へきて、母の老いた顏を思ひ出すと

（自分には、戀があるからいゝが

……

お母さんは——）

麗は、うづいてくる心を押へて

「只今」

と、云つた。

「お歸り」

はれ〳〵とした母の聲であつた。麗は

（この母を、びつくりさせて——）

と、おもふと、新聞を見せる氣にはなれなかつた。

（明日でもいゝ——何うせ、一日ぐらゐ早くても、おそくても——こんなに嬉しさうな母へ、こんな新聞、見せられるものか）

そう思ふと、麗は

「何か食べたいわ」

と、快活に云つた。

「あゝ、ちやんと、パンがとつてあるよ」

「それが、欲しい」

「マヽレイドかい」

「えゝ」

快活さうにそう云つて、母をよろこばせながら、麗の全身は、愛慾で、一杯になつてゐた。

マツエフスカヤに引揚げた邦人婦女子の列車生活

【寫眞上圖から】溫い紅茶とロシア料理の御馳走で漸く人心地になつた食堂車内の婦女子、日本貨で自由に買物が出來る販賣車、收容されてゐる列車全景、病人や姙婦が手厚い看護を受けてゐる病院車で白衣はロシア人看護婦

各方面の賛助を得て 全滿健康週間 來る十八日から擧行

昨年十一月本社が滿洲空前の大衆福利的催しとして行つた「健康週間」は旅大市民の保健衛生とその體質改善に資すると共に、又社會政策的觀點より非常なる好結果をあげ關係各方面より絶大なる

賞讃 を得たのであつたが本社は更に昨年の計畫を改善し、範圍を全滿的として大々的に行ふべく、各關係方面に贊成を求めたところ、何れも快諾、進んで大なる犧牲を拂ふべき回答に接したので關東州衛生課、滿洲肺結核豫防會、關東廳體育研究所、旅順市役所、滿鐵地方部、大連市役所並びに本社主催、關東廳旅順病院、大連醫院、大連赤十字病院、大連醫師會、旅順醫師會、大連聖愛醫院、關東州齒科醫師會、關東州藥劑師會、大連賣藥藥劑師會後援の下に來る十八日より二十四日までの七日間

旅大 兩市に於て又同期間中滿鐵地方部及本社主催の下に滿鐵沿線各地一齊に第二回全滿健康週間を催すこととなつた、旅大に於ける健康週間は昨年同樣、此期間に於て無料健康及齒科診斷、並に無料投藥をなし旅大兩市民の健康增進のため實質的サービスをなす即ち十八日より二十四日まで本社發行の健康週間診斷券持參者に限り無料診斷及び健康相談に應ずるもので健康週間診斷券は總て各醫院受付けに備へつけてあるから市民各位はそれぞれ希望の醫院に赴き遠慮なく申込めば何れの醫院に於ても親切なる

診斷 を受けられる、尚希望者に對しては各醫院發行の處方箋を關東州藥劑師會、大連賣業藥劑師會加入の藥種店に持參せば普通藥なれば何れも無料投藥を受けられる

また十八日午後六時四十五分より「健康週間放送の夕」を行ふが、大連市長小川順之助、大連醫院長船川大三、同柳原英、耳鼻咽喉科森本辨之助、齒科關利重、高津敏志野辛吉の諸氏が保健に關する講演、音樂、ラヂオドラマ等の放送をなし、マイクロホンより全滿に健康增進を叫びかける筈である、二十三日には旅大兩市の「戸外デー」を行ひ屋外誘導の催しをなすことゝなつてゐる

沿線 方面は瓦房店、大石橋、營口、鞍山、遼陽、奉天、鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、新京、吉林、ハルビン、本溪湖、安東、撫順等各滿鐵醫院が中心となつて居住民の健康診斷、齒科診斷を行ふことゝなつてゐる

呼海齊克線間の兵匪を掃蕩 樸炳珊軍の全滅近し

樸炳珊は克山、泰安鎭附近でわが軍のため擊破され部下は四散したのみならず疲勞困憊その極に達し兵器彈藥も缺乏し氷原の曠野を逃げ廻るに衣類も纏はざる苦境にある樣は殘兵を訥河の附近に糾合せんとしたが更にわが高波兵團の猛擊を受け部下僅に二連と共に嫩江を渡り布西方面に退却した、これがため今や齊克線及び東支西部線呼海線沿線の三角地方における匪賊團は今や茲に平定を見んとしつゝある狀態である【新京電話】

急ぐものから內地へ歸す 露領引き揚げの邦人

マツエフスカヤの大谷副領事からモスクワを經て全權部に達したる情報によれば、マツエフスカヤへ避難してより既に二週間以上に上り中には漸く憂鬱を感じ歸國を急ぐものを生ずるに至つたが差當り內地に歸還せしめる必要あるは通過客で事變のため抑留されたもの七名內子供が二十七名、この組は元々公務のため夫に隨伴現地にありたるものにして既に夫は職務執行不能となり早晚引揚げの外なしとせば足手纏ひとなり家族は一日も速かに故鄕に歸還せしめたし他方一般居留民の意向を聞くに政府が強制的に引揚げを命じ且つ原籍地までの旅費を給するならば歸國すべきも多年海外に放浪しよりつく島もなき身には多少の救助資金を得て南滿に送附して貰ふか、或は寧ろこゝに止まり住みなれし滿洲里に引返へし再起を圖らざれば何んの面目ありて日本に歸へるかとの意氣込みである【新京電話】

滿洲里邦人に食糧品を送る

チチハル情報によれば小松原大佐の交渉委員三名は十七日チチハルを出發ダウリアに向つたが今後チチハル、ダウリア間は一日片道一回の飛行便を出し領事館の通信、連絡、食糧の輸送を行ふことになつたが現在滿洲里籠城中の邦人にも適宜に食糧を送附することになつた【新京電話】

露國官憲の好意感謝 在哈領事に

ハルビン特務機關竹下中佐は十三日ソ聯領事を訪問し交渉委員小松原大佐一行のダウリアにおけるソ聯官憲より受けたる好意に對し軍司令官の名を以て感謝の意を表したところ余はこの旨をモスクワ政府に報告すべく、余及び余の代表するソ聯國政府は日本軍のためになし得る限りの援助をなさん、日露の親善は今後益々固くならうことを希望し且つ確信す、これに對し第三者が兎角阻害せんと各種の風說を流布されることは甚だ遺憾とすと述べた【新京電話】

捜査空しく引揚げ 渤海の妙義丸

渤海において沈沒したトロール船妙義丸の乘組員の捜査はその後依然と續けられてゐたが十五日現場より島島丸が歸還した、船長山本昇氏は語る

十四日湊丸の捜査を最後として寒さも加はるので捜査を一先づ打切つてそれぞれ故鄕に歸り、自分はこちらの店に打合せのため來連した、乘組員の遺骸は今日迄伊地知一運の死體を最後に收容して僚船雄基丸で現場を引揚げ內地に歸つた、遭難より約三週間、會社としても船のものとしても全力をつくしたが何と云つても殘念である、妙義丸船體は七尺程砂地に食ひ込んでゐるが寒冷の氣が加はるので一先づ打切り明春船體引揚作業を行ふ豫定である

人質滿鐵社員全部を救出 最後の三氏も歸哈

去る七月二十五日呼海線松浦附近で匪賊のために拉致された滿鐵派遣員朝倉幸一、山田篤二、恒見清一郎三氏の救出についてはその後滿鐵で各方面に手を廻し努力中で容易に救出も出來ず家族も不安の日を送つてゐたが十四日午後一時元氣旺盛でハルビンに歸着した旨十五日滿鐵本社に入電あつた同日まで滿鐵鐵道部では各方面の拉致社員救出に成功し、今は前記三氏を殘すのみであつたものが今回三氏の救出によつて鐵道部關係では全部を救出したわけであり、關係者一同安堵の胸を撫で下して喜んでゐる

留守宅大喜び 朝倉幸一氏の留守宅は乃木町、山內篤二氏は壹岐町二七の一滿鐵社宅、恒見清一郎氏は近江町一七一の二號滿鐵社宅で山內、恒見兩氏には夫人子供もあり兩氏救出成功の報に一家は急に陽氣となり早くも友人その他から祝ひ客が押かけ盆と正月が一緒に來たやうな賑やかさである

東京地方大荒れ 十三年振の大暴風雨

【東京十五日發】紀州灘の沖合から北海道を荒しつゝ四十キロの時速で北東房總方面に向つて進行しつゝあつた颶風は十四日夜半銚子沖に達したが、この影響で東京地方は大荒れに荒れ關東方面一帶に甚大な被害を蒙つたこの颶風は百六十九ミリ（十四日の東京最大雨量三石一斗）の豪雨を伴ふ七百二十ミリ以下の猛烈なもので東京市內風速は同夜半二十一時間の風速實に三十五米で十三年振りの猛烈なものであつた市內浸水家屋は一萬戸に達した

百廿一名生埋 横濱斷崖崩壞

【東京十五日發】十四日夜九時二十分頃横濱市中區中原町斷崖高さ二丈が二十間に亘り暴風雨中轟然大音響と共に崩壞崖下の長屋は埋沒十五戸全壞三十世帶を滅茶々々に破壞居住者百廿一名を生埋めにした、急報に接し警官、在鄕軍人消防青年團員等出動救助に努めた結果大部分を救ひ出し得たが死者三名重輕傷者十二名を出した

全市民を總動員し大々的に示威宣傳 全滿日本人對時局大會

來る二十日午後一時から開催する全滿日本人對時局大會の實行委員會は豫定の通り十五日午前十一時半より市役所會議室に於て開會、各係の委員部會を開いて具體案につき協議を重ねたが當日は全市民の大運動を敢行するので市內各團體を動員し團體に於てそれぞれ思ひつきの催しを要望する筈で先づ主催者側の希望は儀式、講演、祈願、追悼、示威行列乃至集會、宣傳ビラの撒布、募金、店舖裝飾等で十六日中に各團體に向け勸誘狀を發することとなつた、更に活動寫眞館の開放については早速委員側から各館主に交渉を開始し應分の料金を支拂つて無料觀覽せしめ同時に各館に於て講演を行ふ筈

外國保險會社が合法的脫法 營業違反に稅金徵收 近く法規改正されん

關東州內における法律の缺陷から外國保險會社の脫法行爲が罰せられず、しかも司法當局で保險業違反として取調べてゐる營業に對し大連民政署が數年間に亘り營業稅を徵收してゐたといふ矛盾が暴露して法規の改正を必要とする重大問題が持ち上つてゐる即ち沈沒船の保險金支拂問題の紛糾から加入船會社より關東州保險業違反で告發された市內東鄕町二〇番地上海聯保水火險有限公司は既報の如く火災保險業の許可より受けてならぬに數年間に亘り許可なく海上保險業を營んでゐた脫法行爲が判明し當來大連署司法係菅沼警部補の手で取調中のところ關東州には內地同樣保險業法第百十五條は適用されてゐるが內地の如く「外國會社には別に勅令を以て定む」との附則法令がなく外國會社といへど國內保險業者と同樣許可を要せず海上保險業を營むことが出來るといふ合法的脫法行爲が認められるに至つた一方大連民政署では上海聯保水火險有限公司の海上保險業に對し數年間も營業稅を徵收してゐる事實が判明し、保險業違反として處罰するに苦しむ矛盾撞着が發見され遂に關東州の保險業法中に內地と同樣「外國會社には別に勅令を以つて定む」といふ法規の追加を必要とさるゝに至つたものである外國保險會社のこの種の違反は關東州內で相當多數に上るものと見られてゐるが、右の法規缺陷から取締ることが出來ず、合法的脫法行爲防止のため近く法規の追加が申請されるものと見られてゐる

獨立守備隊入營兵 三十日に來滿

滿洲における鐵道守備の第一線に立つ獨立守備隊本年度前期入營兵はこの程內地各府縣において選ばれて近く來滿する事となつたが陸軍運輸部大連出張所より十五日左の如く發表された即ち御用船宇品丸で廿五日神戸出帆、三十日入港九番バースに着岸の筈で來滿と共に沿線各守備隊に分置される筈である

海軍派遣隊の勇士が凱旋 十五日午後七時五十分着連 十六日朝ばいかる丸で出發

本年五月以來松花江流域において第〇師團及び滿洲國江防艦隊と協同してゐたわが海軍派遣部隊は十一月一日內地に凱旋したが殘留部隊は尚引續き同江の航運保護に從事中のところ十四日ハルビンを出發十五日午前七時着奉、一時四十分「はと」で赴連、十六日出帆のばいかる丸で內地に凱旋する

英語會話講習 十一月二十二日開始 講師バーク氏 中等學校卒業以上十名募集
受驗準備講習 十一月二十一日開始 中等學校卒業程度若干名募集 大連基督教青年會（電五〇六〇〇）

東海道線不通

【東京十五日發】十四日午後の未曾有の暴風雨のため東海道上下線の列車運轉は滅茶滅茶となつた

靜岡縣下の三部落全燒 【靜岡十五日發】靜岡縣富士郡元吉原村に十四日午後七時頃烈風中に發火し同村東柏原、中柏原、西柏原の三部落の二百五十戸を全燒同十一時漸く鎭火したが被害者は何れも着のみ着のまゝで立退く先きもなく暴風中に晒され暗夜を彷徨ふ有樣は見る目も氣の毒だ、損害莫大の見込み

大田町大火 【水戸十五日發】十四日豪雨中午後九時頃茨城縣大田町の一角より出火烈風に煽られ目拔の場所百餘戸を全燒し十一時鎭火した

拳銃密賣に懲役六月 石動に求刑

時局のごさくさに紛れ無許可で拳銃の亂賣を行つた市內紀伊町六五番地山田銃砲店代表者石動朝秀にかゝる銃砲火藥取締規則違反事件の第一回公判は一味と分離され十五日午前十時から大連地方法院小田裁判長係開廷されたが、立會の高井檢察官は被告が密賣した拳銃が如何なる罪惡に供せられてゐるか計り知れぬ、私利私慾のために國家觀念を忘れた被告の犯罪は時節柄一點情狀酌量の餘地はないと峻烈な論告をなし石動に對し懲役六月を求刑した

中等校ラ式優勝戰 十六日に變更

全國中等學校ラグビー大會滿洲一次州內豫選旅順中學對滿鐵育成の優勝戰は十五日午後三時半（十九日は誤り）より旅順運動場に於いて擧行する筈であつたが兩校の都合に依り十六日午後三時より大連運動場に於いて對戰することに變更した

また滿洲代表校の決定すべき州內外優勝戰は來る二十日州外豫選優勝校鞍山中學の所在地たる鞍山に於いて擧行することに決定した

警察機獻金 大連第二中生徒一同は警察機基金九十圓三十四錢を集め十五日大連署を通じて獻金した、大連市立實業學校職員生徒一同も十圓を獻金した

因藤家不幸 大連實業團選手因藤正喜投手母堂コイク刀自は豫てより病氣自宅に於いて靜養中のところ十四日午後七時四十五分死去した、葬儀は十六日午後一時自宅出棺途中葬列を廢し若狹町東本願寺別院に於いて執行する

西海主人死去 市內惠比須町西檢番役員西海主西村龍作氏は十四日死去十六日午後三時西本願寺にて告別式を執行する

天氣豫報 十六日
北西の風（晴）
滿潮（午前十一時三十五分 午後）
干潮（午前六時十分 午後五時十五分）
各地氣溫 十五日午前十一時
旅順 三 奉天 零下三
大連 零 新京 —
營口 零下一
けふの小洋相場（九時）金百圓は一二三圓二〇錢

正誤 十一月十五日付夕刊二面掲載黃海漁業株式會社廣告中定時株主總會トアルハ臨時總會ノ誤ニ付訂正ス

鐵道部事務員利光正路及田家驛長事務員中山敏樹儀齊克鐵路に出張中泰安驛に於て十月二十日匪賊の襲擊に遭ひ殉職致候に付ては十一月十七日午後一時大連協和會館に於て葬儀執行仕候
昭和七年十一月十五日
南滿洲鐵道株式會社 鐵道部長 村上義一

男女同等の權利

◆…婦人參政權の要求は十七、八世紀の頃から始まつてゐます、つまり人權とか、民政とかいつた政治思想に伴つて勃興して來たものでありまして、元來は市民權の獲得が本來の目的だつたやうです

◆…ところが歴史を遡つて見ますと、却て十七世紀以前には歐洲方面では婦人も一國の政治から除外されてはゐません、男女同等の、政治上の權利を持つてゐました、英國の如きでは婦人は上院に議席を持つて、下院議員の投票權を持つてゐた時代すらありました婦人の參政權が拒絶されるやうになつたのは立憲民主思想が勃興して、その制度が確立してからに屬するもので、むしろ婦人の參政權拒否は近代の産物であります

◆…而して今日では婦人參政權は、世界的な輿論でありまして、アメリカでは一八六九年ワイオミング州で婦人選擧權を認めたのを初めとして現在では全國的に實施されてをり、その他ドイツ、ノルエー、ロシア、オランダ、デンマーク、オーストリア等すべて政治上に男女同等の權利を與へ、これを認めない大國はフランスと日本だけであります

折角の毛皮も掛け方一つ

お召物の着こなし同様に　この邊の注意肝要

【今】年も毛皮のシーズンになりました、先づ流行の筆頭に擧げるのは狐でせうが銀狐、黒狐以外の紅狐、赤狐、白狐はお若い方にしか向かないやうに思ひます、お若い方の白狐は何よりも美しくお上品ですが中年の方には奥樣らしい氣品と落着きのあるリスの毛皮をお進めいたしたうございます。

【同】じ毛皮でもかけ方一つで生きたり死んだりすることはお召物の着こなし方と同じで、狐の場合には特にこの邊の注意が必要でございます、今寫眞に就て申上げますと

（1）極めて平凡と申すより飾り肉輪　前に揃へてかけてあるため尻がだらりと下つてうちのめされた樣です、毛皮に勢ひがなく從つて全體の格好を締りなく見せます。

（2）狐の尾を少し後に廻して首が左の胸の邊にやゝ上た向くやうに整へとけますとグツと毛皮が生きて見え格好も令孃らしい氣品あるスマートなものに見えます。

（3）リスの衿卷も幅が廣く部厚くてなかなか格好のとり惡いものです、毛皮の中にうづまつた樣にして歩いてゐらつしやるのは如何にも窮屈さうです、後の衿元を少しばかり内へ折り曲げて前で自然にひろげ胸元にやはらか味を持たせて片手を輕くおあしらひになれば極く自然のポーズが出ませう。

【狐】は背の高い方だけに許されたもの、樣で、低い方がお掛けになつた姿はまるで狐をしよつて歩いてゐる樣でおよそ哀れに見えます、日本髪の方が狐をおかけになるに於ては勿論お話の外でございます（モナミ美粧院井尻やす枝さんの話）

1　2　3

お祭騒ぎにをはらせるな

兒童榮養週間の催し

滿洲社會事業協會が關東廳並に滿鐵後援の下に十五日から二十五日まで催す兒童榮養週間が愛兒の健康を増すため常に絶大の關心を持つ大方の家庭から非常な熱心と期待を以て迎へられゐることは大變結構なことです、兒童の榮養といつてもこれはなかなかの大問題で小さくいへば家庭で親たちが自分々々の子供を丈夫に育てることもその一部でありますが、社會的に見る時には未だ未だ大きな問題が殘つてゐます、現在文明國に於て小兒の死亡率の最大原因を「親の無智と貧困」に歸してゐるのからして社會事業としての兒童榮養運動は親達に榮養に關する正しい知識を與へると共に貧しい子供達にせめて…おなか一杯御飯を與へてやりたい、言葉をかへて申せば「兒童榮養のデモクラシー」運動でなければなりません、私共が自分の子供の幸福を希ひ、惠まれない多數の貧困な子供を思ふ時、この催しが單なるお祭さわぎに終ることなく協力一致してこの一大難事業の完成に盡力したいものです、十五日夜の小林○藏氏の講演に次いで廿一日まで繼續される左記講座のラヂオ放送もこの兒童榮養運動に力ある指針となることでせう

▲十六日正しい乳兒の榮養（森田義雄氏）▲十七日離乳期の榮養（吉田六郎氏）▲十八日乳兒の便秘（大賀○氏）▲十九日健康の徴候（岩熊來志郎氏）▲二十日子供の食物（松浦豐氏）▲二十一日子供の虫氣…寄虫の話（石山源達氏）

ミッタントポンコ（46）

ポンコガサキニオチテキマシタ。

アアヨカツタブラサガツタ

ミツダンウマクツカマルヨウニ

ワアーーツ

アツミツタンテガトドカナカツタモウダメダ

シマツタ!!

子供たちの遊び蒲團

着古しの着物の廢物利用

冷たい土や石の上もお構ひなしにがつしり坐り込んで砂遊びや、土掘に子供たちは夢中になります、お坐布團を一々外に運ぶのも一寸厄介ですが、破れたり、色褪めたりして着られなくなつたモスや、浴衣などを一寸五分か二寸幅位に長く切りこれを長く三つ編にして丸く作りながら離れないやうに縫ひつけ子供が腰掛たり、坐つたりするのに丁度よい大きさに揃へてやりますとお坐布團を揃へる程の手間も入らず廢物利用となり戸外で遊ぶ時の坐布團代用になります厚く揃へやうと思へば巾幅を廣く切つて三つ編にしたらよいわけです、これは子供の遊び用の坐布團だけでなく、これからどこの家庭にも使用される火鉢の下敷にも好適です

毛糸編物にはこの心掛け

着心地よく且つあたゝかに　體裁よく編上げられる

いよいよ本格的な冬に入らうとしてどこのお母樣も編棒を動かすのに忙しくていらつしやいませう。毛糸編物を着心地よくあたゝかに體裁よく編み上げるには次のやうな諸點に氣をつけねばなりません

毛糸の選び方

一般に日本毛糸は軟かで肌ざはりがよいがビーハイブに比較して保ちがわるく染色も劣りますからベビー服以外には上着としてはあまり實用的でありません、しかし直接に肌につけるものとしては日本毛糸が最適です、日本毛糸は染色が華やかで綺麗ですが洗つたり日光に曝したりするとさめ易いからあまりきれいな色を選ばないことで下着やベビー服としては白が一番よろしいでせう、若し日本毛糸で二色以上の配色が必要な時はなるべく同系統のやゝくすんだ色にしないとたつた一度の洗濯で他の色が染んで着られなくなります、日本毛糸のうちでもダイヤ印は割合に染色が堅牢で、糸質の一ばん軟かで良いのは鶴印のやうです

極太の欲しい

時極太は防寒用として大變丈夫ですがゴツゴツして重たいから使心地も惡く體裁もあまり上品ではありませんですから若し太い糸が必要ならば細い糸を何本も合せて編んだ方がずつと氣持よく着られます、子供の防寒オーバーやスケート用のオーバー・スウエーターや防寒用衿卷として最も普通に用ひられる太糸は、これも少し重くて固いから細い糸を二、三本より合せて編んだ方がよいやうです、赤ちやんや婦人物の下着には極細の日本毛糸を二、三本より合せれば優美で肌ざはりがよく、ベビー服の上衣には並太の日本毛糸が實用向でせうビーハイプの中細糸即ちジャムパーウールと呼ぶものは名前の通りジャムバーに好適ですが、婦人物や女の子の上衣には並太よりもはるかに上品で氣心地もよいやうです、しかしどんな軟かなフワリとした毛糸でも卷く時にギウギウ固く卷けば伸びてしまつてゴツゴツになりますからなるべくフワリと卷くことです

編棒の選び方

並日本毛糸や並ビーハイプを編むには二號の編が最も手頃で太糸には三號、中細類には一號、ごく目のつまつたものを細糸で編む時には〇番を用ひます、細い糸に太い編棒を使つたり、太い糸に細い編棒を用ひたりしますと編にくくもあり編上りもなかなかきれいに行きませんのはむづかしいから太糸からはじめた方が具合よいでせう、序に今普通店で賣つてゐる竹の編棒では扇印が一番先の方がなだらかで編みよいやうです

次に編み方

最も普通に用ふるのはあまりひどく伸び縮みのしない、糸も割合に尠くて濟むメリヤス編ですが、裾まはりや衿袖口等には厚ぼつたくて伸縮の利くガーター編を用ひます、ガーター編よりもつとキユツと縮めたい時にはゴム編が適當です、ガーター編もゴム編も全部を一樣に編む場合は稀ですが、防寒用のなるべくあたゝかにする場合にはガーター編を、シミューズや下着を體にピツタリさせるにはゴム編一式で編む事もあります、ハーフコートの裾や春先のものには穴明きや模樣編みを應用するに引立ちます模樣あみでも例へばメリヤスの地にガーターや鹿の子の目を出したりする樣に共色で編方を變へたのは上品でおとなしく、別の色を編み込んで模樣を出したものは派手です、最近編上げた後で好みの色で刺繍して模樣を入れるのが流行り出しましたが、これなど一番簡單で自由が利いて非常に見榮のする賢い方法だと思ひます（滿鐵播磨町家事講習所彭城庫子女史談）

羽根フトン專門
勝山洋行
連鎖街京極　電三三二八番

滿洲婦人歌壇

神場麿須子

大空に息つくごとしれむの木の諸葉ひろごり朝のすがしさ

○

ふささめて悲しき夢を思ひゐし玻璃窓に一つ星の光れる

○

心強く生きむと思ふ場へがたきさびしさをもちて夜空仰ぎぬ

○

あきらめの心靜かに仰ぎ見る夜空くまなき星明りなり

○

半ば散りし木柿を透す朝の陽のさごく枯芝露に光れり

家庭顧問

少し讀み書きすると眼がボーツと見えなくなる

【問】本年三十五歳で三兒の母親でございます、昨年あたりから少し字を書いたり本の一頁も讀んだりしますと眼がボウとして見えなくなります、讀んだり書いたりする時以外には別段何ともなく老眼とも近眼とも違ふ樣に思ひます、別に病氣もありませんが數年來便秘勝で三日に一度位しか便通がありませんので朝夕併せて一日に五合位も冷水を飲み果物もつとめて食してゐますが何等效が見えませんたりますが良き療法を御教へ願ひます（岡野）

眼精疲勞でテストの上眼鏡をかけなさい

三根辰一

【答】遠見視力にはお差支ないやうですから特殊の病氣や強度の近眼とも思はれぬ、讀書や編物など近業に際しての惱へと思はれますが、斯樣なのは一般に眼精疲勞と呼ばれて、屈折器の異常或は眼筋の不全作用から起るものです貴女の場合はその何れかわかりませんが專門醫の精密なテストに因つてその原因を發見し之に適した眼鏡をかけなさい、慢性呼吸器病慢性胃腸加答兒其他慢性の病氣で病後の衰弱がある場合、又は運動不足、不攝生等も眼精疲勞の誘因となりますし、便秘も亦間接的に眼精疲勞を惹起することがありますす便通は貴女の實行してゐられる方法の他肉食をつゝしみ菜食を多くとり適度の運動をされる事等も有效です

滿日各地版

十家連座法により保甲制度實施
關東州、臺灣等の制度にならつて滿洲國で草案を作成

【奉天】滿洲國政府は關東州、臺灣等の保甲制度を參酌して十家連座法を實施することゝなり既に草案の作成を終へて目下各省に諮詢中であるがその方法は各縣警務署管內を數區に分ち區に保董を置き區を甲に分つて甲長を置き更に甲を牌に分つて牌長を置く、區、甲、牌の居住民には連座の責任を負はしめる、牌內の各戶には家長を定めて戶前に門標を揭げしめ家長は戶口の異動、犯罪人又は暴動不審の者、地方の安寧秩序、風俗を紊亂する者ある時は直ちに牌長に申告する、また互ひに相識めて浮浪者、犯罪者を出さぬやうに努める

また區、甲、牌は縣長の認可を經て壯丁團を組織することを得るがその組織は牌壯丁團は各戶より二十歲以上四十五歲以下の男子一名づゝを選出して編成し甲の壯丁團は各牌の壯丁團を以て組織し區の壯丁團は區內の各甲の壯丁團を以て合成し各々團長の指揮によつて匪賊討伐、水火災の警戒等に從事する、また家長に對しては嚴重なる賞罰規定を設けてゐる、本案は各省の同意を得次第實施することになつてゐる

銀高に躍る奉天の日用商品
取引は非常な活況

【奉天】最近銀高のため奉天における日滿商人の商取引は非常な活況を示して來たが、この銀高にさそはれた高取引の動きを見ると左の通りである

▲雜貨類　銀の昂騰に躍つて俄然滿洲國側商人は雜貨類の買占めを始めたこれは勿論銀の上騰によるもので內に於てはやゝ雜貨類の値段引上げが始つてゐる、しかし出先の邦商はまだ目立つてこの引上げを行つてゐないのと銀高も何時迄も續くものではないとの見地から之を機として買占めに掛つたものと見られる

▲陶器類　銀の昂騰は大して影響してゐない、主として當月買に止り見越買は餘り活潑ではない

▲皮革類　これも地場靴商が未だ活潑な活動に着手してゐないのと從來最も旺盛な取引先である被服廠が各種製造に追はれ殊にズック製に力を入れてゐるので八、九月頃の賣行に比し大差はない

▲綿絲布類　銀の騰貴で最も賣行の旺盛となつたのは綿絲布類が第一位である、殊に十月廿五日より瀋海線開通後は同地方の買手がドッと押しよせ何れも半年分の買占を行つてゐる、この外奉山沿線よりの買手も多く今後も非常に期待されてゐる、尚附屬地內に於る高取引は軍部の移轉によつて大打擊を受けはしないかと氣遣はれてゐたがその後の經過によると案外その影響が少い、是は冬季の迫つたのと軍部の移轉でこの需要は急激に增加し十月中における邦商の雜貨賣上高は二萬四千五百廿餘圓で前月よりも七千四百八十餘圓の增加である、又食糧の如きも大した變化も見せず砂糖、罐詰の如きは幾分出足がよく之がため約二割の高値を示してゐる

安東の日滿學童展

公安隊總指揮 姜氏就任

【安東】安東縣警務局長姜我氏は目下赴奉中であるが突如、十一月十日附を以て奉天省城警務廳直轄の公安隊總指揮官に任命され奉天に常駐することゝなつた、從つて安東公安隊三百五十名は近く奉天に移駐するが、姜氏は安東縣下の治安維持に效績多く殊に上流地方に出動して兵匪討伐を敢行し鴨津剿司令としての武勳は眞に輝かしいものあり、而も滿洲國側では既に大官の地位に到達すべき閱歷と貫錄並に德望あるので奉天省でもこれを拔擢し中央で自由にその手腕を揮はしめんとせるに因ると云はる、氏は奉天に於ける當面の事務を處理して一應歸安、各方面へ挨拶の上赴任する筈であるが、後任安東縣警務局長としては鳳凰城縣警務局長の呼び聲が高い模樣であるが未だ決定してゐないと

遼陽武道大會

【遼陽】滿洲武德會遼陽支部と鐵道體育聯盟合同主催の優勝刀爭霸戰は十三日午後零時半から滿鐵道場に於て開催定刻清水署長の挨拶ありて柔劍道同時に試合開始されたが双方共頗る眞劍味で終始し途中油谷三段の長谷川英信流の居合、橫山三段、辻中二段の講道館投の型、西四段、久保三段の帝國劍道の型があり午後四時試合終了關屋體育聯盟專務理事から柔道部優勝團體警察A組主將吉田初段と劍道部優勝團體滿鐵社道場主將松原二段に優勝刀を授與し個人一等賞柔道部諸澤、二等北川、三等森行劍道部一等安藤二等竹內三等金の諸氏に賞品及メダルを授與し關屋氏の閉會の辭ありて解散したが當日劍道部の各團體得點は滿鐵道場廿五點警察廿二點礦業實習所十四點衞戍病院六點で煙臺採炭所等は事故の爲め不參した

安東劍道大會
警察軍優勝

【安東】安東劍友會主催にかゝる第五回安東劍道大會は十三日午前十時より五番通幼稚園分園で開催された先づ副會長清水安東警察署長の開會の辭に次で優勝旗及びカップ返還式あり午前十一時愈々幼年個人試合に依り火蓋は切つて落された、場內に響き渡る裂帛の氣合と鋭い太刀風に勇壯な演技はつゞけられたが個人優勝カップ爭霸戰における段外は戶祭(警)有段者では竹內(警)が優勝し團體(八チーム)に於て安中B軍肉迫したが及ばず遂に三對二にて惜敗、優勝の榮冠は再び警察A軍の頭上に輝いた、斯くて試合終了後大林幹事長より優勝旗、カップ及び賞品の授與あり一場の訓示あつて後午後六時盛況裡に閉會した

貧に泣く人々に救濟品分配
奉天の調査漸く終る

【奉天】既報年末に際し管內における寒さと饑とに泣いてゐる哀れな人々を救濟するため奉天署では救濟すべき是等の人々の調査を行つてゐたがこの程之を終へたので領事館警察管內の調査終了を待つて市內篤志の人々から寄贈された金、お米その他衣類等を家族數によつて近く分配することゝなつた、この管內の調査によると內地人十戶男廿二名、女十九名、朝鮮人廿一戶男五十一名、女四十九名合計卅一戶百四十一名であるがその中最も哀れなものを擧げると

杖とも柱とも賴む主人は失業しそれに家族六名を抱へながら二名は病床にあつて呻吟し他家の小使又は手傳ひをなし漸くその日を送つてゐるもの、又家族五名に老ひた母親を抱へてゐながら主人は施療患者として入院してゐるためその妻女が針仕事をしてこの寒さにストーブも焚かず僅かに糊口を繋いでゐるもの等で學齡兒童だけには何とかして學用品を求め米の御飯の辨當を作つて學校に通はせ家にあつては每日高粱を食べて生活してゐるその親の心盡し、寒氣迫つても親子の情は何時も春の如き暖かさで話す人聞く人自ら淚を催さぬものはない

新賓縣で策動中の不逞鮮人主腦逮捕
殘餘も近く檢擧されん

【奉天】新賓縣が不逞鮮人の策源地であることは周知のことであるが過般奉天省警務廳の軍利特高股長が同地を巡視した際日滿軍の討匪後にも拘らず國民府の不逞團が大膽にも同地に殘留して反日滿工作を策動してゐることを探知し去る三日一味が宴會にかこつけて集合密議中を公安隊が包圍逮捕した首腦者はいづれも國民府の幹部で左の七名である

國民府宣傳部長鮮于賦(三六)
地方部拓殖課長朴英武(三七)
小隊長兼軍醫張國謙(二三)
國民府少尉兼軍醫朴德科(二七)
警務員金得淙(三四)
宣傳部顧問金成民(三二)
商人李永泰

なほ彼等は唐聚五、李春潤及び大刀會匪と密接な聯絡があつたもので他の逃亡中の者はすでに手配を了してゐるから近く檢擧する見込みであると

下水掃除器を考案

【鞍山】鞍山製鐵所構內一帶の地下に埋設せられてある下水管に骸炭工場より流出する瓦斯が該下水管に侵入して自然蓄積されて居るのに引火し自然爆破事故が頻發し相當の危險が伴ふので技術者間に於てはこれが改善防止に就いて研究を續けられて居たが、適當の方法も考案されず今日に至つてゐたところ今回製鐵所內工事事務所雇員阿知波茂吉氏が、數ケ月間にわたる苦心研究のうへ阿知波式バケツト型下水掃除器を考案し種々試驗の結果、從來自然爆發の危險を完全に防止することが認められ業務上に貢獻する處甚大なりと表彰委員會に議して近く之が表彰さるる模樣である

十月中安東の輸出入高

【安東】安東に於ける輸出入貨物の增加に伴ひ安東稅關の繁忙も目の廻るほどであるが十月中の輸出入高は輸出三萬九千百八十一噸、輸入四千五十五噸で昨年同月に比し輸出四千噸、輸入三千七百餘噸の增加となつてゐる七年度頭初より十月末まで七ケ月間には輸出三十三萬九千百八十一噸輸入二萬四千八百四十七噸で六年度中の總輸出高五十二萬五千四百四十五噸總輸入たる三萬二千九百十一噸に比し特に輸入の旺盛を示し滿洲國の準備時代を如實に物語つてゐる

軍部邦人團體懇談會に出席

【遼陽】關東軍司令部と在滿邦人團體代表の懇談會には遼陽から時局委員會常任理事生田友次郎氏が出席する事になり十五日急行で出發した

安東日滿學童の聯合作品展覽會
兒童の作品を通じて日滿親善の實あがる

【安東】日滿學童聯合作品展覽會は十二、三、四の三日間に亘り大和小學校に於て華々しく開催されたが、同校講堂に設けられた第一會場は色彩よく陳列された、日滿學童の優秀なる圖畫、書方、手工手藝品で埋められ陸續と押かける日滿觀覽者の眼を驚き感嘆の聲を浴びてゐた

殊に滿洲側十八校(安東縣立初級中學、縣立第一、二、三、四、五、十四、縣立女子師範講習科同初級中學、林科中學、市立第一第二、安東卍慈小學、三育小學、貧兒職業、清眞小學、華商小學第三小學幼稚園)よりの出品書畫、手藝品(主に刺繡)など何れも過去の古い殼をかなぐり捨てヒチ〳〵とした朗らかな新鮮味が溢れて著しい躍進の跡を示してゐる事實は一般觀覽者の想像を完全に裏切つて此催しの意義を更に深からしめたが日本側よりは大和、普通の二校のみで朝日校の出品なきは聊か物足りなかつた、出品物總計は圖畫二千五百點、書方千五百點、手藝品は滿洲側九十餘、普通校五十、大和百點で何れも劣らぬ力作揃ひ又た第二會場(階上)には滿洲側より電話局姜玉齊、清眞小學校長錢子安、于採木公司理事長、張宗援、李壽氏の諸氏をはじめ日本側春野、大津、高橋、河合米山、渡邊、田坂氏等の秘藏古書畫數十點も陳列されて好事家に垂涎を催さしめる程であつたなほ第一會場には協和會の宣傳ポスター三十數枚の貼布ありパンフレットを配布するなど大いに努めまた各地分會成立の狀況、北滿方面水災の實況、訪日滿洲國少女使節一行の各地に於ける動靜等數十葉の興味深き寫眞を參考の爲めに陳列してあつた、斯くて會場はいやが上にも「日滿親善は學童より」の雰圍氣に包まれて三日間とも大盛況を呈したが、特筆すべきは從來斯うした展覽會の如き催しには殆ど姿を見せなかつた滿洲人が頗る熱心に觀賞してゐた事は喜ばしい現象として注目され益々日滿親善の空氣を濃厚ならしめるに充分であつた

鞍山鷹巢堡間電話開通

【鞍山】鞍山郵便局に於て工事中であつた鞍山、鷹巢堡間の電話架設工事は局員の努力に據り十四日竣工し試驗通話の結果成績良好であつたので愈々十五日から之が通話を開始することゝなつた、尚料金は一通話三分間金十錢で通話區域は奉天、大石橋間であると

旅順市政批判研究會組織

【旅順】旅順市民の一部有志間では今回の市會陣容改選を機機として「旅順市政批判研究會」なる機關を設け市政運用上一層の淨化を圖り市政向上の實を擧げんとして目下二、三有志の者は熱心之れが實現に向つて奔走中である

警察署をダシに籠拔け釣錢詐欺
安東に大膽極る犯罪

【安東】十一日夜市中某酒店に電話で「安東警察署だが醬油二樽を炊事場まで運んで貰ひたい、其の際百圓の剩錢を持參する樣に」との注文があつたので直に同店々員が持參した所炊事場の入口に洋服姿の男がたたずんで居り醬油二樽を其處に置かせた上「司法室で支拂ふから司法室へ行け」と云ふたが店員は司法室を知らぬと答へたので「それでは自分が貰つて來てやる」と釣錢を受取りそのまゝ行方を晦ました、斯かる釣錢詐欺及び籠拔けは過般來より數回に亘り洋品店、藥房、酒屋などがしてやられて居り、今回の如く警察をダシに不敵なる犯行を爲した事は如何にも大膽極まるので安東署では目下嚴重に犯人を探査中である

金州驛の業績

【金州】金州驛に於ける今年四月より十月に至る成績は左の通りであるが昨年同期間中と比べ旅客貨物合して約三萬二千圓の增收である、これは銀高に依る影響と幾分景氣が挽回されたることを如實に物語るものである

▲昭和六年度(但四月より十月)
乘車人員　六五、八五九名
降車人員　六七、〇七七名
客車收入　二七、四一八圓一一
貨物收入　二七、一四一圓二〇

▲昭和七年(四月より十月)
乘車人員　七五、八九〇名
降車人員　七三、八八五名
客車收入　三六、二六六圓六六
貨物收入　五〇、四六六圓六七

下士候補教育
鞍山で行ふ

【鞍山】滿洲に駐屯する獨立守備隊公主嶺の第一大隊、奉天第二大隊、大石橋の第三大隊、連山關の第四大隊、鐵嶺の第五大隊、鞍山第六大隊の下士官候補を志望する兵士の特別教育は從來各大隊に於て實施せられて居たが司令部の都合により本年度から各大隊の下士候補志望者は全部鞍山守備第六大隊に集合せしめ鞍山に於て集合教育を實施することゝなつた、此の教育は教導學校に入學せしむる準備教育で來る十二月頃から實施の豫定にて目下當大隊に於ては教育場所其他に就いて種々考究されて居る

古川年定氏の奉天事務所葬

【安東】去る十月廿日齊克鐵路局泰安驛で殉職した奉天列車區安東分區勤務事務員故古川年定氏の葬儀は十三日午後二時より奉天事務所葬として安東公會堂で神式に依り執行されたが、此の日無風にして松かく堂內は寂として聲なし、正面祭壇はおごそかなる哀しみこめて弔花、弔旗に飾られ「古川護國建功根彥之靈」の諡號のみが淋しく浮き出で無情に搖ぐ、燈火と香煙は又しても新たなる淚を誘ふ、斯くて定刻二時より葬儀は執行され午後四時終つたが頗る盛儀であつた

鞍山の代表者

【鞍山】十六日新京に於て軍部主催の下に開催される滿鐵沿線時局關係代表者の全滿大會につき鞍山時局委員會にも慫慂して來たので同會では十四日地方事務所に於て幹事會を開催し協議の結果小野寺委員長が出席することに決し十五日午後一時五十分發急行列車にて赴京した

三勝遼陽へ

【遼陽】此の程歸順を許された三勝は十四日午後一時十分着鐵道汽動車で鞍山農務聯合會長及長田氏外二名附添ひ來遼、憲兵分遣所、領事館、警察署、縣公署、地方事務所等訪問の上同日午後三時卅五分發輕油動車で歸鞍した

旅順放送

▲青木旅順署長は十三日午後六時十五分着列車にて着任賓來館に一泊の上十四日午前十時初登廳事務の引繼ぎ署員幹部の引見を終り十一時署員一同に對し挨拶を述べ正午から各方面を歷訪着任の辭を述べた
▲加藤前署長は既報の如く十四日午前六時四十分發列車にて署員知己多數の見送りを受け開原に向け赴任した
▲提新警務主任は十四日午前九時十分署員多數の見送りを受け無事着任した
▲中島男夫警部は十四日午後八時二十分發列車にて旅順署員花田藏四巡查を引卒新京に於ける應援警備員として出發した
▲東鄉町中西信次郎氏方では十日二女愛樸出生
▲明治町二三ノ三久米ミドリ(一つ)さんは十四日猩紅熱と診斷された
▲十三日午後十一時過ぎ橘立町森壽太方の炊事場にあつた銅金、石油コンロ、魚一尾が消えて無くなつた、無論泥的の仕業である
▲三間堡陳士深外一名は十三圓九十三錢、中央町內會五十七圓九十錢、乃木町二丁目より四十二圓二十錢いづれも十四日警察機へ献金した

會と催し

●日本人大會報告會【遼陽】奉天に於て十三日開催された全滿日本人大會に遼陽代表として參加した理事細矢稲吉氏は十四日午後二時から地方事務所會議室に於ける理事會席上で大會の經過を報告した
●鞍山謠曲大會【鞍山】謠曲聯合の秋季素謠大會は十三日午前八時より敷島町扇屋旅館樓上に於て開催されたが正謳會、白雲會、鐵鳴會、寶生會の各會員七十餘名が出席し一日を謠ひ暮し頗る盛會であつた
●鞍山時局婦人會總會【鞍山】鞍山時局婦人會の創立第一年次總會は既報の如く十三日午後一時から小學校講堂に於て開催された、定刻會員一同着席し君ケ代合唱、矢澤會長の開會挨拶、事業報告、會計報告、役員の改選を行つたが全部重任し今後の活動に就き協議あつて一應總會を閉ぢ引き續き軍警並に家族慰安の童謠舞踊大會を開催し軍警の勞苦を大いに犒ふ所あつたが時局婦人會員並に軍警及其の家族等にて滿場立錐の餘地なき盛況を呈し午後四時散會したが頗る有意義であつたと一般に喜ばれて居た
●關東廳財務局昇格祝【旅順】西山關東廳財務局長は財務部昇格となつたので十四日午後六時から在旅新聞關係者一同を彌生に招じ自祝宴を張つた、因に財務部員一同は十三日日曜正午千歳クラブに會合祝盃を擧げた

沿線往來

▲引地警部(奉天署衞生主任)十四日瓦房店より着任
▲櫻井代議士　十七日來奉の筈
▲堤警部夫妻　中野副領事、立川署長其他多數の官民に見送られ旅順に十三日午後八時四十分赴任
▲八田副總裁　十五日過奉新京へ
▲中村信(遼陽電燈公司支配人)十三日夜行で赴連
▲飯田遼陽醫院長　十四日朝大連より歸遼
▲松岡克己氏(奉天憲兵分隊長)十四日來鞍各所訪問挨拶同日歸奉
▲宮永次長　赴連中十三日歸任
▲右近又雄氏　同上
▲久留島秀三郎氏　採鑛課長內地出張中十三日歸任
▲小野寺所長　十五日急行にて新京へ出張
▲加藤政人氏(實業協會長)　同上
▲熊本縣教育視察團一行　十七日來鞍製鐵所を視察同日赴奉の豫定
▲鞍山小學校々長中村訓導の後任は永らく缺員の儘であつたが愛媛縣から水野文夫訓導が十四日來鞍着任
▲星關東軍囑託は十四日來鞍し小野寺地方事務所長と諸般の打合せをなし立山に到り立山—七嶺子間の道路工事の視察を行ひ午後四時發列車にて歸奉

滿洲日報

日支問題を遷延して歐洲經濟問題に專念
聯盟大國側最近の態度

【パリ十四日發】パリに在る松岡代表以下日本代表首脳部會議は十四日午前十時半より松岡代表、松平、長岡、佐藤各大使、杉村聯盟事務次長、澤田聯盟帝國事務局長、堀田矢田兩公使、建川中將、沖少將の顔觸で開催されたが、對聯盟態度は既に政府の訓令により根本方針が決定してゐるので、現在の問題は**狀態の變化により應すべき外交技術**で、殊に本日の會議はあらゆる場合を豫想して之に處する方策に關し審議を行はれた、目下歐洲諸國は軍縮、戰債其他經濟的危機を始め手に餘る重大諸問題が山積し、事實上**日支問題にまで手を延ばす餘地なく、尠くも大國は日支問題を遷延し大きな問題とせずして自己の問題に專念**せんとする情勢にあり、聯盟自身も日支問題には手を燒き何とかして面目の立つ方法を見出し逃れたいと焦慮してゐる有樣で、それにも拘らず聯盟内の一部では即ちアース、コメール、ライヒマン、マダリアガ諸氏は小國をお先棒とし聯盟擁護陣を布かんとしてゐる情勢などは特に注目すべきものとし、對策を協議した、更に當面の問題として理事會對策を議したが、現在の情勢のため手分けして之に當るべき事を協議すると共に、理事會で爲す松岡代表の演説を「重大議」とし一時近くまで協議を行はれた

支那代表意見不一致
まだ意見書を提出し得ず

【パリ十四日發】理事會に提出すべきわが意見書は十八日迄に提出するに確定したが、一方支那側は意見書を提出する情勢なく日本の意見書を見た上で之に反駁を試みんとして居るやうだ、併しながら意見書を提出し得ない一つの大きな理由は、支那代表部内部の不統一で早くも顧維鈞と顔惠慶との間に大きな溝が出來て意見纏まらずといはれて居る

三巨頭會議
對日滿策決定

【漢口十四日發】漢口における張、宋三巨頭會議の結果決せる大綱左の如し

一、北支の大局收拾及滿洲國境地方の對日對策は學良に全權を委任す
二、義勇軍救濟は何應欽の案を採用し月五十乃至百萬元を支給し積極的に援助を與ふ
三、近く開會の第三次全體會議の提案は共匪討伐及び對日滿問題を中心とし一般政治問題の討議は避ける
四、行政院長は宋子文代行するが洋行中の汪精衛を留任せしむる

滿洲事變の責任糺明
支那側の宣傳

【上海特電十五日發】聯盟理事會は滿洲問題につき責任を追及せず責任問題を持出すと宣傳してゐる

リットン報告書の恐るべき錯誤
デモを行ひ各方面に聲明打電
時局對策鮮人大會

【京城特電十五日發】現下の時局に鑑み國際聯盟に對し朝鮮民衆の斷乎たる決意を示し東洋平和のため正義に邁進する主張貫徹を期すべく國民協會、同民會、大正親睦會、甲子倶樂部、日滿同和會の在城五團體主催の下に「時局對策朝鮮大會」を十五日午後四時半より京城長谷川町公會堂において開催した、開會の辭に次いで高義駿、曹秉相、朴春琴の諸氏は開會の主旨について交々熱辯を以て説明し大に氣勢をあげ左の聲明は直にこれを聯盟其他關係當局に打電した、なほ閉會後會員一同はトラックに分乘宣傳行列、飛行機宣傳をなし、又午後七時より曹秉相氏はラヂオ放送を爲す等大に氣勢をあげた

聲明 滿洲國の奉建は滿蒙民生の生存を確保し康福を享受すべく絶對的途に順へるものにして敢て猥りに侵害するもの無くんば輙ち國基を成就し東洋民族の念願たる共榮共存の本義に適應すると共に、世界の平和に對する一方の保障たるを得べく、我等は天意此に存するを見、亦人類の名に於て肯定さるべきものたると信ず、國際聯盟は須らくこの眞相を認識せざる可らず、併かも聯盟調査團の報告は恐るべき錯誤に陷れり、調査團は滿洲事變の眞相原因現狀を調査しこれを國際聯盟に復命すべきが本來の使命たるにも拘らず滿洲を國際管理にて處理すべき意見を提示するが如き、或は事變の眞相原因、現狀等において誤認したる點枚擧にいとまあらず、中には滿洲國建設に對し朝鮮人が不賛成なるが如き言辭を弄し、内鮮人間の感情を阻害せしむる陰謀あり、斯る出發點の下に豫じめ結論を定め、これに相應するが如く事實を捏造せるものありて、不公正不面目にて越國家機關たる國際聯盟の派遣せる調査委員たるの立場を忘れたるものなり、知らず一般的事情の誤解に因る乎、或は關心ありて見解の曲歪を來たせる乎、我等は斷乎として之を排擊し、聯盟が平和人道の爲に公正なる擧措を誤らざらんことを要求すると共に國民の一致團結を期せんがため時局對策朝鮮大會を開催す

二條城行幸壁畫
本月中に完成せん

明治神宮繪畫館に奉獻すべき「明治大帝二條太政官代行幸」の大壁畫は故小堀鞆音畫伯に依つて執筆中であつたが、不幸業半ばにして畫伯の長逝となつたので遺兒明、安雄兩君は父君の遺業を繼ぎ病を押して血涙の裡に彩筆を振ひ本月一杯には完成外苑繪畫館に奉獻することになつた【寫眞は執筆中の明君】

大滿鐵の新陣容
社員部長制いよいよ實現
認可次第發表さる

滿鐵の新職制は昨報のごとく社内の最終意見の決定を見たがさらに全權府の諒解と拓務省の認可を要するので十五日より夫々その手續きに入ることゝなつた、而して新職制は技術局が一部を形成すると、社員部長制に改めるとが主眼で確定を見たが各重役の擔當箇所は未だ決定を見ざるもの、如くただ大體において去月十二日の本紙上に報道したごとく左のごとく決定するものと信ぜられてゐる

▲總務部(山崎理事)▲經理部(竹中理事)▲鐵道部(村上理事)▲商事部(十河理事)▲地方部(山西理事)▲新設部(八田副總裁)▲東京支社(大淵理事)▲新京支社(河本理事)▲製鐵所、撫順炭礦(伍堂理事)▲經濟調査會(十河理事)

新設部の名稱については依然色々の説が出て居るが、經濟調査會が滿洲全體の經濟の研究調査に當るに對し新設部はその結果滿鐵の新事業として經營することゝなるものを取扱ふもので、計畫起業等の内容を有するので計畫部の新名稱で呼ばれることゝなつた、しかしこの名稱もなほこの部の全内容を覆ふものでないので公表される時には最後の事業部又は興業部等の名稱が採用されぬとも限らぬと見られてゐる、鐵道部を除く各部の内容は殆ど變りなく、たゞ總務部は監理部の二課を合せ、且調査課が經濟調査會との混雜を避くるために舊名の資料課として更生する位のものである

滿鐵々道部の人事
新設局長人選内定

滿鐵職制改正案は十四日午前いよいよ最後の決定を見たので、今回の職制改正で最も顯著な異動を伴ふ鐵道部では村上部長、羽田次長以下白井庶務課長、石原參事、青柳人事係主任、安藤聯運係員等はじめ關係社員總動員でいよいよ人員の配置に取り掛り、十四日午後五時半宇佐美奉天事務所長と新設局長就任問題について懇談した村上鐵道部長は午後六時再び部長室に引返して折柄石原參事と密議中であつた羽田次長と七時すぎまで種々協議を重ね、十五日朝赴京の準備を整へた、なほ人事の最後的決定は村上部長が新京から歸連後になるものと見られてゐるが鐵道部の改制につき現在最有力に傳へられてゐる人事は左の如くである、なほ鐵道部の改制發表は他部と同時に大體本月廿日前後、新設二局は十二月中旬頃になるものと見られてゐる

鐵道部々長 **羽田 公司**
次長 **未定**
庶務課長(白井喜一)經理課長(佐藤達三)貨物課長(伊藤太郎)旅客課長(足立長三、古川達四郎、小池文雄)車務課長(太田久作)工務課長(西川總一)港灣課長(關根四男吉)電氣課長(山崗信夫)

新設局々長(名稱未定) **宇佐美寛爾**
次長 **佐藤應次郎**
運輸課長(山口十助)工務課長(山領貞二)庶務課長(石原重高)經理課長(江崎重吉)

なほ新設局現場業務の指導監督機關は四箇所に纏め首腦者は清水賢雄、酒井清兵衛、小池宣義、龜岡精二の四氏となる模樣

新設局々長(名稱未定) **田邊 利男**
庶務課長(奧田周)計畫課長(古閑正雄)工事課長

なほ現在の鐵道事務所長の權限擴張については既報の如くこれに正式の權限を與へ鐵道事務所を山本總裁時代に還元することに内定してゐる

新設局員は社員中より採用
設置場所も決定す

滿鐵々道部新設局(營業方面)の設置による定員は既に重役會議で決定を見たので石原參事が連日土肥人事課長、羽田鐵道部次長等と交渉、人員の配置遣繰について努力中であるが、新設局の方針としては人員は極力現在の滿鐵社内から補充する方針で、萬止むを得ない場合に限り、エキスパートの業務については朝鮮鐵道局、鐵道省から補充し、普通事務に就いては一般から募集することゝなつてゐる、從つて新局設置による社員の採用は或る程度まで採用試驗によつて行ふこととなるが若干問題ある如き千名近い多數の新規採用を見るが如きことは無いものと見るべく、新設局では最初のうちは定員に相當の不足を覺悟し人員漸增主義を採つてゐる、なほ新設局(營業)の設置場所は各方面の注視の的となり、滿鐵案としての設置場所も十四日の重役會議で決定を見たが滿鐵としては今後の計畫遂行の圓滿を圖ろうへからこれを極秘に附してゐるが、結局最近における滿洲の新事態に適應し滿洲における日本の發展を基礎としてその設置地を決定したもの、如くである

鐵道新設局長
宇佐美氏か
支障は滿烏協定關係

滿鐵奉天事務所長宇佐美寛爾氏突然の來連は林總裁の招電によるもので卽ち宇佐美氏の鐵道新設局長就任につき氏の意見を確めるにあつたものと見られてゐるが、宇佐美氏の局長就任は最早や殆ど確定的のものであり、從つて宇佐美氏が局長に就任の場合は自然滿烏協定の交渉續行について支障を來すこといなるためこの間の善後處置につき十四日午後宇佐美氏は村上鐵道部長、羽田次長等と協議を遂げた模樣で、この結果氏は一應滯在後ハルピンに歸り烏鐵側との交渉に一區切りをつけるに至るべく、その後の交渉については現羽田鐵道部次長が擔當者となりその衝に當るのではないかと見られてゐる

故于沖漢氏の功績の數々
結城國都建設局總務處長談

昨年事變以來自治指導部において于沖漢氏と行動を共にし、更に滿洲國建國後は監察院總務處長として于氏の許にあつた國都建設局總務處長結城清太郎氏は十四日午前八時新京から來連直に黑石礁の于沖漢氏邸に赴き弔問するところあつたが、午後遼東ホテルにおいて記者團に對し左の如き談話をなした

于沖漢氏の滿洲國建國に對する功績は實に偉大なものであることは改めていふ迄もない、昨年十一月平素主張されてゐた保境安民を實現し茲に**王道樂土**を建設するには先づ**若き人々**に指導せしむるのが良策でありとし王道政治の具體的方針として

一、人民の欲せざるところ之を行はず
二、民力の涵養
三、官吏の俸給を高めて賄賂政治を止め廉潔政治を行ふこと
四、精兵を選んで剿匪を行ふ
五、冗員を省き節約政治を行ふ
六、財政を公開すること
七、審計卽會計の審査

以上七項を示し指導員はこれによつて自治指導をやつたのである、然るに各縣民はこの指導方針によりなされた治政の長計次第に表はれこの政治に共鳴するに至り更にかゝる良政をなす國家を建設せんとする機運が生じ始め本年二月に入つて奉天省各縣民に建國促進運動が起り之が奉天全省建國運動と發展し、二月二十日には全滿各省の建國運動と展開し遂に滿洲國の建設を見たものである、これ偏に于沖漢氏の功績といふべきである、而して奉天を去るに望み**新國家の**政治方針、監察院の監査方針に對して于沖漢氏の意中にあつた經綸を殘されたが

新國家の政治方針として
一、官吏は公僕たるべしとする論
二、勤勉節約所謂朝氣を以つて進むべし
三、賄賂政治を止めること
四、緣者を登用すべからず

監察院の方針としては
一、具體的事證を擧ぐることを要す
二、大官の不正を見逃すべからず

を示してゐる

又于沖漢氏は曹洞宗に關しては恐らく滿洲一の造詣を有して居り心境においては或は名僧の域に達せぬとしても知識においては却々名僧も及ばぬといへやう、氏自らも政治に依るよりも寧ろ**佛教によ**つて三千萬民衆の心を救ふのが使命である、日本、支那の多數の名僧を集めその力を藉りて三千萬民衆の精神を救ひ眞實の樂土を新設したい、これが自分の宿願を遂す一つの方法であるといつて常に「萬般皆前線に屬す」と唱へられてゐた

中國共産黨活躍
支那國内の紛亂に乘じて
その組織網を充實

中國共産黨では現下の急轉直下的支那國内及び對外的種々なる情勢に乘じ更に一段の活躍を開始し革命運動の地下的陣形を組んで實際運動に努力中であるが、その機構を見るに全支那は勿論滿洲方面までも手を延ばし優秀なるオルガナイザーを各地に派遣しその組織網を充實しつゝあり、その陣形を見れば中國全體を五局に別ち局内に二乃至三の特別區を設けその下に二乃至三の縣委員會、次ぎに支部二、三區を造りその支配下に小組を設けて居る、而して廣東局は廣東に、中央局は武漢に、江西局は上海に、北方局は北平に、滿洲局はハルピンに設け猛運動中である【新京電話】

學良派軍事會議
來る二十日頃開き
北支時局對策協議

【北平十四日發】學良より當地萬福麟及び榮臻宛電報によれば、學良は蔣介石、宋子文との重要協議を遂げ主要目的も達したので十三日漢口を出發飛行機で杭州へ向ひ同地飛行學校を見學晩秋の西湖に遊んで十七日には同地より歸平する筈である、なほ學良は南下前當地各旅長に對し十七日迄に北平に集合すべしとの召集令を發してゐたが、學良の歸平を俟ち多分二十日頃旅長會議を開き蔣介石との會見内容を手土産に益々北支各將領の結束を圖り關外に對する防備を固め且つ反張派の策動に備へるものと期待さる

移駐の途中劉軍を改編
馮玉祥の密令

【天津特電十四日發】當地某所入電によれば韓復榘軍の撤退は本日を以て略完了し愈々劉珍年軍の移駐を開始するが、同軍の湖北省廣水鎭方面移駐に關し馮玉祥一派は之を途中において改編せんと計畫し、吉鴻昌その他舊西北軍に對し秘密命令が發せられたといはれ張學良は之に對し嚴重警戒を行つてゐると

總司令部を南昌に移轉
共匪討伐督勵

【漢口十四日發】漢口にある蔣介石は廿日同地發總司令部を江西省南昌に移轉同省の共匪討伐を督勵することになつた又介石は先般來韓復榘と紛爭中の劉珍年を山東より湖北の西方部襄陽地方に移駐せしむるに決し劉珍年に對し十七日頃迄に來漢する樣招電を發した

對米戰債の再檢討
米政界の重大問題化す

【ワシントン十四日發】英佛兩國政府の對米戰債問題に關する通牒が十三日公表された結果、英佛兩國側の對米年賦支拂金を要求したのみならず、對米戰債協定の全般的再檢討を提議した事明かとなり俄然アメリカ朝野の視聽は戰債問題に集中され、既報の如くフーヴァ氏は次期大統領ルーズヴエルト氏に本問題につき會見を申込みルーズヴエルト氏は十四日電報でフーヴァ氏の招請に受諾を回答した一方選擧運動で疲れ切つた上下兩院議員も續々首府に歸來中で、本問題に關する議員の意見は極めて區々で假令フーヴァ氏とルーズヴエルト氏が戰債問題に意見の一致を見るとも、來議會には當然議員から種々の意見が出て大論爭を現出するものと觀られ今やアメリカ政界の大問題となつた

滿洲移民費八十萬圓再要求
永井拓相首相を訪問

【東京十五日發】永井拓相は十五日午前十一時四十分齋藤首相を官邸に訪問、所管事項の報告旁々明年度豫算要求中滿洲移民費は大藏省で極度に削除されたので八十萬圓再要求を爲す事となつた事情を述べ之に關し首相の協力を請ひ辭去した

專賣局借入金
一千萬圓償還

【東京十四日發】大藏省發表=十四日支拂期日の專賣局據置資本補足借入金五千萬圓の内一千萬圓は現金償還し、殘り四千萬圓は借替へのため割引歩合日歩八厘支拂期日昭和八年一月十四日で日銀引受け大藏證券四千萬圓を發行することゝなつた

定例閣議取止

【東京十四日發】十五日は定例閣議日なるも大臣の不在者多く取止めとなり、特別の事情なき限り臨時閣議を開かず十八日閣議で各省豫算査定案を附議する筈

尨大なる豫算は憂ふるに足らず
今日の日本の富力上より
◇……政府當局の言明

【東京十五日發】來年度の豫算は二十二億三千萬圓といふ尨大なる數字を示し、その大半を公債に仰ぐことになつてゐるので早くも非難の聲が起つてゐるが、政府當局においては非常時の場合殊に滿洲問題解決を前にして帝國の重大なる決心を暗に示すものであるから國民はこの際輕率の議を控へ擧國一致外侮を一掃するの覺悟なかるべからず、また日本の現有富力の上よりいへば今日の國家財政狀態は未だ憂ふるに足らざるものであると言明した

宇垣總督入京

【東京十五日發】大演習陪觀を終へ(明年度豫算其他の要務を帶びて十四日午後七時二十分大阪發東上)した宇垣朝鮮總督は稀有の暴風で東海道線不通となり、爲めに十五日午前八時五十分警官憲兵の嚴戒裡に東京驛着、四谷の私邸に入つた、民政黨の川崎克、國同の山道襄一、古屋慶隆三氏も同列車で歸京した

張學良購入の高射砲陸揚

張學良がアメリカから購入した高射砲十二門は十一日青島に陸揚げした【奉天電話】

丸山氏歸東

【京城特電十五日發】間島及び滿洲各地の視察を遂げ十四日歸入城の丸山貴族院議員は十五日午後十時半京城驛發歸東の途についた

社說　移植民問題と教育方針

近來內地の一般趨勢中、殊に目立つて喜ぶべき現象は、滿洲に對する研究熱が漸次質實になつて來たことである。突發的に湧き立つた人氣は、前後の思慮もなく唯だこの地への憧憬を濃化し、所謂一攫千金の空想家を多數輩出せしめたが、土地の實情が判明すると共に、仔細に研究し、相當の準備と覺悟とを以て取懸らねばならぬことが常識化しつゝある。かうした研究熱は同時に之を益々筋道立てる爲の教育方針改善を必要ならしめた。之は既に內國に於ての一懸案であるが、特に朝鮮若くは滿洲への經濟的發展を策するに當つて、層一層缺くべからざる根本原則となつたやうだ。現に移植民問題にしても、或は農業移民が、或は工業移民が、各人各般の見方に依つて論議されては居るが、究極する所は如何にすればこの目的を達成し得るかゞ問題で、現地生活に適應する人の智識と訓練とに由るに外ならぬ。最近鏡泊湖附近に指定された農業移民計畫にしても、先づ重きが被召募青年の教育に置かれて居るやうだが、吾人はそれを頗る自然な方針だと考へる。從來內國に現存する拓殖教育機關は、公私共に相當の數に上つては居るが、その缺點は內外環境の相違にあつて、校內に於ける卒業者の成績は、必ずしも卒業實地に臨んでからの成績に一致しない。之れは其教育が直ちに送還地の事情に適應しないからである。

◇

農業移民の外に、この頃頻りに唱道される工業移民說がある。これにも亦現地教育の必要が益々痛切に感ぜられる。今の工業移民を說く人々は、滿洲に新工業が起されることに依つて、內地の工業勞働者を移植し得るとの見解のみに偏しては居ないだらうか。勿論それも大なる素因の一ではあるが、更に滿洲既存の諸產業だけに就いていつても、それ等の事業に適應する子弟の教養に就いて、果して遺憾ない教育機關が存在するかどうかは智者を俟たずして明である。例へば撫順の如き、鞍山の如き、將た本溪湖の如き諸地に於て、普通の中小教育を施すべき機關はあるが、特にその地の所要を充し、若くは現在の從業家族をして、父子相繼いで專門技術者たらしめ得る教養機關に至つては、幾んど顧みられて居ないやうである。さうした子弟の教養は單に學術智見の問題のみでなく、その地の氣候風土に適した先住者の言語慣習に通じた、新鄕土感を自働的に又た他動的に訓練するにある。それが所謂移植民の安定力を堅實ならしめ、單なる出稼氣分から現地中心の愛鄕觀念に轉換させる唯一の方針だと思ふ。

◇

概括して移植民政策といふも多くは金を得る爲めの出稼熱が奬勵され、各人をして先づ其の土地の事情に衣食し、子弟の爲に新鄕土を建設さすてふ根本義に觸れて居ないやうだ。世間動もすれば、高級な生活に馴れた邦人は、低級な衣食に甘んずる先住者と競爭出來ないといふ。而もその至難な土地への移植民事業を、國家必須の問題として取扱ふて居るが、これほど矛盾した錯覺はないと吾人は思ふ。況んや土地の實狀、物資の豐賦之を自國に比して雲泥の差ある沃地なるに、僅かに自家本來の生活樣式と異なるの故を以て、臆病的に高級低級の區別を云爲し、依つて以て移植の難易を可否せんとするをやである。現に田園地帶に於ける農業者を通觀しても、新來者の刺戟に依つて先住者が如何に舊時に異なる進步を遂げ、且つ生活の內容を高めたかは吾人の夙に認識する所である。產業方面の勞働者にしても、漸次優秀者を以て居る外來工人と、智識技巧年々相接近しつゝあつて、邦人は唯だ新知識、新技巧の一時的輸入者に過ぎない。若しこの勢ひを以て年處を經過せんか、現在の就職口さへ得られぬ結果を生むであらう。それは畢竟移民の必要を知つて、彼等の現地に適應し、安住し、鄕土民化すべき實際教育を無視する爲ではなからうか。眞の植民は農と工と商との間に、現地の環境裡に訓練されることに依つて始めて安定し得るのだ。この意味に於て先づ改善さるべきは教育方針であつて、今の空疎な文化教育から、現地に卽した實際的訓練に轉換すべき、教育機能樹立が益々深刻な問題となつたと思ふ。

奉天の保稅倉庫　實現は明年か　稅關吏不足のため

奉天に保稅倉庫を設置する案は奉天商議が主となつて滿洲國當局と數次折衝を重ね過般庵谷商議會頭が奉天實業廳長徐紹卿、同總務課長升巴倉吉兩氏と共に新京に赴きたる際も財政部當局に對し至急實現を懇請するところあつたが、滿鐵の保稅輸送及び倉庫の指定等は問題はないが、たゞ現在官吏の手不足に惱んでゐる際に多數の稅關吏を奉天に常駐せしむることに難色ある模樣で、滿洲國當局としても原則としては既に設置に同意を與へてゐるもこれが實現は來年に持ち越される模樣である【奉天電話】

設置の必要　庵谷奉天商議會頭談

保稅倉庫設置問題は滿洲國側で近く具體的に奉天において研究する模樣であるが庵谷奉天商議會頭は右につき語る

奉天が滿洲の商工都市だといふならば、保稅倉庫は設けられるべきものだ、既に滿洲國財政部でも研究することに決定したものであるから當然設置は實現するものと思ふ、倉庫としては南滿倉庫、國際運輸あり、今改めて造らねばならぬものはなく、滿洲國としては稅關長と稅吏を多數派遣すればよい程度のものであるから直に實行し得られる問題である、實際保稅倉庫があれば稅關檢査に今日のやうな無理がなく、品物の破損其他も幾分防止することができ、一般商人にとり非常に稗益する點が多い、滿洲國財政部としては必ず設置されるものと期待する【奉天電話】

紹興酒の釀造奬勵

奉天實業廳においては產業奬勵方針につき種々計畫中であるが、その第一着手として奉天において最も需要の多い紹興酒釀造を奬勵することゝし、之れが指導者には多年南市に於て醱酵菌の研究に造詣深く日本の專賣特許權を有する現宇都宮高等農林學校教授農學士山崎百治氏を招聘することゝなり既に實業廳から文部省に對し同博士の出張方を依賴した、なほ奉天に輸入する紹興酒は一年一千二百萬斤、價格百八十萬元の巨額に達してゐるがいよ〳〵奉天で釀造されれば輸入を防遏し得るであらうと【奉天電話】

鹽稅納付訓令

滿洲國の鹽稅は國稅及び關稅收入と別個のもので借款の本質を有するをもつて各省稅務監督署では鹽稅收入は直に中央財政部に納付の手續を執るやう訓令を受けた【奉天電話】

全滿兒童榮養週間へ　皇后陛下より御手許金御下賜

◇…關東廳內務局長謹話

兒童の榮養に關する知識の普及と實施の徹底を圖り特に貧困兒童に對する榮養改善の途を講じ以て我國次代の成員たる兒童の强健なる發育に資せんとする目的を以て中央社會事業協會主唱の下に內務省並に文部省の後援を得て全國的に兒童榮養週間を本日より一週間擧行の事になつたのであります、然るに今般畏くも

皇后陛下におかせられては右週間實施の趣旨を聞し召され同協會に御手許金を御下賜遊ばされましたので同協會に於ては有難き大御心を普く全國に徹底せしめ以て此の意義深き榮養週間の效果を擧ぐるに努め鴻恩の萬分の一に報い奉らん爲め之を各府縣並に各植民地に分配し關東廳へもその一部配當の光榮に浴しました。

―◇―

當廳に於ても同協會の趣旨に贊し內地と同時に各種の施設を爲したいと存じましたが何分にも本年は準備の都合上その一部分だけを實施することゝし當廳並に滿鐵會社後援の下に滿洲社會事業協會に委囑し幼兒並に妊婦の榮養及び保健に關する事項に就て斯界權威者の諸注意を本日より新聞に掲載しラヂオで放送する等一般に普及せしめ之が實行を期することゝ致しました。

―◇―

當滿洲は內地と氣候風土を異にして居るので殊に冬期間に於ける兒童の榮養に關しては學校、家庭其の他の方面を通じ細心なる注意を要する次第であります、依て此際右權威者各位の意見を銘記實行して今後益々兒童榮養の改善增進に就いて完璧を期して一家の繁榮と國運の隆昌を期し以て國母陛下の御趣旨に副ひ奉ることに努力せられんことを希ふ次第であります。

滿洲國に對する日本の責任(上)

貴族院議員　赤池濃

(一)

自分は、最近滿洲及び上海地方を視察して、たまたま感ずるところがあつたので、以下少しくこれを述べて見たい。何しろ短時日の旅行であつたから纏まつた研究も出來なかつたのは遺憾であつた。

滿洲の狀態については最近內地から大勢の人々が行つて視察研究し、ある者は悲觀說を寫しある者は樂觀論を以て、これを各方面に報告してゐる、一體いづれを信ずべきや惑ふのである、そこで自分は視察の結果を率直に申上げて一般の參考に資し[illegible]である。

(二)

滿洲の今日の狀態は、直覺的に「震災後の東京」といつたやうな感じを受ける一體の氣分が未だ何となく落ちついてゐない。總て目に映るものがである。燒失した兵營、ガラン洞の大學の建築――それな建物の殘骸が丁度震災跡のやうに見えるのだ、舊軍閥の殘骸を見て誰しもそんな感じを起すに違ひない、之に對して滿洲國政府は着々復興と創業計畫を立てそれが順調に進んでゐる。

日本は大正十二年の大震災ですら今日の如く復興して來たのであるから、滿洲國の復興の如きもその方策宜しきを得、たゆまざる努力を以てすれば、將來必ず立派な國家を形成するものと思はれるのである。

震災は天災であつて人爲を以て抗し難いところである、しかも爾る後適切なる方策を以てすれば復興また難事ではない、然るに滿洲事變は人爲である天災ではない、それ故に彼の大震災に比較すれば復興も亦容易に出來る筈である、從來の關係よりして復興――創業の大目的を達成する事が日本人の擔ふべき義務である。

(三)

正義のために、舊軍閥と戰つて此處まで滿洲國を補導して來たのである、故に如何なる困難があつても中途にして氣をゆるめるやうな事があつては甚だ遺憾である。大決心を以て根本的方策を建てねばならぬ、率直に申せば事變當初においても、既に國家の大方針が確立してゐなかつた。第一外務當局の意見の如き、列强に氣兼ねして一向煮え切らなかつたが、遂に旺盛なる國論の喚起によつて對滿政策が漸く積極的となり、舊軍閥を徹底的に驅逐し以て三千萬民衆の力によつて滿洲國の獨立を見るに至つたのである。

而して今日においては、廟堂の方針も確立して、陸軍隨一の大人格者武藤全權を滿洲國に派遣して滿洲の治安維持、經濟開發の衝に當らしむる事になつたのは、大に慶賀すべき事である。武藤全權の如き寢食を忘れて先づ治安の維持を完うすべく大に努力してゐるが、まだ國民の覺悟が足りないのである。そこで自分は今日の非常時に際し根本問題を解決し、確乎不拔の國策を以て滿洲に臨むべき事を力說した次第である、往年朝鮮問題について伊藤公が京城に赴任せられた際の如き、廟議がピッタリと一致して總てにおいて何等の支障が無かつた當時を回顧すれば洵に感慨無量と言はざるを得ない。

全滿洲日本人對時局大會　日程、係員など決定

既報來る廿一日より開催さるゝ國際聯盟會議に對する在滿日本人の決意表明を目的とする全滿日本人對時局大會は豫定の通り時局後援會主催を以て二十日午後一時より協和會館に於て開會することゝなつたが右についての實行委員會を十四日午後二時より市役所市會議場に於て開いた來會者二十餘名、小川市長座長席に着き種々凝議の結果大綱を左の通り決定、十五日午前十一時から更に委員會を開いて具體案を作ることゝなつた、協議決定事項左の如し

一、全滿日本人對時局大會
イ、日時十一月二十日午後一時
ロ、場所協和會館
ハ、大會開催(1)宣言及決議(2)發送先諸府國際聯盟內地滿洲各政府要路
ニ、講演(但豫定講演者滿鐵、大連實業界、軍部各代表)
ホ、講演及大會狀況放送
二、全市活動寫眞館開放
イ、時局寫眞映寫　市民一般の注意喚起の爲め無料觀覽に供し委員より時局解說
三、當日國民運動として本會より各團體に動員を勸誘

以上の通りで當日は在鄕軍人會、修養團外市內各團體の動員を求め全市的大運動を敢行して遙かにジュネーヴに於ける我全權代表に聲援を與へる筈因に前記役員は左の通り推薦された

▲會務係　今村、井上、石本、田村、品田、桝田、瓜谷、和田、榮島、桑野、落合、山本(神)大內、齋藤、若月
▲宣言決議起草係　實性、淺野、吉川、福田(編)佐藤
▲活動寫眞係　岡野、笠原、小野、高塚、武田、今中、山葉、石田(榮)濱本
▲團體運動勸誘係　高柳、岩井、鍋島、福田(熊)恩田、脇屋、石田(眞)貝瀨、辻、村田、田邊

社員會宣傳部　本支部の連絡

滿鐵社員會では機會每に本部と出先各支部との連絡に努めてゐるが最近各地所在聯合會の間に連絡の不備から本部の無能を云々するものまであり、社員會本部ではこの事を遺憾とし、この際積極的に本部とこれ等聯合會との連絡を圖るべきであるといふ說が有力となり先づ社員會宣傳部が中心となつて本運動を起すことゝなり、郡幹事長の大體の同意も得たので十五日の定例役員會に本案を提出することゝなつた

卽ち宣傳部では部員全部を四班に分ち約四日間に亘つて沿線各聯合會所在地に出張隔意なき意見の交換を行ふと共に本部の使命についても詳細說明せんとするもので、滿鐵聯合會にては社員會今回の企ては時宜に適したものとして期待されてゐる

全滿回教徒大會　近く新京にて開く

滿洲國では建國宣言に現住民族を尊重し回教徒は國旗にも一つの存在として認められてゐるので滿洲國に敬意を表し回教徒の將來東洋における宗教的結合の團體として完成する目的から近く全滿洲の全國回教徒大會を新京に開催する計畫で日本回教徒聯盟會長ムハメッド・クルバンガリー氏は十四日森島總領事を訪問したク氏は語る

吾等の理想とする滿洲國が產れた、各國で壓迫されつゝある回教徒がこの新國家に認められてゐるのであるから十六日

大連に向　ひ、同地で北平、天津其他支那各地から亡命してゐる回教徒の代表者と會見し二日間滯在、林滿鐵總裁を訪問、直に新京へ向ひ一泊ハルビンでも回教徒の代表者會議を開催し吉林を視察、全滿回教徒大會を開催し、溥儀執政、武藤全權に對し回教徒として感謝の辭を述べる考へである、本月末迄には東京に歸還の豫定であるが、滿洲國が獨立し回教徒がその樂土の上に吾等の教典の前に結合することは實に嬉しいことである若しも滿洲における回教徒が支那のものよりは遙に安樂な生活ができることになれば支那の回教徒は自然

滿洲國に　集つて來るだらう

新疆者の如きも回教徒の手によつてその存立の價値があるのであるから、今回の大會を一期としてさうして東洋においても迫害を受けてゐる回教徒の自由解放と結合のために政治的運動は一切避け宗教、文化のために吾等は活動する考へである、回教徒大會には恐らく滿洲ばかりでなく廣く代表が集合することと思つてゐる、將來滿洲國においても回教徒の學校をも創設されるやう

期待して　ゐる、滿洲三百萬の回教徒と支那における四千萬の同教徒の結成も亦これからである【奉天電話】

鞍山鐵鑛稅問題　近く事務的に解決

北京政府時代から懸案となつてゐた滿鐵鞍山製鐵所の鐵鑛に對する鑛稅大洋約三百八十七萬の支拂問題に關して奉天實業廳では之が整理の必要上新京實業部に

解決案の　指示方を申請中であるが、元來この鑛稅は民國五年八月北京政府農商部發布の修正特准探採鐵鑛暫行辦法によつて規定されたもので、鑛產稅、關稅、釐金の外に一噸につき大洋四十錢の鑛稅を徵收することを規定してゐる、そして北京政府が滿納鑛砂稅として納付を命じた稅額は民國六年(大正六年)鞍山製鐵所創立以來同二十年(昭和六年)までの十四ケ年中で最も產出額の多かつた十九年度(昭和五年)の產出額を標準として計算されたものであるから

過大に失　してゐることは當然である、滿鐵側ではこの問題に對して鞍山の鑛業權は大正四年の日支條約によつて取得したものであり、且つ修正特准探採鐵鑛暫行辦法なるものは專ら外國資本を壓迫せんが爲に制定した甚しく不法な規定であるから、先づ同辦法の效力が果して外國人に及ぼし得るものかどうかを判定してから解決すべきものであるといふ見解を執つてゐる模樣である、滿洲國政府內部でも同法は北京政府と舊東北軍閥政府が腹を合せて日本の權益を侵害壓迫する惡法であると認めてゐるものあり、結局撤廢されるものと期待されてゐるが兎に角事務的整理上支拂はすべきものかどうかを決定されることにならう【奉天電話】

新聞發送と郵稅

聖德街　吉武五右

◇本年四月より山口縣高等商業學校內侔の許へ滿洲日報夕刊共十二ページ五厘切手を貼付し發送して居ますが侔の許から「殆ど每回不足稅をとられその都度小使に迷惑をかけて濟まぬ故今後少し超過しても不足稅をとられます」と申して來ました。

◇從來每々秤にかけ新聞の上下を切り送附して居ます。

◇今後三年間每日のこと餘り手數に堪えません、何んとかよい方法はありませんか、御教示願ひます。

お答へ　新聞紙發送は第三種郵便で一般の方は郵送する場合は七五瓦卽ち二〇匁迄五厘、發行人及賣捌人は一一〇瓦卽ち二九匁三分迄五厘となつて居りますが新聞一日分は三枚十二頁で十枚六匁三枚十八匁となり決して不足稅を取られる樣な事はない筈です、けれども日曜附錄のある場合又は增頁を行つた場合には半枚乃至一枚增す理由で廿一匁から廿四匁位となり不足稅を取られる樣になります、かゝる場合は必ず一錢切手を貼付御願ひします右御參考まで(販賣係)

暴利家主を膺懲

一讀者

◇暴利取締で官憲の力の及ばないものに家賃があるが、社會政策上かなり重要視すべきものと信ずる。過日本欄にも暴利家主を膺懲してあつたが、此處に記するものはそれ以上である。某町にある○軒長屋は、家齡十五年以上、共同水道が一箇、共同便所が兩側に二箇處何れも外部にあり、四疊半に二疊で十四圓、尤も水道料は家主負擔になつてゐるが二圓以上の暴利である。

◇北向きで裏庭が狹く設備に至つては文明都市大連の中央に位する住宅としてはゼロであり、店子が再三家賃の低下を相談しても頑として應じないと云ふ。

◇筆者は借家人ではないが、弱い借家人いぢめの惡家主をもう少し社會的に取締る方法はないものか

種類に對する現行移入稅率第三百二番同第三百四十五番の適用に關し左記の如く決定し昭和七年十一月八日より實施せり

一、現行稅率第二百二番(糯米)の從量稅率每擔金單位二六が從價二割五分を超ゆることを稅關に於て認定したる場合に於ては輸入者の申請に依り從價二割五分に相當する稅額の支拂を以て所定の從量稅に替ふることを得

二、現行輸入稅率第三百四十五番(橘子)の從量稅率每擔金單位二六が從價一割五分を超ゆることを稅關に於て認定したる場合に於ては輸入者の申請に依り從價一割五分に相當する稅額の支拂を以て所定の從量稅に替ふることを得

興安省の開墾制限

興安省管內の蒙古旗人の土地にして未開放地であるものは一切自由にこれを開墾することは嚴禁する旨興安省令をもつて布告した、既に合法的に開墾し又開放地となりたるもの、省長の許可を得たものはこの限りでない【奉天電話】

兩稅關の徵稅不統一　奉天商議が注意

大連及び安東稅關における輸入稅徵收が兎角不統一であるとの非難があつたが最近益々甚だしく同一品物、同數量四倍も違ふものあり甚だしきに至つては從量稅と從價稅を混合する場合もあり、關稅獨立早々で稅關吏の不慣れによる事情はあらうが、一般商人の被る損失不便が尠くないので奉天商議は十四日附けで大連、安東稅關に對し實例を指摘して注意を喚起した【奉天電話】

村上理事赴新

滿鐵々道部長村上理事は重役會議で決定の鐵道問題につき軍部關係筋の了解を求めるため十五日午後四時三十分大連發の急行で赴京したが、石原參事、穗積技師も同行した、なほ一行は十八日朝歸連、正副總裁に交涉經過の說明をなしその結果により打連れて上京をなす模樣である

滿博出品を各地に勸誘　五箇班を派遣

大連市主催滿洲大博覽會開催に當り博覽會事務局では內地各府縣に對し特設館設置ならびに出品勸誘の爲來る十八日出帆のあめりか丸で二名を一班とする交涉委員十名五班を日本全國に派遣することゝなつたが右人選割當は市會議員五名博覽會事務局並に滿鐵會社、商工會議所、區長より五名計十名で第一班は九州方面、第二班は中國、四國、山陰方面、第三班は近畿、東海方面、第四班は北陸、信越方面、第五班は東北、北海道方面をそれ〴〵分擔して受け持つことゝなつた、なほ市會議員で別動隊を組織し滿洲各都市に派遣し一方市長、關東廳官吏にも囑託し朝鮮、臺灣方面にも出張を乞ひ本格的に宣傳し且つ出品勸誘を行ふ段取りになつた

蜜柑林檎稅率改正告示

滿洲國輸入の蜜柑、林檎に關する稅率改正は既報の如く八日より實施されたが關東廳では十四日附關東廳告示第百九十九號を以て左の如く發表された

關東廳告示第九十九號
大連稅關に於て林檎、蜜柑及酢

中央卸市場規則　來る廿一日より實施　きのふの市參事會

大連市役所では十五日午後二時より市參事會を召集、全員の出席を得て

一、臨時出納檢査立會人の件
二、昭和七年度市稅戶別割賦課等級決定の件
三、大連市中央卸賣市場規則制定の件
四、一時借入金の件
五、一時借入金の件

を附議したが、臨時出納檢査立會人は指名推薦によつて矢野、恩田三參事會員に決定、三次臨時賦課等級は原案通り、中央卸賣市場規則は十一月廿一日より施行に決定、一時借入金は昭和七年度大連市特別會計中央卸賣市場經營歲入歲出豫算內の支出をなすため一般會計所屬現金の內より金二萬圓を限度とし必要に應じ年度內一時の借入れを爲すものである

五の一時借入金は昭和七年度大連市特別會計中央卸賣市場經營歲入歲出豫算內の支出をなす爲め正隆銀行より金十萬圓を限度とし必要に應じ年度內に一時の借入を爲すもので何れも原案に同意を得同四時散會した

築島國際專務

【京城特電十四日發】築島信司氏(國際運輸專務)は朝鮮運送會社定時株主總會出席のため十四日午前九時四十分京城着朝鮮ホテルに投宿した

大觀小觀

聖上陛下には、大演習後の大觀兵式に、御風氣に拘らせられず篠つく雨の中にて御閱兵遊ばされた、思召しの程畏し▲國際聯盟側は滿洲問題討議には餘り氣乘りしない、實際歐洲諸國には、それよりも、もつと〳〵重大直接な問題があるのだ▲騎虎の勢ひで、船を山に乘り揚げてしまつて、あと始末に困り拔いた體▲日本では、問題をウヤムヤに葬る爲めに解決を遷延されては又ぞろ蒸し返す處あり、右か左かクリスマス前にはきめて貰はうと意氣込む▲滿洲國は大なる市場を世界に提供す、天然資源は豐富だ產業開發は大なる將來を有す、どうだアメリカ位之れが分らないか▲以上は謝外交總長のルーズヴェルト氏にあてた祝電だ、米國たる者聊か食指動かざるを得まい▲英佛から對米戰債支拂延期を申込んだに對し、米國は、上院外交委員長ボラー氏の名で、自國の軍備はしきりに擴張しながら、對米債務を踏まんとは押しが强いとの意味を聲明した▲之れも一理ある、英佛が何と出るかは見物だ。

市況(十五日)

株式　內地株軟り　當市昂騰

內地後場有力株の軟りを眺め當市も延五品四十錢乃至八十錢高、新豆七十錢乃至一圓四十錢高、大新一圓十錢高、東新一圓八十錢乃至二圓十錢高と上伸す

◇定期・後場(單位十錢)

銘柄	當限	先限
新豆 寄	[illegible]	[illegible]
新豆 引	[illegible]	[illegible]
錢鈔 寄	[illegible]	[illegible]
五品 寄	[illegible]	[illegible]
五品 中	[illegible]	[illegible]
五品 引	[illegible]	[illegible]

◇延取引

銘柄	寄值	高值	安值	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

特產　銀高利かず　高粱堅調

定期の後場は大豆は銀高と邦商賣に軟調を辿り豆粕、豆油は閑散乍ら大豆安に弱保合を示し、高粱は邦商買に銀高も利かず堅調に引けた。

◇定期後場(錢建)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高值	安值	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　九十一車

▲普通大豆出來不申

▲豆粕(弱保合)單位厘

限月	寄付	高值	安值	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一萬四千枚

▲豆油(弱保合)單位錢

限月	寄付	高值	安值	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一千五百箱

▲高粱(堅調)單位厘

限月	寄付	高值	安值	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　十四車

▲包米　出來不申

◇現物後場(錢建)

銘柄	寄付	大引
混保大豆(袋込)	五一〇	五一〇
普通大豆(袋物)(裸物)	五〇九	五〇八

出來高　二十車

銘柄	寄付	大引
豆粕	一五八〇	一五八〇

出來高　五車

豆油　出來高　四千枚

豆油　出來不申

高粱　出來不申

包米　出來不申

錢鈔　爲替安　當市續騰

日米爲替第四回同事、第五回八分の一安を入れ當市一段と昂騰す

◇定期後場(單位厘)

限月	寄付	高值	安值	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　期近　八百六萬圓

◇現物後場(單位厘)

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金)三萬三千圓(銀對洋)八千圓

商品　麻袋軟り　綿糸急騰

大阪三品後場引は前場引に比べ各限とも四、五圓高を入れ麻袋も亦軟りにて當市商內彈む

▲麻袋定期

銘柄	約定期	值段	枚數
錦筋	一月末	[illegible]	[illegible]
同	二月末	[illegible]	[illegible]

出來高　九萬枚

▲綿糸定期

銘柄	限月	值段
福助	二月限	[illegible]
同	三月限	[illegible]
同	同	[illegible]
同	同	[illegible]
同	四月限	[illegible]

奧地市況

銘柄	寄付	大引
▲奉天票	[illegible]	五六、五〇
▲奉天大洋	[illegible]	[illegible]
▲開原大洋	[illegible]	[illegible]
▲哈爾濱大洋	[illegible]	[illegible]
▲新京大洋	[illegible]	[illegible]
▲安東鎭平銀	[illegible]	[illegible]
▲哈爾濱大豆	[illegible]	[illegible]
▲同小麥	[illegible]	[illegible]
▲新京大豆	[illegible]	[illegible]

市場電報

神戶特產

銘柄	值段
大豆現物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
豆粕先物	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	[illegible]

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
新鐘	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

銘柄	後場寄	後場引
東新 當	[illegible]	[illegible]
東新 中	[illegible]	[illegible]
東新 先	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]

大阪株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
大新	[illegible]	[illegible]
新鐘	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

大阪株式(短期)

銘柄	後場寄	後場引
大新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]

神戶期米

限月	後場寄	後場引
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]

第一回日本派遣の滿洲國留學生

由緒正しい公達七名

滿洲國では日本への第一次留學生を派遣すべく選定中であつたが十五日左の七氏を陸軍士官學校に留學せしめることゝなり十八日新京發(午後四時三十分)大連よりうらる丸にて内地へ赴くことに決定した、然して第一次の留學生七氏は滿洲國においては上流生活者の子弟で内には溥儀、裕哲兩君の如きは舊滿朝時代の皇族であり金毓元君は執政從弟、趙國均君は参議臧式毅氏の孫に當る何れも由緒正しい公達許りである

金毓元(二五)溥儀(二五)趙國均(二五)張荊(二二)馬驥良(二三)裕哲(二四)祁忠(二五)(以上六名侍衞官)(秦事官)

尚右七氏の留學生は十九日午前八時大連着の豫定で上京後は成城學院に入學し來春四月士官學校に入學することになつてゐる【新京電話】

哈市郊外に移され優遇さる

匪賊愛國の手から三社員無事に歸る

【ハルビン特電十五日發】約三月半に亘つて捕はれの身となり北滿の田舍を引廻された滿鐵社員、朝倉、山内、恒見三氏は中野政輔氏が仲に入つて滿鐵事務所と賊の頭目との間に引渡し交渉を重ねた結果十四日午後四時三十分三氏連れ立つて無事事務所に歸り着いたその談によれば

賊は頭目愛國の指揮する四十名の組で馬船口で捕はれると同時に自動車から引降され泥濘の中を引き廻され一日呼蘭の南方村落に隱まはれ四十日程こゝに居たがまた引き出されてハルビン郊外秦平橋に移され十月始め頃から今までこゝにゐた、ハルビン事務所から極く近くのところに居ながら交渉捗らず實にもどかしい思ひをした

なほ最近に於ては交渉順調に進むと同時に賊は三氏に對する待遇を良くし何等不便を感ぜしめなかつた由で三氏とも血色も良く至つて元氣である

市議選擧違反事件

本格的取調べに入る

大連地方檢察局では十四日朝より田尻、龜澤、上原三候補の選擧違反事件の本格的取調を開始し田尻候補を召喚、池内檢察官係取調べたが同氏の違反は森虎一、岡島長之助氏等の紹介で逢坂町遊廓數樓を訪問、投票勸誘を行つた事實によるもので同氏に關する事件はこの程度で取調べ完結する模樣である、龜澤氏の違反事件は朝鮮人有權者を狙つて戸別訪問を行つた事實が發覺してゐるらしく十四日午後四時ごろ李斗衡外數名の鮮人有權者を召喚井關檢察官の手で取調べてゐるがこの外三業組合方面の違反事件と共に大體において確證を握つてゐる模樣である

龜澤市議の召喚も兩三日中と見られてゐる、上原市議に關する違反事件は目下高井檢察官係引續き取調べを進めつゝあり同氏が連鎖街を中心に戸別訪問を行つた點を追究し十四日は連鎖街常盤町通勝又洋服店主勝又文彦氏外數名を召喚取調べた

下田檢察官長

管下の初巡視

下田檢察官長は十五日から五日間の豫定で州内司法事務の初巡視を行ふことになつた

一家六名壓死

横須賀の崖崩

【横須賀十五日發】十五日午前一時半頃横須賀市汐入町五四二、地先高さ三丈餘の崖が大暴風雨の爲め大音響と共に數十坪崩壞し崖下の海軍工廠職工三木辰三(五七)妻さく(四八)長女筆子(二一)次女たつ子(一三)三女よし子(一〇)四女まさ子(六)の一家六名は生埋めとなつたので青年團、消防隊、横須賀海兵團等より救援隊出動掘出しに努めたが今朝五時半に至り全部死體となつて發見された

沖繩被害甚大

【那覇十四日發】十二日夜から十三日にかけ沖繩を襲つた颱風は十三日午後六時には秒速三七米を示し同夜半には四七米に達し物凄い勢ひで吹捲くり十四日拂曉に至り漸く鎭靜したが海水浸入の爲め野菜の被害甚大で殊に移出用トマト、キヤベツ、パパイヤ、バナナの全滅せる土地もあるが詳細不明、尚颱風通過地宮古島、久米島は被害最も大なるも通信杜絶し詳細不明である

七五三の宮詣り

十一月十五日は七五三の宮詣り、朝から北風に吹き捲くられて去年よりもちつと寒いが天氣は申分ない晴れ、美しく着飾つた可愛い盛りの坊ちやん、嬢ちやんが、母さんや姉さん達に手をひかれて三々伍々お宮詣りの列をなす「この子の末幸福せになる樣に」と温かい親心にお札をおさめに詣る晴着の袖の翻へるのも美しい、可愛らしい紅葉の樣な手を合せて無心に拜む七五三の坊ちやん嬢ちやんの數は午前中に既に大連神社へ約千人、沙河口神社約三百人、去年よりちつと多い樣である、時代相は遷り變つては行くが今に變らぬ親心、この行事は變らずにゐる、服裝も何故か洋服よりも和服が大部分であるのもうれしい【寫眞は大連神社で】

同胞救助の古着集る

寒さに向つて鮮人同胞の救助に奉天領事館ではこの程大連にあて古着などの寄贈を依頼して來たので各小學校では家庭で不要とするものを集めたが、寫眞は朝日小學校の兒童が持寄つた古着の山

滿鐵射擊部小銃大會

廿三日に擧行

滿鐵運動會射擊部では來る二十三日午前九時より春日池畔大連市民射擊會射場において左記規定に基づき昭和七年度小銃射擊大會を開催する

▲巨離二百米十圈的▲使用銃モーゼル歩兵銃▲彈丸五發▲姿勢伏勢▲射票料會員十錢、學生二十錢、會員外四十錢▲賞品成績優良者三等まで賞品を贈呈、二十五點以上獲得者にも同樣

なほ當日各部對抗競點射擊を行ひ優勝部には優勝楯を授與することになつたが各部の編成は出場會員中の各部より選手五名宛を一組として(組數に制限なし)出場せしめ總點數の多き組を以て優勝組とする

佐藤曹長以下十二勇士遺骨

北滿の曠野に轉戰遂に名譽の戰死を遂げた佐藤騎兵曹長以下十二勇士の遺骨は十五日午後四時四十五分着列車にて來連十六日午前十時出帆ばいかる丸にて故郷へ悲しき凱旋をすることになつた

各地の兵匪を掃蕩

續々と歸順し來る

唐聚五の行方

樺甸附近に遁入す

わが軍の討伐により東邊道一帶の根據地から追拂はれた唐一派は四散し唐は目下樺甸附近に遁入し畝綫南方地區に遁走した如くでその他は四散し或は歸順或は歸農して殘兵の糾合に焦慮しつゝある模樣であり、李春潤は重傷を負ひ安奉線南方地區に遁走した如くでその殘りの少數のものも頭目を失つて何事もなし能はず今や東邊道一帶の治安は恢復せられ農民は安心して家業に從事してゐる、また豫て避難してゐた農民も續々として歸還し既に討伐前奉天に避難し其後山城鎭に避難中の鮮農八百四十五家族約六、七百名も十日東邊道各地に歸農した、また十三日新京を出發した東邊道討伐風間枝隊は同日双陽河に進軍小川〇隊と近く合し北部地區の匪賊大掃蕩をなす筈【新京電話】

丁雲鵬ら歸順

濛濛地方に蟠居してゐた匪賊頭目五千事丁雲鵬以下七十七名はこの程在營盤の川上隊長に歸順し自ら完全に武装を解除して誠意を示し縣長より證明書を受けてそれ〴〵歸郷した【新京電話】

北滿の兵匪

續々歸順

【ハルビン特電十四日發】丁超、李杜は依然密山にあつて反吉林軍

本ものゝ寒さ

若草山觀測所

チラツと初雪を見せて忘れたやうな暖かさを續けてゐた滿洲の寒さも十三日夜來からまた寒氣に逆戻り、三寒四温の例にならつてこれからは漸次寒くなり愈々本格的の寒さに入つて來る、若草山の觀測所に伺ふと

十三日までは北滿に旋風が滯留してゐたので滿洲一帶は南の風を受けて暖かつたのですが十四日明方にこの大陸旋風が移動しその後へ襲つたのが高氣壓、急にどん〳〵昇りはじめたので氣壓が昇り興安嶺方面は十四日朝五時頃には七七四ミリといふ主部を示してゐます、その餘勢が滿洲一帶から朝鮮にかけて走つて來たゝめ北風や、強く濕度も下つたわけです、濕度は十四日から十五日のあけ方にかけてずつと下り零下を突破するでせう

討伐狀況

吉奉地區

日滿兩國の討伐隊は豫定の如く滿洲子中央地區討伐隊服部兵團の主力は十三日既に壕安に進入し、匪賊は右の進擊の結果目下一般に西北方滿鐵本線の方面に移動しつゝあるやうであるが、彼等の擊滅せらるゝのは愈々目睫の間に迫つてゐる【新京電話】

四平街附近の匪賊を爆擊

我が飛行機は四平街東方約六里、十里堡及び八里堡附近にて約五百の匪賊を發見しこれを爆擊して多大の損害を與へた、娘娘山から前進した北部地區匪軍協力部隊小川〇隊主力は、十三日双陽に〇隊は十二日午後斧路河又滿洲國公安隊は乘馬討伐隊と共に吉林大水河方面から進擊し十三日斧路河に進入した、右滿洲國公安隊は大水河南方地區で數百の匪賊を擊破し敵主力を西南方に擊退したが一部は北方大荒地方に脱出した模樣である【新京電話】

政治工作員を各地方に派遣

吉林省公署において外殼來東邊道方面へ討伐に王道主義普及宣傳のため宣撫員の多大の功績を收めたるに鑑み右方面以外の地域にも政治工作委員を派遣し王道主義の徹底的宣傳を圖るため永吉伊通その他の要地に六十名の工作員を派遣することになつた【新京電話】

張臺子で擊退

匪賊頭目張洒子の率ゆる約二百の賊團は十五日午前零時半頃張臺子西方馬峰臺村に到着し宿營したとの情報に接した煙臺中島部隊長は石川中尉をしてこれが夜襲を敢行せしめ同部隊は午前一時煙臺を出發後陰に乘じて同村を包圍し逃げ惑ふ賊團に痛快なる砲擊を加へ殆ど全滅の憂目を負はせ夜明けを待

警官に寄する無限の信頼

サイドカーを寄贈

星ケ浦住民達の美談

大連における唯一の國際住宅地である星ケ浦は風光明媚の文化住宅地でもあり又夏期避暑地として同地は近來各國要人の往來頻繁を極め殊に過般にはリツトン卿を始め國際聯盟一行の大連における宿泊所であつた等國際地としての大連星ケ浦は益々重要地となるので所轄沙河口署もこれ等大連市を代表する同地方面の警備には特に腐心し萬全を期してゐるが同地居住民も此同署の苦心に酬ゆるため前には約五千圓を投じて星ケ浦文化住宅地にふさはしい廳下一を誇るモダン派出所(現星ケ浦派出所)を新築寄附したが更に同地居住民は過般星ケ浦を襲撃せんとした數名の匪賊を派出所員が逮捕しこれによる強盗被害を未然に防いだ等居住民が警察當局を信頼すること益々厚くなつて來たが、居住民はこれ等警察當局の努力を大いに感謝し今後の犯罪豫防、事件發生の際には何分にも星ケ浦は遠隔の地であり交通不便であるのでこれが警備の敏速を圖るにはどうしてもサイドカーが必要であるからこの感謝の意味を含んで同地區民代表はこの程來このサイドカーを寄贈すべくより〳〵協議中であつたがいよ〳〵一臺寄贈することに決定し十四日より購入費募集に着手したが一臺約千八百圓の豫定で居住民は是非とも今年中にはわれ〳〵のサイドカーを贈らうと大いに意氣込んでゐる

淋病胃腸無料治療

一、淋病、胃腸病に惱む人多し又藥其他の療法も多くあれど根治不能多く慢性となり苦む人多し
一、之れが根治療法にはあらゆる光線中の治病此上なき有効光線なりと昭和三年十一月各國の稱贊を受けし透過光線治療に限る
一、此光線は人體に苦痛なく皆肉透滿殺菌、治癒二作用あり因つて淋病の殺菌、胃腸の新陳代謝を行ふから根治請合
一、淋病根治　林菌死滅　短日に根治請合
一、以上は多年當地に開業實證する處
一、根治療法は此の療法に依るの外なし
　眞否實驗の爲め初日無料
　大山通二ノ四二林洋行樓へ入ル中程
　透過光線科本院主
　ジビエル　荒川　泰

來春旅順に住む

一先づ大谷光瑞師けふ歸國

旅順に新居を構へ落ちついて滿洲開發に力をつくす事となつた、大谷光瑞師は一先づ内地における關係方面と種々打合せのため十四日出帆うすりい丸で内地に向つたが滿鐵をはじめ旅大知名士多數の見送りを受け出發に際し語る

今度來るのはどうしても來春だわしのことだから何日頃とは判然と申されん、日本の政治方面の關係も多忙期に入つたことだし勞々色々話合ふ筋もある、新京迄行つて滿儀執政、鄭國務總理にお會ひしたが單に御挨拶をしただけに過ぎない、滿洲國の産業を開發さす事は最も緊要事だが例の大石橋附近の棉花の栽培等もその一つの試みとして滿洲國政府に獻言しておいた、要するに滿洲の産業開發は、北は小麥、南は棉花そして鑛山からは金を採る事だ、金も金塊を選ぶよりむしろ砂金を大々的にやるべきだ、集めた砂金を資本に事業を興して行けば好いぢやないか、それにしても匪賊の討伐が一問題だ、どうしても徹底的にやるべきでこれは擧國一致してゐる輿論だ、しかしこの方面の事は軍に一任しておいて安心と思ふ、自分は今迄上海に家をもつてゐたがそれを今度旅順に移した、したがつて時々來る、別に永住さが何さかでなくわしの事だからどこに飛び歩くかわからないよ

應援警官赴京

小崗子署より

新京時局警備應援のため小崗子署より立石部長外二名が選拔され十四日午後十時發列車で出發することになつた尚大連署より三名、沙河口署より二名同列車にて應援のため北行した

福神漬とすし送れ

避難民の訴へ

【ハルビン特電十四日發】小松原委員長はハルビン特務機關に電報を寄せ避難民は日本食の缺乏と無聊に苦しんでゐるからすし辨當、福神漬及び蓄音機、日本レコードを送附されたいとあつたので十四日朝七時十五分チチハル發第二、三團委員搭乘の二機に託して食糧品を送つた、十五日には蓄音機を送る筈

岡大尉一行

途中引返す

【チチハル特電十四日發】チチハルを十三日早朝出發した、ダウリヤ行き岡大尉一行は飛機に故障を起し八時虎爾虎拉より引き返し再び出發したが大興安嶺にて猛烈な吹雪に會ひとチチハルに引き返した、零時無事到着す

于氏邸弔問者

于氏邸の十四日午前中の主なる弔問者は左の諸氏

執政府代表趙景祺、滿洲國政府代表壽書彰、臧式毅氏代理曹承宗、大連民政署長永井四郎氏代理、同庶務課長井上謙三郎、相生由太郎、小川市長、滿電專務取締役石橋米一、國都建設局總務處長結城清太郎

大官暗殺事件

近く送局さる

【東京十四日發】君側の大官要路大官暗殺陰謀事件に重大役割を持つ獨立青年社岡田、天行會紅田等の取調に依りピストル二挺及び爆彈は紅田が滿洲より手に入れた事明かとなつたので十四日午後より帝大鹽田外科に入院中の監主紀玉譽志雄(二二)に就き取調を行ひ數日中に一件書類と共に送局するに決した

蘭溪塾を設立

忠君愛國の言葉が從來兎角念佛的に稱される嫌ひがあるに鑑み忠君愛國即實生活といふ協働精神を鼓吹せんと野田蘭藏氏が強調する君臣一體性原理を指導原理とし同志を糾合し皇道主義を發揚せんと今回蘭溪塾が設立されたが元江南塾主富田昇氏が塾主となり市内乃木町七番地に假事務所を設けて專ら協働精神の普及を圖るべく慨にその綱に就き協働パンフレットを

日本總會へ童子團代表出席

來る二十日より三日間に亘り開かれる日本少年團總會に出席すべく滿洲國童子團一行十九名は十七日午前九時新京出發、二十日午前八時半東京着、當日十日その間東京を始め日光、大阪、京都を見物種々知見を廣め一日神戸發香港丸にて四日午前八時新京に歸着する筈

廿日出發に變更

滿洲國童子團は日本の結團式に参列のため十七日新京に全國童子團集合し出發のはずのところ二十日に變更午後三時二十四時安奉線にて日本に向ふと【奉天電話】

西山會長表彰

沙河口署では今夏管内において虎疫流行の際壯丁並に會屯民を指導督勵し衞生思想啓發に努め防疫に多大の盡力をなした沙河口管内西山會々長周元慧氏外各會長並に功勞者二十三名を表彰し十五日三浦署長よりそれ〴〵感謝狀を贈ることになつた

拳銃で奇禍

十五日午前二時ごろ奉天列車區檢分區車掌金枝五郎氏は勤務から歸宅し自宅で友人の拳銃檢査中誤つて自分の胸部に盲貫銃創を受け即死した

榮町の火事

十四日午後七時五十分ごろ市内榮町一番地七五製麵會社傭人孫萬軒方より發火隣家に延燒して四軒を全燒同八時半頃鎭火したが原因は煙突の不始末から

故利光正路氏事務員に採用

奉安鎭に殉職した滿鐵社員故利光正路、中山紳爾兩氏の鐵道部葬は十七日午後一時から滿鐵協和會館で執行されることゝなつたが、派遣當時滿鐵臨時囑託であつた利光氏は殉職の日を以て正式に滿鐵々道部事務員に採用された

立山部隊活動

英額城北方地方討匪中の立山部隊は八日三道鎭子北方地區にて大刀會匪約百五十名と遭遇しこれに全滅的打擊を與へた、敵は死體四十三、負傷者二十二を遺棄し潰走した、わが軍には一名の損害もなく小銃六十三挺、槍六十七本及び大刀會記章その他多數の物品を鹵獲した我軍に損害なく賊の損害多大の見込みであると【鞍山電話】

……陷した我軍に損害なく賊の損害多大の見込みであると

發刊したが今後も毎月一回之を發刊し又講演會その他を催して主義の徹底を期すると

安樂椅子

今に始まつたことではないがお役所の椅子定規は一寸ほかの社會では見られない常識外れのところがある。

……◇……

自動車に轢かれ打倒れてゐる負傷者のそばに警官が立つてゐる「早く病院へ……」と群衆が注意すればお巡さんは落ちつき拂つて「ここは僕の受持區域でないから係員が來るまで動かすことが出來ぬ」といつたといふことである、これは東京の話であるがこれによく似た話が大連にもある。

……◇……

グン〳〵下る水銀が正に零下に至らんとするけふこの頃の寒さに未だスチームが通らず、ブルブル震えながらロクに仕事も手につかぬ法院のお役人と大連署のお巡さん……「一體どうしてスチームが通らないのです」と聞けば理由左の如くである。

……◇……

何んでもお役所のスチームの通し初めは十一月十五日、その終りは四月三十日と内規で定められてゐるらしい、だからこの頃の寒さでも定められた期日が來ないから寒さも我慢せよといふのである、その代り四月も末となつてオーバーもいらぬ暖かさとなつても内規だからと云つてチヤン〳〵スチームを通してゐるのだから滑稽。

會員諸君へ謹告

英邦文タイプライター科　千石節子さん
山下汽船會社大連支店へ　同科　片岡玲子さん
大連海關秘書課へ　同科　大藏美子さん
大連汽船本社へ　同科　平原文子さん
滿洲政府市政公所へ　同科　床波滿洲子さん
營口稅關秘書課へ　同科　緒方ミチさん
三菱大連支店へ　同科　稻垣雅子さん
滿洲國中央銀行へ　同科　鎌田妙子さん
五品ビル丸一公司へ　同科　林梅子さん
裕信貿易商會へ　同科　熊江淺子さん
滿鐵本社へ　同科　龍山敏子さん
海務協會へ　同科　萩原芳子さん
滿鐵本社より三井支店へ　華文タイプライター科　王孟君
奉天滿海鐵路局へ
右採用決定勤務致し居られ候間此段會員諸君へ謹告致候也
近江町　英學會

海と空と (28)

高杉晋一郎 作
橋本清史 畫

虚無（一八）

「おい〳〵ちよつと、ボール」駱山の注文したソーダ水を盆に載せてボールが運んで行く途中を、陰になつたボックスから呼ぶものがゐた。振返ると土屋と逸見が内緒事でもする時のやうに笑つてゐた。

「おや、何時の間に來てたの」

「何時の間ぢやないよ。別にこつそり入つて來たわけぢやなし」

そんな事を云ひながら逸見は手招きでボールを近寄せてから

「誰だい一體あの御婦人は」

「駱山さんのお友達」

「それだけ？」

「いやな。私の知つた事ぢやないぢやないの」

「此の間の男もゐるぢやないか。」

「從兄弟なんですつて」

「ほう」

と土屋まで意外さうに聲を出した。駱山とは此處でよく顔を合せるに過ぎない知人だつた。

「あの女の人を紹介してるのよ」

てる妻の肩に手をかけ、頻りに眼鏡を指で上げながら喋つてゐた。襄は默つて駱山の喋るに任せたまゝ、傍のボールに勘定を揃へつてゐた。それが濟むと一寸肩にかゝつてゐる駱山の手を揺つて何か皮肉な言葉でもあらう一言投げ棄てたらしく唇を開いて閉ぢると、大股にどし〳〵と肩を屏風のやうに立てゝ行つて了つた。

逸見は面白さうに、ジンのグラスを舐め舐めその後を眺めた。今度は殘つた同志の二人が、何か云ひ合ひらしい樣子で喋り始めた。それが暫く續くと、女は不意に立つて卓子から書物を取りあげくるりと踵を廻すと、少し音の立つ強さでこれも外へ出て行つて了つた。駱山は狼狽てゝ上衣のポケットから一枚札を机上に殘すと、そゝくさとその後を追つて棕櫚鉢の葉などにぶつかりながら出て行つた。

ボールはじつと傍に立つてそれを眺めてゐたが、駱山が去ると、殘された札を捨つて指にひらひらさせながら鑑定臺の方へ歩いて來た。逸見等のボックスまで來るとその札を見せて

「ねえ逸見さん、あんたなんかと大分違ふわ。ソーダ水二杯がこれだけ。馬鹿な人等」

「ほん、話せるぞ」

逸見は上機嫌でその言葉を受けて、大袈裟に腕を延ばしてボールと握手しやうとした。

「何それ。握手？ 貴方と？ いやよ」

ボールは何故か心から愉快さうにはしやいだ聲をしてゐた。

「あんた達はあんた達で、けちな野郎さ」

さうしてはつはつはつと、例のボールらしい若さに溢れた聲で笑ひ始めた。

ボールは誰にとも云はなかつた。何故か云ひ難いのだつた。

「そしたら、とてもぶつきら棒なの」

くすんとボールはさう云つて鼻をふくらまして剽輕な顔をして見せてから、少しはしやいだやうな腰附で、逸見の卓子を離れて行つた。

「ぶつきら棒か、そいつは愉快だな」

逸見はにこ〳〵笑つて土屋に同意をうながすやうに

「美人は美人だが氣障だからな、え？」

土屋は默つてゐた。

「いやあの男なかなか面白い」

逸見は獨りで感心して土屋の不機嫌さうな顔をむしろ滑稽だと云ふ風に眺めた。

「愉快ぢやないか。大體お前の友達だらうが」

「女も氣障ならあいつも氣障さ」

「さうお前此の間の事、馬鹿にされたとばかりむきに取るにも及ばないんぢやないか？」

「とにかく……」

ぶつと云ひかけて土屋は止めた。向ふのボックスを見凝めてゐるので逸見も少し顔を伸ばして見ると襄が席を立つて何か駱山と言葉を交してゐるのだつた。駱山は哨枝の間をすり抜けて出て來て、立つ

第十二回 滿日特選碁戰

先 相先先番 四段 長谷川章氏
三段 渡邊英夫氏

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

—【1】—

●一 八の四　○二 タの四
●三 ニの十七　○四 ハの十五
●五 ホの四　○六 ハの九
●七 レの十六　○八 への十六
●九 ニの十五　○十 ニの十六
●十一 ホの十六　○十二 ハの十六
●十三 ホの十七　○十四 ホの十五
●十五 への十五　○十六 …の十四
●十七 トの十六　○十八 への十四
●十九 トの十五　○二十 トの十四

對局者の感想

白曰く　十六は八と掛ける時からの趣向です
白曰く　二十は（への十七）に打たうかとも考へた

新刊紹介

文藝倶樂部（十二月號）
阿蘇の情炳（戸川貞雄）道頓堀小夜時雨（川口松太郎）深夜の笛の音（井上勝喜）怨戀假名書双紙（木村哲二）は何れも一粒選りの小説その他は左門戀日記（野村胡堂）戀愛選手（里見弴）名物道中双六（長野九紫）暮れの二十八日（平山蘆江）春を待つ人々（佐藤紅緑）二人忠治振日記（礒村野風）ジネーヴ湖畔の秘密（三上輝夫）足枷の花嫁（内海雉）人生フラフラ道中（和田邦坊）愛國覧人（保篠龍緒）等戀戀女忠臣藏は十次郎妻捧ぐ（大倉桃郎）雪の南部坂（長井太郎）悲戀の地圖（井手蕉雨）手代美男子（金澤紫雨）その外佐藤八郎の「銀座阿呆宮」德川夢聲の「浮氣國承認は藝妓、女優、女給、未亡人、ショップガールの卷」からなつてゐる、裸一貫で誰にでも出來る金儲け指南、大晦日の思ひ出（定價五十錢、發行所東京市日本橋區本町三丁目九番地博文館）

▲日の出（十二月號）
山内少將の「戰場愛馬美談」櫻井少將の「戰場人の神經」は共に感激と興味に滿ちた讀物、渡邊中將の「科學戰爭の時代來る」は大讀物「時局實話」の「汎ヨーロッパの母」はひとり日本女性のために氣を吐けるのみならず日本女性のために氣を吐いたものであり、三池水城の「滿洲國の二柱石」と共に絶好の讀物である、三角寛氏の「笑ふ日の來るまで」は警察その他の方面から材料を得て事實そのまゝを書いた實話である、左團次氏の「感激の道」は涙なしには讀まれない、卷頭の松岡洋右氏の一文は出發前に抱懷するところを洩らしたもの、天下の奇觀は卷頭色紙の「ナンセンス大野球戰」は日の出主催たる文壇、畫壇、藝界、劇壇の大家花形を集めた野球大試合である別册附録は「非常時の金と景氣の話」（定價五十錢、發行所東京牛込區矢來町七十一番地新潮社）

渡滿吟詠　生稻一翠

みなつくし秋もうろうと出船かな
もう〳〵と出船ぬらすや秋の雨
磯千鳥むせぶ出船や秋の雨
島々におしむなごりや瀬戸の秋
半日の荷役を船の小春かな
支海にまた見る旅や秋の月
同船のおもひ〳〵に月見かな
小春日やニーヤがなかす籠の鳥
大國の民やせまらず秋の風
大和尚たい然と秋のたゝずまひ
木かくれにいつ咲く花ぞおみなへし
命見のあさやかゞやくなつめかな
戰跡の秋さひくれば驢馬の聲

木魚庵にて

秋風に木魚ならべて三昧や
忠魂の碑もゆる紅葉かな
驢馬の聲身にしむ秋の夕かな
晴々と曠野の秋の紅葉かな

伏見臺

薫陶の煙もたつや落葉たき
春の池櫻もそむる紅葉かな

速記記念日に招かれ

速がきのはや五十年と菊の宴
菊水にみづいらずなり菊の宴
速がきのうわさに花や菊の宴
祖國知らぬ子供みこしや秋祭
一と朝の吹雪に散らす紅葉かな

滿日柳壇課題

▽題 「新京」「腰」「當選」
▽句 各五句住所氏名明記の事
▽期 十一月二十日締切
▽賞 秀逸薄賞を呈す
▽宛 大連市能登町十高橋月南

けふの放送

大連 JQAK　十一月十六日

▲午前七時　ラヂオ體操
▲午後六時三十分　ニュース（六時四十分、子供の時間）
▲唱歌（一）合唱村の鍛冶屋（二）對話唱歌人形の行方（三）獨唱赤さんぽ、大連大廣場尋常小學校第四年女生徒七名（四）合唱（イ）居眠り地藏さん（ロ）こな雪、同第三年女生徒十名（五）朗讀川光の曲、同第六年男生徒、童話劇「雀の學校へ來たムク吉」同第五年生十五名
▲英語講座「ラキスト第五課」大連第二中學校片山篤郎
▲マンドリン獨奏（イ）第三プレリュード（伊藤十五郎作）（ロ）スペイン舞曲（ムニエル作）伊藤十五郎
▲常盤津「三世相錦繍文章」（お園六三洲崎堤の段）淨瑠璃常盤津佐久太夫、三味線櫻川𣘺お葉
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報
▲支那劇「戰長沙」公餘國劇社

東京 JOAK　十一月十六日

▲講演（六時三十分）「三十三年振に現れた獅子座流星雨」天文臺神田茂
▲映畫物語（七時）「人生の處女航海」細川春業、伴奏指揮稻葉興四郎
▲人形淨瑠璃（七時三十分大阪文樂座より）「心中天の網島」（紙治内の段）淨瑠璃竹本土佐太夫 三味線野澤吉兵衛

邦人救出交涉委員一行

寫眞はハルビン飛行場出發前の記念撮影で向つて左から宮崎少佐、小松原大佐、橋本中佐、岡田大尉宮崎大尉

小川部隊の大殊勳
匪魁招撫に成功
三千を歸順せしめ
一萬の武裝を解除

【新京】吉長線北部地區匪賊招撫の目的を以て公主嶺獨立守備隊第〇大隊第〇中隊を主幹とする〇〇〇名は隊長小川中佐に引率され去る十日午後吉海線烟筒山に到着した、到着と共に部隊長は滿洲國軍の指揮に任じ招撫に大活躍中の處、十一日久しく當地方に蟠居し暴威を逞しくして居た

大頭目 殿臣に關し、此の方面に活動中の小越大尉と協同し、三千の歸順並に一萬餘名の完全なる武裝解除に成功した、先づ戰はずして勝ち然も新京に近き地方の治安を回收したのは今回の討伐目的に合致し、小川部隊勞頭の殊勳であらう、尙引續き恩威並び行ふ巧妙なる作戰の下に着々附近匪賊の歸順武裝解除に大活動中である、同行せる宣撫員一行も永久的樂土建設の基礎構成に

大活躍 を開始し、東邊道方面にも增して成果を舉げつゝあり、此の駭身的活動に依り王道主義滿洲國の完成も近き將來に約束されつゝある事を、記者は現地に於て痛感した、尙東邊道に於て匪の手中に陷りたる日本人警官高澤氏外一名、並に吉林軍朱司令及び同夫人を奪還した頭目殿臣以下三千の歸順部隊は最後の殊勳であつて、而も彼等の歸順の誠意の現はれである奪還された右各氏は十一日烟筒山通過、吉林に歸還した

日滿兩國旗で
皇軍を歡迎
殿臣誠意を披瀝す

【新京】以前は居住者三千餘名で一あつた烟筒山は現在千名内外とな

黑龍江省の
政治と軍事（5）
黑龍江省長　韓雲階

軍事關係（三）
他變の虞れ無き各旅長

王樹棠、王克鎭、周作孚、徐宗新等の各旅團所屬の官兵は半分以上新しく任命したものであり、純良にして頗る大義を明かに知つてゐる。例へば此度周作孚部が頑強に巨匪に對抗した事、王克鎭部の屢々賊の鋒を挫きて哈部を見よく保全した事、徐宗新部の占山を征伐した事、王樹棠等部の勇敢に李海靑を討伐した事王樹棠部のフラルギに於ける蘇炳文部叛軍を驅逐したる事等の事實に徵して、之皆軍を以て衆に敵し屢々奇功を樹てたもので、何れも滿洲國の正式基本軍隊と見做すべきものである。

日本軍の援助を希望す

匪患の猖獗を極めたことは既に上述の如くであるが、心から日本の滿洲國に現在駐在する軍隊以外に尙速かに三個師團を增派して吉、黑各省毎に一個師團づゝの兵力を增加して頂けば全國の匪賊を根本的に肅淸することが出來る。惟ふに滿洲は土地廣大の上鐵道が僅少である。日本軍隊が若し僅かに鐵道沿線にしか駐軍しないとすれば、駐軍地が非常に少くなつて手の屆かない場合が多くなる。匪賊は「日本軍は鐵道沿線を離れる事が出來ぬ、鐵道範圍以外に於ては恐るゝに足らぬ、それは日軍は決して鐵道を離れて追撃する事が出來ぬからである」と云つてゐる。之に依つて見ても日本軍隊は往々にして手の屆き得ない場合のある事が分る。若し省毎に一個師團を增派すれば勞せずして之を剿滅するの餘裕が出來、啻に匪徒をして狀態を來からしむるのみならず、滿洲軍隊も亦之に依つて

剿匪に關する意見

民苦を察して
飜然計を換へよ
金憲立氏より蘇炳文へ

【チチハル】十日チチハル市政局長金憲立より和平解決に對し蘇炳文及び在海拉爾陳參議宛左の無電を發した

蘇炳文に
通信筒投下
第二救助機が

【チチハル】十三日午前六時三十分チチハル飛行場を發して一路ダウリヤに向つた第二回機は東支鐵道に沿つて途中フラルギ、ジャライノール、ハイラル方面一帶にソビエット政府は邦人救出にあらゆる好意を寄せつゝあり、ソ聯政府が蘇軍を援助する等の宣傳は全く大勢を知らざる愚蒙の宣傳のみ、學良は目下山東の問題に沒頭、蘇軍を援助することは到底不可能なり日本軍は兵を續々齊々哈爾一帶に集結しつゝあり今にして意を決せざれば悔を永遠に殘さん

海交の部下
二名を逮捕

【新京】公主嶺憲兵分遣隊に於ては十一日午後七時より公主嶺支那街旅館飲食店の一齊檢査を行つた結果蘇連科、張文貴の二名を逮捕し取調の結果匪賊頭目海交の部下にして營長の職にあつた

北滿農產物
本年の作柄概況
一割二分より三割減

【チチハル】本年何等天候の影響を受けなかつた小麥ですら、例年に比して三割減收だと云ふのだから本年北滿の農產物は全く お話にならぬ程の凶作と見て大差はなからう、と云ふ前提の下にチチハル滿鐵公所の農事課試作の調査に依る北滿地方本年の農產物の作況を記せば左の如くである

▲小麥　約四十五パーセントの調製を終つた小麥の成績を見るに

▲大豆　小麥の成績不良に反して、雨に降籠められ水につかつた大豆は成熟後の天候極めて順調であつた爲め前期豫想に反して品質良好、稍良作の見込である、今地方別作柄を左に示すと

齊々哈爾附近平年より二割五分減

安達附近平年の二割五分減

▲粟　草丈の伸長比較的良好なりしも多雨に苦され結實不良平年の三割減

▲高粱　一般的に不良平年の二割減を豫想し得べし

▲包米　稍豫想より良好平年の一割五分減

美術を通して
日滿親善座談會
第二回滿洲展を機會に

【新京】大連及奉天で開催各方面から非常な賞讃を得た第二回滿洲美術展覽會は來る十九、二十日の兩日滿洲文化協會主催で新京西廣場小學校講堂に於て開催することに決定したが新京での展覽會は最初の催しだけに滿洲國側要人連も頗る期待し鄭國務總理以下各部總長も參觀することになつてゐる尙主催者側では美術を通して日滿親善を圖る意味から會場内に於て日滿交驩の座談會を催すさうだから開會前既に非常な人氣を呼んでゐる

米谷上等兵
遺骨通過

苦力列車を
十三日より增發
南下の苦力大群に惱み

【新京】北滿が愈々結氷期に入つたので各種の工事に從事してゐた苦力の大群は大擧して雪の曠原から南下しつゝあるが、これがため滿洲國建國後激增した一般旅客に大恐慌を來し鐵道當局でも苦力輸送に就ては非常に惱まされし、現狀の旅客列車では如何に客車の增結を圖つても不可能であるため特に一本苦力列車を增發して當分の間南下苦力の輸送消化を行ふこととなり十三日よりその實施を見た

宣撫員一行
各地に活動

【錦縣】十三日奉天より派遣された滿洲國宣撫員一行は紀家山の東北方惡家堡に於て村長以下村民有志を招待し新國家建設意義其の他につき懇切なる說明をなし政治工作に努めた

電話託送電報
取扱開始

【チチハル】齊々哈爾電信局にては今回電話託送電報の取扱ひを開始することゝなつた

中央銀行紙幣
發行高

【新京】十月二十八日より十一月三日に至る間中央銀行紙幣發行高左の如し

發行高　一二一、七一九、〇〇一元七〇

準備高　六三、九八一、一八九元五九

保證高　五八、七三七、八一二元一一

日滿商工會役
員聯合懇談會

聯合協議會に
紀藤氏出席

特產商組合
定期總會

守備隊初年兵

谷山畫伯の
作品展覽會

國難日本刀（155）

高桑義生作　京極佳夕畫

風雲けはし（二）

午の刻を過ぎる頃ほひ、人馬の煙りをたてゝ、一隊の兵が横濱の市中に入つて來た。

沿道は見物の群集だ。かれらは極度に緊張し、顔色を變へて、物々しい武裝の兵を送迎した。

「いよ／＼戰がおッ始まる。これが先發隊で、あとから、續々とやつて來るのだ」

「大變な事になつた。われ／＼どもは、立退きだ」

子供は手をたゝいて、躍りあがつて喜んだ。

「勇ましいなあ」

「毛唐なんか征伐しちまへ」

といつた。子供たちには難しい仔細はわからない。それで、外人を憎み、外人を嫌ふ。攘夷だ。それが人種的本能なのだらう。

しかし、この一隊は幕兵だつた。そして居留地の外人保護のために差向けられたもので、その名もいかめしい銃鎗聯劍隊、講武所頭取松平仲のひきゐるところ、當時の新式調練を受けた幕軍の精鋭である。一部はたゞちに警備についた。そして彼等の宿泊所としては、中居屋重兵衛、田中屋平八などの豪商の邸宅があてられた。

市中は物情騒然としてゐるが、女人國の港崎の廓ばかりは、かういふ幕兵たちが入り込むので、相も變らぬ賑やかさだつた。

太田町の岩平の本宅。非番の兵士が五六人、女の話をしてゐた。

「なるほど港崎もばかにはならない。」

「岩龜や五十鈴には、江戸の太夫に負けないいゝ物が居るが——おい、燈籠もと暗しだ、この家に、すてきもない美女が居るのを、御身たち御存じか？」

「フウム」

「それはゐるかも知れん。これだけの構へ、女中も大勢居るやうだから、中には見られる女もゐるだらう」

「はゝ……では、誰も知らんのだな。御身がいふやうなそんな安手の代物ぢやない。どうして、どうして、江戸中さがしてもめつたに見られない、大名の姫君にもあれだけの女はない……」

「ほう、それは……」

「いゝ加減な、法螺をふくなよ。そんなそんな女がゐてたまるか」

「ウム、まつたく……信じられないのも無理はないが、本當だ。拙者もあまりの事に驚いた」

「いつたい、そりやお何者だ。娘か、妾か？」

「さあ……それがわからないのだ。娘かも知れぬ。妾かも知れぬ。或は、女中かも知れぬ……」

「なるほど」

「拙者は、今朝、裏庭に迷ひ込んだのだ。誰も入つた者はあるまいわれ／＼にあてられてゐる場所とは全然區別されてゐる。そこへうつかり飛び込んでしまつたのだ。すると、一人の女がうしろ向きに圓窓によつて、庭の風情をながめてゐる——とでもいふところ、それが、拙者の足音で此方を向いたのだ。その顔、その姿、實に何といへんたをやかさだつた。閉花羞月、沈魚落雁といふ形容は、あれはこの女に用ゐるのだらう。拙者は思はず恍惚としてしまつたが氣がつくと、女は、もう見えなかつた。けつして嘘でないのだ」

すると、物陰で、別の笑ひ聲がした。そしてそこに出て來たのは彼等とは違つて、黒羽二重の袷に茶字に袴をはいた、瀟洒な服裝、すつきりとした、人品のいゝ武士だつた。

「はッ」

「大機、なか／＼話が上手だの」

と驚いた、大機は眞赤になつた。一同もあわてゝ居ずまひをなほして、うや／＼しく頭をさげた。

佳夕画

噂話

日活館の開館をめぐる大連映畫街近來の華々しい競映陣を一瞥すると▲先づ日活館が伊藤大河内の名トリオで久し振りにヒットした「薩摩飛脚」が面白い時代劇として期待され▲「進めオリムピック」はパ社作品上映の第一回作品として大阪支店で推薦したもの▲中央映畫館は林長二郎と川崎弘子の顔合せで長二郎ファンと蒲田ファンを合流さす文句なしの興行價値滿點映畫「不如歸」▲それに下加茂第三回オールトーキーで柳さく子と飯塚敏子を並べた「ゆふなぎ草紙」の優秀プロ▲これらの大敵を向ふに廻した映樂館は新興キネマ取つておきの作品で森靜子の舞妓姿に興味百パーセントの「新祇園小唄」▲それに昨年來頻りに豫告されながら手がつかなかつたビーブ・ダニエルス主演の「リオ・リタ」と混合プロで▲更に強味は收容力の大きい事によつて木戸の競爭で敵陣粉碎の意氣込みである▲この三館、いろ／＼な條件をつけて甲乙なしに卍巴と近頃見もの、華やかな映畫戰を展開するだらう

滿鐵映畫を SP封切 帝都三館で

キネマ漫一記

SP系帝劇、大勝館、新宿松竹座では「ロイドの活動狂」が連日好評なので去る十日より續映中であるがこれに滿鐵の製作になる「國際聯盟に與ふ」及「毅然承認へ」の二映畫を併映好評を博してゐる

前者は新滿洲國建設の營みを映録したもの、また後者はわが武藤大將と鄭總理が歷史的調印式の實況を始め溥儀執政の就任式等を收めた貴重なる記録映畫で特に我が政府がジュネーヴに送つたものである

愛唱される 大連シャンソン
大檢秋の踊り發表會
本社と女紅場が主催

本社は今春在滿邦人の愛唱歌として新興滿洲國の建設を祝し「滿蒙維新の歌」を懸賞募集し、これをビクターレコードに吹き込んで廣く紹介したが、更に今夏滿蒙の玄關大連を大衆的に紹介するため流行歌曲による三絃調の「大連小唄」を懸賞募集し、一等に中島破覺治氏作詩「大連シャンソン」二等に秋山敏夫氏作詩「大連行進曲」が當選したが、「大連シャンソン」は三絃作曲家として第一人者であり「唐人お吉」の作曲家として大衆的に知られてゐる佐々紅華氏の作曲で新進の小唄歌手である新橋の名妓喜代の家女將喜代三がコロムビア・レコードに吹込みまた「大連行進曲」は新進作曲家古關裕而氏と新進歌手米倉俊英氏のコムビにて同樣コロムビア・レコードに吹込み十月新譜として賣出され、果然小唄愛好者の好評を博し大連市民の愛唱小唄として大いに歡迎されてゐるが、本社では大連檢女紅場と共同主催してこれを更に廣く紹介するために「大連シャンソン」と「大連行進曲」を振付けて大連檢番の藝妓により華々しく來る二十二、三日兩夜大連劇場にて大檢女紅場の秋の温習會を兼ねて「大檢秋の踊り、大連シャンソン發表會」を盛大に催すことになつた

◇新祇園小唄◇

長田幹彦原作、曾根純三監督、森靜子主演と申分のない顔觸れを揃へた祇園情緒映畫で何と言つても森靜子の舞妓が呼びもの（次週映樂館上映）

本社特選 新棋戰（其八）

角落先　七段△宮松關三郎
三段▲橋爪敏太郎

〔圖は六五桂迄の局面〕

△宮松氏持駒飛銀歩四ツ

△六五金　▲七七金
△六九玉　▲五七銀成
△三八飛　▲六七歩
△五九玉　▲八七金
△一四歩　▲六八歩成
△四九玉　▲五八と
△三九玉
累計百十七手

【土居八段講評】宮松君は敵に攻撃力の薄いのを頼みに強く六五金と指し危險をおかしての防手は好い。

【萩原六段解説】宮松氏の六五金は敵を指し切らさんとする目的で此處六六金では敵に七七金と打たれ次に六六桂と指されて悪いのである、又三八飛は絶對の受けで橋爪氏の六七歩は打ち得の先手である、宮松氏の五九玉も止むを得ない指さである。宮松氏の一四歩は自玉に直詰めがないのを見て次に一三歩成を狙ふ先手である、橋爪氏の六八歩成は敵に一三歩と成られ同香、同香成、同玉、一四香、二二玉、一二飛、三一玉、一一飛成、二一香、一二香成の順となつては悪いので極力先手を取つて手順に自玉の囲ひを作る目的である

對支那戎克貿易に南京政府の壓迫

取扱規則を改訂發布

支那政府では滿洲國海關接收以來事毎に大連港壓迫の態度に出でつゝあるが今回又復大連對支那各港貿易に重要な役割をつとめつゝある戎克に對し取扱ひ規則を改訂峻烈な壓迫を加へつゝある、卽ち上海海關では去月二十四日告示を以て左の如く戎克取扱ひ規則を改訂發布した、卽ち

一、中國と大連間の貿易に從事する戎克は戎克規則の定むる所に從ひ必要の手續を經て外國貿易戎克として登記しこの種戎克に課せらるべき總ての制限に服することを要す

二、牛莊及安東に通商の爲め航行する戎克は國內通商船たるの資格を所有することを得、但し前記二港又はその附近の地より外國貨物を運搬する場合は海關所在の中國港に限り直航することを要す

卽ち大連を滿洲國の安東、營口兩港と差別扱ひとし大連港に對する敵對行動を益々露骨化したもので過般の大連港積出貨物に對する輸入稅徵收、領事證明制の大連港適用とその軌を一にするものである

明年一月以降は三倍を徵收

領事查證制過怠金

支那の外國輸入貨物に對する領事證明につき上海海關では本月五日附告示を以て領事查證發給規則第九條（領事證明なき輸入外國貨物に對する過怠金徵收）のBの項卽ち「十一、十二月中外國より積出されたる貨物は十金單位の過怠金を徵收する」項は從來通り五金單位に改訂せられたが、明年一月以降は該條の規定通り三倍の十五金單位を徵收される旨を關東廳に通報があつたので關東廳では十四日附を以て各民政署長並に各商議會頭、滿洲重要物產組合長宛移牒した、尙支那政府では飽く迄滿洲國の獨立を認めざる建前の下に外國貨物以外の滿洲國產品にして營口安東積出のものに對しては領事查證を要せずとし、たゞ大連港積出のもののみに領事查證料を徵收してゐる

十月關東州貿易依然として旺盛

前年に比し輸出約九割 輸入十五割の著增

關東廳發表＝十月中海路に依る關東州貿易は左の如し（單位圓）

	十月中	前年同期比較增減
輸出	三一、三三一、〇三三	一〇、三〇九、三四八
輸入	一九、六三〇、八二七	一一、七〇〇、〇三三
合計	四〇、八六三、八六〇	二一、九九九、三八一
出超	一一、七九三、三〇六	一、三九二、六八五

卽ち前年同期に比し輸出は約九割四分、輸入は十五割、總貿易額に於て十一割一分强と夫々著增してゐる、今これら主要輸出入品につき前年同期との增減の著るしきものを見るに輸出に於ては豆油が數量に於て八割減、金額に於て六十七萬三千餘圓減と約六割二分の激減を示したると石炭の十萬七千圓減の外主なるものは一齊增加、殊に大豆の數量に於て八十四萬二千擔增（約五割三分强）金額に於て七百八十七萬四千圓增（二十割五分）が著るしく注目される、次に輸入に於ては小麥粉が數量に於て卅三萬二千袋（約十五割增）金額に於て百十三萬四千餘圓（約三十七割強）なる激增せるをはじめ綿織絲數量三十割增、金額六十五割增、綿織物百七十七萬八千圓の著增、綿織物百七十七萬八千圓增（約二十四割增）麻袋數量四割增、金額八十一萬六千圓增と約三割四分の增、金屬製建築材料二十三割增の八十三萬二千圓增と著增、油脂十七萬四千圓增と著るしい飛躍を爲してゐる、今十月中の重要輸出入品並に一月以來累計を示せば左の如し（單位圓）

▲輸出重要品

	十月	累計
大豆	一一、七七三、六八一	九一、八七〇、四六〇
小豆	三六〇、三二一	三、四六四、八六九
高粱	二〇〇、一三五	八、一九六、五九五
玉蜀黍	三六、七四〇	一、〇四八、一六五
落花生	一五〇、九一五	四、八六二、六六一
蘇子	六七、六二〇	一、七二五、七二一
製鹽	四四三、一〇五	三、一三六、四七三
煙草	四八、一七〇	九〇六、七〇六
綿織糸	四六九、一七八	五、四四二、一二七
野蠶糸 毛及毛糸	五四、九七九	八〇二、二六六
鐵及鋼	一八〇、八六六	一、一〇七、五四〇
皮革	一六八、五六五	三、三二一、八〇一
豆油	一六六、九三三	二、五三六、九一一
セメント	四一三、九四四	一六、六五三、七六三
	二一、七六八	六二一、八六一

日滿貿易將來と見本展示座談會（四）

八日奉天洞庭春に於て

●上田團長● 福井の人絹、廣島の罐詰め下關の水產、中でも福井の人絹は輸出に最も活氣がある樣でありました、大阪、神戸、名古屋等の生產業は餘り好況でない樣に見受けられました、支那方面に賣場を持つて居た者は今後滿洲に向つて販路を開かんと熱心に研究しそれに就いて最も確實な方法で取引をやりたい希望を有してゐる人が多かつた樣です

●永江氏● 中には輸入組合等の手を經ずに直接奧地の商人と直取引をしたい希望を持つて居る人も相當ありそれに就いての取引方法等を尋ねられた人もありますそれから滿洲の商人はどうも金拂ひが惡いといふ意見もありました

●矢部氏● 內地各縣商工會議所商工組合、名古屋日滿通商協會、岡山輸出協會、廣島滿洲貿易協會等では滿洲輸出に對する統制をとつて進んで行かうと努力中でありますが資金運用等の關係で

一、二縣出張員を奉天に置いてある處もあり之によつて日滿貿易の斡旋をしてゐます

●永江氏● 日本から輸出されるもので附屬地のみで消費されてる樣に考へてゐる人もありました

●吉田氏● それが所謂認識不足です

○解說の點に就いて

●永江氏● ポスター、廣告文等をお目にかけて滿洲人向きのする色彩其他に關して注意してあげた事があります、又中山太陽堂等は圖案を持つて來られて色とか線等に關する批評をして貰ひたいと云はれました、ポスターの種類、文字等について種々研究されてゐました

●上田團長● 內地のポスターを見て參考になる事もありました、滿洲に取引を持つてゐる人で新聞廣告等利用したいからどんな方法がよいかと聞かれる人もありました

○關稅に就いて

●矢部氏● 關稅問題に就いては各地の懇談會に於いて眞先に出されたものです、何時どんな方式によつて改正されるかとかの質問があり團長から詳細に說明されたので內地側でも非常に參考になつたと思つて居ます

●上田團長● 關稅に就いては、殊に大阪は矢ケ間敷しく云はれ話題の半分を占められました

●千原氏● 關稅問題は各地共下げて吳れの一點張りでした

●永江氏● 內地の同業者は輸入關稅ご…を研究されてゐない樣です

●廣谷氏● 先月八、九兩日安東で開かれた全滿商議聯合會の諮案として關稅問題が提出され其の席上で從來滿洲は御承知の通り國民政府の制定せるものを其のまゝ踏襲して居るのでありまして一般の關稅に就いては私は大體に於いて七種差等稅率程度に滿洲國と日本との間に協定して貰ひ度いと云ふ事になりました、此んな不合理なものは一日も早く關稅協定に先立ち辦法によつて協定して貰ひ度いので當局さる事となつてゐます、滿洲國政府も考慮してゐるでせうが此方から意議された結果はどんなものでせう

●廣谷氏● 滿洲國政府でも考慮中で列國との間に關稅協定をなすべく準備中であります

對日貿易 五割乃至七割

對支貿易減少

次に主要輸出入國別に見るに左の如くであるが對日貿易は輸出五百九十萬七千四百三十圓、輸入一千三百四十九萬七千四百九十一圓、輸出入合計一千九百四十萬四千九百二十一圓の大入超となつてゐる

これを總貿易額に對比するに對日貿易は四割八分弱を占め輸入額に於ては約七割弱を占めてゐる、これを前年同期に對比すれば輸出は百四十萬三千七百七十三圓增と約三割增輸入は八百九十一萬一千三百四十五圓增と約十九割四分の激增總額に於て一千三十一萬五千百十八圓增と約十一割强の增となつてゐる

支那との貿易は輸出百九十三萬六千圓、輸入三百八十六萬二千圓合計五千七百九十八萬八千圓前月に對比すれば輸入は僅かに一萬八千餘圓の增となつてゐるが輸出は二百十五萬三千四百餘圓減と約十一割强の激減を示し關稅課徵の影響を觀面に反映してゐる尙前年同期との比較を示せば輸出は百二十六萬圓を激減輸入は七十三萬八千餘圓の減となつてゐる、その他輸出に於てイギリスの百九十六萬二千餘圓增と四十三割增、オランダの四百二十萬九千圓增と五十五割增エヂプトの三百四十五萬五千圓增と十六倍增等輸入に於て香港四十八萬千五圓增と約八割增が著しいものである

▲輸出國

	十月中	累計
日本	五、九〇七、四三〇	一〇三、八八六、一九一
內地	五、一〇二、三七一	九一、五二一、一九九
朝鮮	三四三、〇八四	二、九九八、〇七六
臺灣	四六一、七七五	九、三六七、九一六
滿洲國	一四六、七一〇	一四六、七一〇
支那	一、九三六、四三一	四六、七三二、六九一
海峽植民地	六〇四、六八一	一、三二八、一四三
香港	一九一、六八一	二、三三九、〇五五
英領印度	四〇、六三三	三四三、三一〇
關領印度	三三五、八四〇	六、一九八、一九六八
比律賓	九三、六六九	八八四、〇九九
英吉利	二、二四五、八三一	一七、九九二、一四四

▲輸入國

	十月中	累計
佛蘭西	二五、八〇〇	一、六〇六、六八一
獨逸	三一四、六七六	四、七〇七、四九九
和蘭	四、九三一、〇三一	四、七七九、〇七七
丁抹	二、九一、五四二	三、三九、一三一
瑞典	六二、四三	三五、八八
諾威	一二二	五四二、一〇六
北米合衆國	一、二〇四	二、三四四、一七六
埃及	三、六五四、九〇五	一八、一六七、二〇四
日本	一三、四九七、四九一	一〇四、〇八〇、一三三
內地	一三、〇八四、七六五	九九、〇八八、一〇一
朝鮮	一三三、一二五	三、三五六、七三一
臺灣	二九〇、四〇七	一、六七〇、〇九〇
滿洲國	三一、三〇一	三一、三〇一
支那	三、八六二、二一〇	三二、〇四五、四一六
香港	一、一〇七、一六一	九、五一七、二三四
露領亞細亞	九六五、六六四	五六、九一三
英吉利	二、三九、六〇〇	二、二四四、〇九二
佛蘭西	八、八〇六	三三七、四九七
白耳義	四〇四、五六四	二、〇八八、一八〇
伊太利	三一、三〇九	四四、八八六
和蘭	五七、一〇〇	六〇二、一〇七
北米合衆國	一、八九六、三一七	一、七一六、五〇三
濠太利	一三、八八一	三九九、九八八

關東州の戎克貿易數月來殆んど杜絕

密輸取締策の影響

從來關東州の戎克貿易は少額乍らもなかく盛なものであつたが滿洲國輸入稅實施以來殆ど杜絕し當業者關係筋の注目をひいてゐる、卽ち從來關東州戎克貿易は材木が主なるもので州內より材木を積載し山東方面へ積出したものである

が滿洲國輸入稅實施後は州內より滿洲國領土港へ

戎克による密輸が增加したゝめ當局では州內より山東へ積出すものと雖も一應輸入稅に相當する保證金を納入せしめ山東に到着した上は支那側官憲の揚陸證明書を得て歸港の上これを示して前保證金の返付をなすことにしてゐる、然るに支那側では容易に揚陸證明書を交附せずこれが爲め結局保證金の返濟はならず關東州より山東に到る木材に對して滿洲國輸入稅を徵收される結果となるので木材輸出が最近九、十月において從來は約十萬本あつた州內の戎克貿易による

皆無となつた、當業者は當局に宛て便法を講じられたき旨陳情してゐるが何分戎克は當局において行先を監視すること不可能で滿洲國各港に密輸入をされるおそれある爲めこれをなすよりほかなく山東支那側官憲に對して揚陸證明書の交附方を交涉するより外なきものとみられてゐる

錢莊筋の投機研究を要す

日銀調查團新木氏談

去る六日來連以來滿洲の經濟實情につけてゐた日本銀行考查部主事新木榮吉氏外同考查部調查課員の一行四名は第一段の調查を終へて十五日午前九時大連驛發列車で奉天に向つたが昨今當地錢鈔取引の內地爲替市場を左右するとまで云はれてゐる折柄同調查員はこの方面にも特に注目して相當詳細に涉つて調查した模樣である、新木主事は語る

吾々は單に日滿經濟關係から滿洲の經濟一般に就いて調べることゝなつてゐるので各方面に亙つて出來るだけ詳しく調べて置きたいと思つてゐる、當地に滯在中滿鐵始め各取引所、銀行、金融組合等に就いて種々調查資料を得たが殊に當地方特殊の事情の下にある錢鈔取引に就ては相當深い研究を要する、例の資本逃避防止法施行以來當地方商人筋の露骨な投機から內地の爲替市場に直接影響して逆にこれを左右すると云ふこともないではないがこの問題については色少し當地の實情を調査し種々な結果を見てからでないとお話しする處まで行つてゐない、近いうちに大藏省理財局の湯本事務官も來られ種々實情調查をせらるゝやうな噂を聞いてゐるが吾々は一先づ奧地の經濟狀況を調查すべく北行する、その結果再び大連へ歸りまた未詳の點に就いて再調查を行ふか否か目下の處は未定である

悲境を突破して撫順炭好況

運炭に滿鐵當局努力

支那の排日、輸入稅賦課、內地の移入制限と過去一年間悲境を彷徨してゐた撫順炭は最近各地とも頓に好況を呈し滿鐵商事部當局もこの機に乘じて一擧に挽回せんと努めてゐる、卽ち十一月の賣炭豫想數量は

社用	七四、〇〇〇噸
地賣	二四五、〇〇〇
船焚料	五七、〇〇〇
內地	一七五、〇〇〇
海外	一二〇、〇〇〇

で、その他朝鮮等を合せると六十七萬噸に達し、豫定より實に十萬噸以上の增加を示した

この原因は寒氣に向つて地賣が增加したにもよるが、その他南支市場は排日やうやく弛みたると銀高により輸入稅の重課にも屈せず輸出增加の勢を見せ、船焚料は外國船の輻湊によりこれまた非常な增加でこれらが集つてこの好況を示すに至つたものである

しかしてこの六十七萬噸といふ近來の大量を運炭するには三十噸車にて一日七百五十車を要するのに十一月上旬は百方鐵道部が奔走したるも一日六百七十車平均で、この折角の好機を見すく逸せんとする虞があつた、また山元においても石需要增加が塊類なるため粉類の貯炭があまつて增加するので增炭が商事部の要求に添はざるに至つた

よつて谷川商事部次長は十一日河村採炭係主任を伴ひ撫順に赴き久保炭礦次長をはじめ炭礦の採炭當局者と交涉中であつたが十四日夜同連その結果に基づき十五日は朝來次長室に弟子丸輸出、前田地賣の兩課長以下各係主任、關係々員および販賣所主任らの協議を開き午餐を拔きにして商議を進め今後の對策の樹立につき協議するところがあつた

しかして撫順における兩次長協議の結果

撫順炭礦において全力をあげて採掘につとめ今月中に塊炭五萬貯炭することゝ、これに伴つて生ずる粉炭は山元において噸の增掘をすることに決定し、又運輸方面は朝鮮鐵道に行つてゐる貨車を取戾し、撫順炭礦にある土運車を出し、新線及び他線に行つてゐる貨車も出來得るかぎり廻して貰ひ、夜業その他の方法によつて貨車の利用率を增す等の方法をもつて全力をあげて今後半月間に豫定數量の送炭の實現に努力することゝなつた

湯本事務官

來月三日來連

旣報の如く湯本大藏省事務官は大連銀市場を調查するため來連することになり、その動靜を注目されてゐるが、十五日關東廳への入電によれば十二月三日午後七時五十分着列車にて來連八日海路歸東の豫定であると

鈔票急反騰

爲替安で

先週月曜を天井として急落乃至ジリ安を辿つてゐた當市は漸く氣迷ひ圈內に入つてゐたところ、今待望の爲替安を傳へてマバラの氣により急反騰した、卽ち銀塊倫敦四分の一安、紐育八分の一にて標金堅かりながら日米第一に四分の一急落を入れたるのち二回更に八分の一安の二十弗四の三、第三回同事なりしため當一圓四十五錢高の百五圓八十錢寄りたるのち六圓七十五錢まで伸し六圓四十錢と强くひけた、しかし引あと人氣は觀測區々にて氣迷ひを脫する域に至つてゐない

噸稅引下陳情

海運聯合會の依賴により大連商議では噸稅引下げについて滿洲國政府宛十四日陳情書を提出したが過般の聯合會陳情文同樣滿洲噸稅を一噸につき五錢とする內同樣引下を要望したものである

加入申込者承認

昨日土建協會評議員會

滿洲土建協會では十四日午後三時より評議員會を開催、榊谷、高岡正副會長以下小野木相談役、小黑常務理事以下各理事、各評議員出席、榊谷會長議長席につき左記各議案を審議午後五時散會

一、新京分館新築の件

二、安東支部會館新築の件

共に榊谷會長より設計概要、工費豫算、施行方法等現在の進行狀況を說明し承認

三、新加入申込者承認可否の件

卽ち鐵道工業株式會社、鹿島組間組及戶田組よりの協會入會申込に對し種々審議の結果何れも加入承認に決定

四、共濟會規約改正の件

榊谷會長より改正要旨を說明、大島書記長より改正條文朗讀、逐條審議の結果一部修正の上可決

五、新京分館事務長設置の件

新京に於ける協會事務處理の爲め職員設置の必要あり會長より說明事務長並に事務員設置の件可決

六、顧問推薦依賴の件

關東軍並に滿洲國その他新京方面の各機關との連繫その他事務發展に資する爲め顧問設置の必要を會長より說明全會一致可決

七、新京及奉天兩支部よりタイプライター設置の求水あり承認

八、新京支部改稱の件

舊稱長春支部を新京支部と改稱の件

九、入會金變更の件

協會資產の現狀その他關係上入會金を二千圓（從來一千圓）に變更するに決定

高田商議會頭

全權府會議列席

高田大連商議會頭は十六日新京において開催される全權府主催の會議に出席のため十五日夜發赴京するが同地より引續き安東經由にて京日本商工會議所總會に出席す

日滿經濟懇談會初顏合せ

【東京特電十五日發】永井拓相肝煎りによつて出來た日滿經濟懇談會特別委員會は十七日午後半拓相官邸において初顏合せを行ひ、三井、三菱の代表委員と…

市況（十五日）

特產

市場電報

株式

商品

錢鈔

爲替相場

奧地市況

各地特產發着高

上海爲替情報

當市急騰

內地株昂騰 當市も追隨